

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

2020(令和2)年度 事業報告書



2021年10月
環境創造局

目次

1 横浜みどりアップ計画の概要	
横浜みどりアップ計画 [2019-2023]	1-2
計画の方針	1-3
計画の体系	1-4
計画を進めるための財源について	1-5
横浜みどりアップ計画市民推進会議	1-6
2 2020年度の主な実績	
計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む	2-2
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	2-4
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる	2-6
効果的な広報の展開	2-7
3 2020年度の事業・取組の実績	
実績一覧	3-2
各事業・取組の実績	3-7
4 横浜みどりアップ計画市民推進会議	
2020年度の活動実績	4-2
5 各区の実績	
鶴見区	5-3
神奈川区	5-7
西区	5-11
中区	5-15
南区	5-19
港南区	5-23
保土ヶ谷区	5-29
旭区	5-35
磯子区	5-41
金沢区	5-47
港北区	5-53
緑区	5-59

目次

青葉区	5-65
都筑区	5-71
戸塚区	5-77
栄区	5-83
泉区	5-87
瀬谷区	5-93

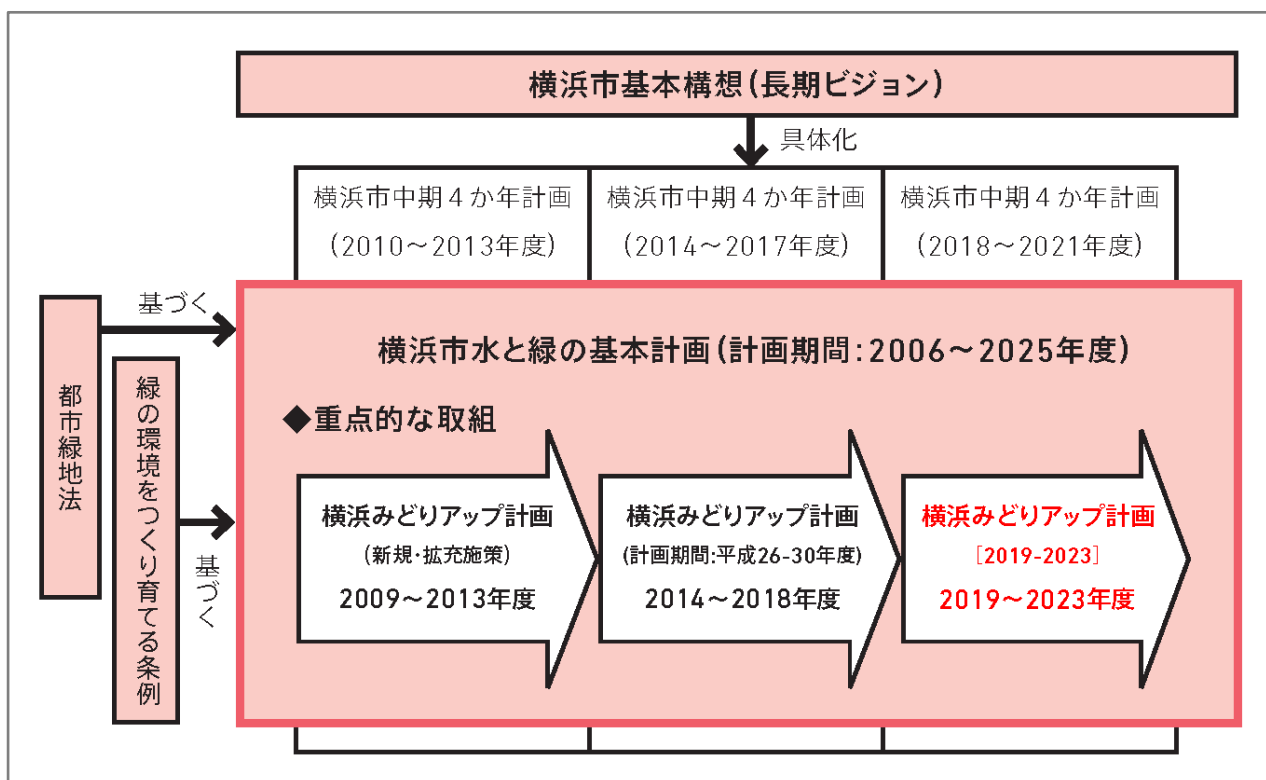
1

横浜みどりアップ計画の概要

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

横浜市は大都市でありながら、市民生活の身近な場所に、多くの樹林地や農地などの多様な緑を有しています。これらの緑を次世代に引き継ぐため、「横浜市水と緑の基本計画」を2006年に策定し、2016年の改定で「多様なライフスタイルを実現できる水・緑豊かな都市環境」を目標像に掲げ、水と緑の環境を育む様々な取組を展開しています。2009年度からは、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した重点的な取組として「横浜みどりアップ計画」を推進しています。

緑の保全や創出は長い時間をかけて継続的に取り組むことが必要です。これまでの取組の成果や課題、この計画の素案に対する市民意見募集の結果などを踏まえ、2019年度以降に重点的に取り組む「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」を策定しました。



【図】「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」の位置付け

計画の方針

計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

計画の理念のもと、2019年度から2023年度までの5か年の目標を、次のとおりとします。

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度による指定が進むことで樹林地の担保量が増加、水田の保全面積を維持、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全面積など緑の多様な機能や役割を発揮する取組の進展、緑や花の創出により街の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物の収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

計画の柱

5か年の目標の実現に向けて、「横浜みどりアップ計画」では、次の3つの計画の柱と、効果的な広報に重点的に取り組みます。

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森（樹林地）の多様な機能や役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での機能や役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農の関わりを深める取組を展開します。

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な
広報の
展開

計画の体系

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



施策1
樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

施策2
良好な森を育成する取組の推進

事業② 良好な森の育成

事業③ 森を育む人材の育成

施策3
森と市民とをつなげる取組の推進

事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



施策1
農に親しむ取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

事業② 農とふれあう場づくり

施策2
地産地消の推進

事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



施策1
市民が実感できる緑をつくり、
育む取組の推進

事業① まちなかでの緑の創出・育成

施策2
緑や花に親しむ取組の推進

事業② 市民や企業と連携した緑のまちづくり

事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成

事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

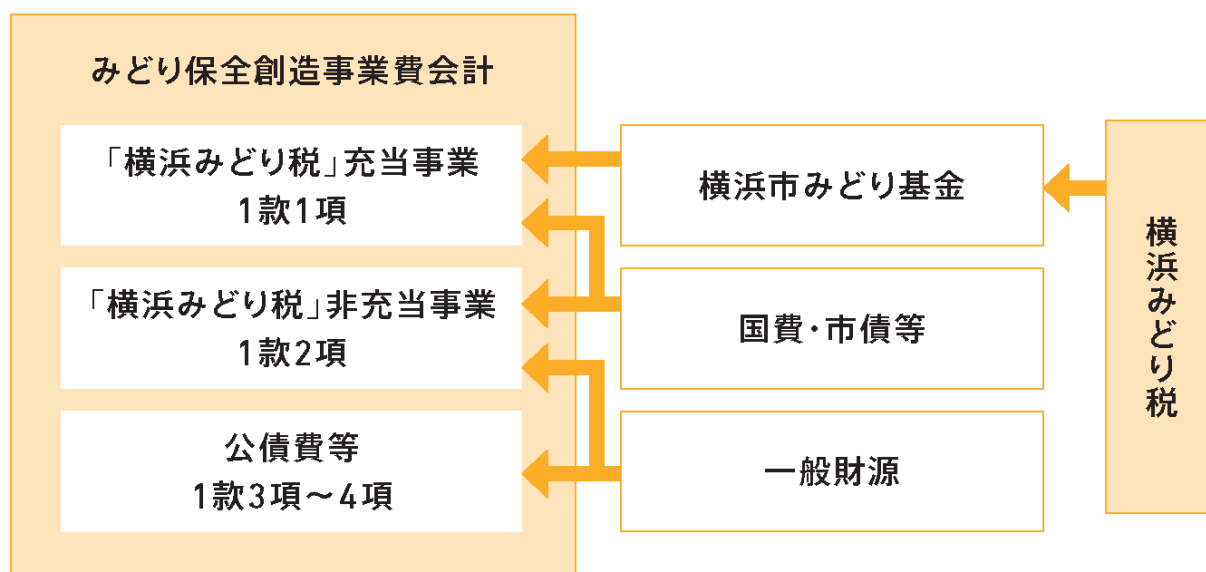
計画を進めるための財源について

横浜市では、緑の保全・創造に取り組むために必要な、安定的な財源を確保するため、2009年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き2019年度から2023年度までご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用しています。

対象	税率	期間	備考
個人	市民税の均等割に年間900円上乗せ	2019年度から2023年度まで	所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額	2019年4月1日から2024年3月31日までの間に開始する事業年度分	

横浜みどりアップ計画のうち、下記の横浜みどり税の使途に該当する事業へ横浜みどり税を充当します。

- ・樹林地・農地の確実な担保
- ・身近な緑化の推進
- ・維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ・ボランティアなど市民参画の促進につながる事業



横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」を2009年に設置し、2012年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、広報誌や報告書を発行し、市民推進会議の活動内容や、みどりアップ計画の取組を紹介しています。

活動		取組内容
全体会議		みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換、報告書について検討
部会	施策別専門部会	みどりアップ計画の取組の柱ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討
	広報・見える化部会	広報誌の編集 みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討
	調査部会	みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査
広報誌の発行		市民推進会議の活動内容や、みどりアップ計画の取組を紹介する広報誌を発行
報告書の発行		みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行

2 2020年度の主な実績

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



樹林地の保全

市内に残る貴重な樹林地を保全するため、緑地保全制度による指定を進め（28.9ha）、特別緑地保全地区等の指定地においては買入れ申し出に対応しました（18.9ha）。

また、保全した樹林地の安全対策や市民が散策するための施設などの整備を行いました（77か所）。

長津田町長月特別緑地保全地区
(緑区)



寺家町居谷戸特別緑地保全地区
(青葉区)



源流の森保存地区（保土ヶ谷区）



緑地保全制度による指定の実績



保全した樹林地の整備



市沢市民の森（旭区）

良好な森の育成

市民の森や公園の樹林地などにおいて、生物多様性の保全や良好な景観形成など森が持つ多様な機能が発揮できるように、地域の特性を踏まえ、愛護会等と連携して保全管理計画を策定しました（3か所）。また、保全管理計画等を活用した維持管理を進めました（200か所）。



民有樹林地の維持管理負担の軽減、隣接地の安全性の向上などを目的に、緑地保全制度により指定した樹林地で土地所有者が行う維持管理への支援を行いました（162件）。



維持管理の支援（戸塚区）

森に関わるきっかけづくり・人材育成

新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、身近な自然に対する市民の関心が高まる中、感染症対策を行いながら森づくり活動に取り組む市民が参加できる体験会等を実施しました（研修の実施9回、体験会の開催7回）。

また、市民が森に関わるきっかけとなるよう、各区で開催したイベント等で、間伐材を活用した樹名板の作成などを行いました（34回）。



計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



農景観の保全

貴重な農景観である水田の減少を防ぐため、水稻作付を10年間継続することを条件に奨励金を交付し、市内の水田を保全しました（113.3ha）。



（戸塚区）



（緑区）



（栄区）

農地の周辺環境に配慮した活動への支援、遊休農地の復元支援などを行いました。



農地縁辺部への植栽（泉区）



復元前



復元後

遊休農地の復元（都筑区）

農にふれあう機会の創出

食と農への関心や、農とのふれあいを求める市民の声の高まりに応えるために、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設支援などを進めました（3.98ha）。



収穫体験農園（神奈川区）



収穫体験農園（瀬谷区）



認定市民菜園（青葉区）

市民が農とふれあえるよう、新しい生活様式を踏まえながら農作物の収穫などを行う農体験教室（50回）、栽培技術などを学ぶ農体験講座（6回）を実施しました。

農体験教室（都岡恵みの里/旭区）



農体験教室（新治恵みの里/緑区）



農体験講座（環境活動支援センター/保土ヶ谷区）



地産地消の推進

市民が身近な場所で市内産の農畜産物を購入できる機会を提供するため、直売所や加工所に必要な設備の導入や、青空市やマルシェの開催等を支援しました（直売所・加工所18件、青空市・マルシェ等23件）。また、地産地消を広げるため、人材の育成や、企業等との連携を推進しました。

直売所・青空市



自動販売機
(港北区)



直売所 (泉区)



青空市 (横浜北仲マルシェ/中区)

人材の育成

はまふうどコンシェルジュ活動支援



はまふうどコンシェルジュ：横浜の「食」と「農」をつなぎ地産地消を広めるための活動を行い、市が主催する講座を修了された方

地産地消に関するフォーラム



情報発信



情報誌「はまふうどナビ」



Instagramを活用した
情報発信

企業との連携



JA横浜と連携した市庁舎での
市内産農畜産物等の販売

ビジネス創出支援から 生まれた加工品



金沢区で採れた唐辛子などで
作った八味唐辛子 (金澤八味)

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



まちなかでの緑の創出・育成

多くの市民の目にふれる機会の多い公共施設などで緑の創出(12か所)・育成(50か所)を進めるとともに、地域住民に古くから町の象徴として親しまれている樹木を保存するため、名木古木として新たに指定(28本)・維持管理の助成(73本)を行うなどの取組を実施しました。



公共施設等での緑の創出
(下和泉地区センター/泉区)



公共施設等での緑の創出
(横浜市立脳卒中・神経脊椎
センター/磯子区)



名木古木の保存
(港南区)



名木古木の保存
(鶴見区)

市民や企業と連携した緑のまちづくり

地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する取組(地域緑のまちづくり4地区(新規))など、緑の創出・育成に積極的に取り組む市民や企業を支援しました。また、緑や花を身近に感じる取組を各区で実施しました。



地域緑のまちづくり
(綱島西地区/港北区)



緑や花を身近に感じる取組
(フラワーダイアログ/青葉区)



公園愛護会を対象とした
市民連携花壇講座

子どもを育む空間での緑の創出・育成

園庭・校庭の芝生化や学校ビオトープの整備など、次世代を担う子どもたちが、緑や生き物と親しむための取組を進めました(創出41か所、維持管理120か所)。



園庭の芝生化(金沢区)



学校ビオトープの整備
(青葉区)



校庭・園庭芝生の育て方講座

緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

多くの市民が集まる場所で地域や施設の特性に合わせた季節感ある緑や花による空間演出などを集中的に展開しました。また、サクラやツツジなどの花木による花の名所づくりを進めました（15か所）。



山下公園（中区）



新港中央広場（中区）



キングモール橋（西区）



新横浜駅周辺（港北区）



久良岐公園（港南区）



里山ガーデン（旭区）

効果的な広報の展開

取組の内容や実績について、より多くの市民・事業者に知っていただけるよう、積極的な広報を行いました。

より多くの方の目に留まる現地表示や動画等によるPR



線路沿いでの現地表示看板の設置



花壇での現地表示看板の設置



横浜市役所アトリウムでのプロモーション動画放映



市庁舎デジタルサイネージでの動画放映

横浜みどりアップ計画を進めています！

「横浜みどりアップ計画」を次のように実施するほか、「横浜みどり」を一部対象として実施している「横浜みどりアップ計画（2019～2023）」も、2019年度より実施開始している。

2019年度の主な実績

<ul style="list-style-type: none"> 市民とともに次世代につなぐ森を育む ● 緑のまちづくり推進計画（47.7%） ● 環境教育がと進捗して身近な緑づくりの推進（75%） 	<ul style="list-style-type: none"> 市民が身近に農を感じる場をつくる ● 農産物直売場のある水戸川右岸（11.5%） ● 公園に公園施設、市民ニーズに合わせた農産物を提供（3.6%） 	<ul style="list-style-type: none"> 市民が笑顔できる緑や花をつくる ● 花壇の整備づくりなどの取り組み（13.5%） ● 子どもや高齢者などの緑のまちづくり推進
--	---	--

身近な緑や花を楽しんでみませんか～自宅や近所で過ごす時間が増え、身近な緑が身近に感じられる機会が増え、花の名所づくりが実現されています。

各地で楽しむ **広報よこはまへの取組実績** **市民の森**
の記事掲載



市営地下鉄車内での動画広告

3

2020年度の事業・取組の実績

実績一覧

※端数処理により、合計値は一致しないことがあります。

取組番号	計画内容	2020年度 執行額 (百万円)		2020年度 目標	2020年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む						
事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り						
取組(1)緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り						
1	緑地保全制度による新規指定	6,339	[1,002]	60ha	28.9ha	3-7
	保全した樹林地の整備			推進	推進	
事業② 良好な森の育成						
取組(1)森の多様な機能に着目した森づくりの推進						
2	森の維持管理	615	[460]	推進	推進	3-11
取組(2)指定した樹林地における維持管理の支援						
3	維持管理の助成	142	[142]	100件	162件	3-12
事業③ 森を育む人材の育成						
取組(1)森づくりを担う人材の育成						
4	森づくりを担う人材の育成	16	[16]	推進	推進	3-13
	広報誌等での森づくり活動に関する情報発信			4回	4回	
取組(2)森づくり活動団体への支援						
5	森づくり活動団体への支援	11	[10]	30団体	33団体	3-14
	森づくり活動団体への専門家派遣			4回	4回	
	チップターの貸出し			推進	推進	
事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり						
取組(1)森の楽しみづくり						
6	市内大学や関係団体などと連携したイベントや、区主催による地域の森でのイベントの実施	7	[7]	36回	34回	3-15
取組(2)森に関する情報発信						
7	ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等	43	[3]	10回	8回	3-16

取組番号	計画内容	2020年度 執行額 (百万円)		2020年度 目標	2020年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる						
事業① 良好な農景観の保全						
取組(1)水田の保全						
8	水田保全面積	80	[31]	125ha	113.3ha	3-17
	水源・水路の確保			2か所	3か所	
取組(2)特定農業用施設保全契約の締結						
9	特定農業用施設保全契約の締結	1	[0]	制度運用	制度運用	3-18
取組(3)農景観を良好に維持する活動の支援						
10	まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援： 集団農地維持面積 農地縁辺部への植栽 井戸の改修 土砂流出防止対策	96	[15]	690ha 11件 1地区 3件	643.9ha 15件 4地区 5件	3-19
	周辺環境に配慮した活動への支援： 牧草等による環境対策 たい肥化設備等の支援			4ha 5件	4.36ha 3件	
取組(4)多様な主体による農地の利用促進						
11	遊休農地の復元支援	22	[22]	0.3ha	0.28ha	3-21
事業② 農とふれあう場づくり						
取組(1)様々な市民ニーズに合わせた農園の開設						
12	様々なニーズに合わせた農園の開設	150	[56]	3.5ha	3.98ha	3-22
取組(2)市民が農を楽しみ支援する取組の推進						
13	横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施	14	[0]	90回	50回	3-24
	市民農業大学講座の開催			20回	0回	
	農体験講座の開催			6回	6回	
事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進						
取組(1)地産地消にふれる機会の拡大						
14	直売所・青空市等の支援	47	[0]	57件	41件	3-26
	緑化用苗木の配布			25,000本	25,000本	
	情報発信・PR活動：情報誌などの発行			6回	6回	

3 2020 年度の事業・取組の実績

取組番号	計画内容	2020 年度 執行額 (百万円)		2020 年度 目標	2020 年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
④ 市民や企業と連携した地産地消の展開						
取組(1)地産地消を広げる人材の育成						
15	はまふうどコンシェルジュの活動支援 等	1	[0]	30 件	27 件	3-29
	地産地消ネットワーク交流会の開催			1 回	1 回	
取組(2)市民や企業等との連携						
16	市民や企業等との連携	4	[0]	10 件	15 件	3-31
	ビジネス創出支援			4 件	3 件	
	学校給食での市内産農産物の一斉 供給			推進	推進	
	料理コンクールの開催			1 回	1 回	

取組番号	計画内容	2020年度 執行額 (百万円)		2020年度 目標	2020年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる						
事業① まちなかでの緑の創出・育成						
取組(1) 公共施設・公有地での緑の創出・育成						
17	緑の創出	91	[0]	7か所	12か所	3-34
	緑の維持管理			推進	推進	
取組(2) 街路樹による良好な景観の創出・育成						
18	並木の再生	502	[502]	2路線	6路線	3-36
	空き樹の補植			推進	推進	
	良好な維持管理			18区で推進	18区で推進	
取組(3) シンボリックな緑の創出・育成						
19	公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理	91	[25]	推進	推進	3-38
	公開性のある緑空間の創出支援			推進	推進	
取組(4) 建築物緑化保全契約の締結						
20	建築物緑化保全契約の締結	1	[0]	制度運用	制度運用	3-39
取組(5) 名木古木の保存						
21	名木古木の保存	17	[14]	推進	推進	3-40
事業② 市民や企業と連携した緑のまちづくり						
取組(1) 地域緑のまちづくり						
22	地域緑のまちづくり	40	[40]	6地区	4地区	3-41
取組(2) 地域に根差した緑や花の楽しみづくり						
23	緑や花を身近に感じる各区の取組	46	[0]	18区で推進	18区で推進	3-42
	地域の花いっぱいにつながる取組			推進	推進	
取組(3) 人生記念樹の配布						
24	人生記念樹の配布	8	[3]	8,000本	6,284本	3-45
事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成						
取組(1) 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成						
25	緑の創出	59	[3]	20か所	41か所	3-46
	緑の維持管理			推進	推進	
事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成						
取組(1) 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり						
26	緑花による空間づくりと維持管理	721	[329]	推進	推進	3-48

取組番号	計画内容	2020年度 執行額 (百万円)		2020年度 目標	2020年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
効果的な広報の展開						
事業① 市民の理解を広げる広報の展開						
27	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま等の広報紙への記事掲載 ・実績リーフレット作成、自治会・町内会への説明や回覧 ・広告、動画等の各種メディアを活用したPR ・ホームページの充実 ・メールマガジンやソーシャルメディア等による情報発信 ・緑に関するイベントでのPR ・取組に基づいて実施したことを示す現地掲示(プレート) 	11	[0]	推進	推進	3-50

計画の柱別事業費総額 (2020年度)

	執行額 (百万円)	うち横浜みどり税充当額 (百万円)
計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む	7,173	1,639
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	415	124
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる	1,577	917
効果的な広報の展開	11	0
合計	9,176	2,680

※端数処理により、合計値は一致しないことがあります。

※2020年度横浜みどり税税収額 2,851 百万円、2020年度末横浜市みどり基金残高 498 百万円

各事業・取組の実績

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- 土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度による指定を進め、樹林地等を保全します。
- 特別緑地保全地区の指定地等で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買入れ申し出があった場合に、市が買取りに対応します。
- 市民の森や市が取得した樹林地について、良好に維持管理するため、管理に必要なスペースの確保、柵の設置やのり面の安全対策、越境している樹木等のせん定や間伐などを行います。また、市民の森では、散策路やトイレなどの市民が自然に親しむために必要な施設の整備を行います。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
緑地保全制度による新規指定		
28.9ha うち緑の10大拠点または市街化区域内：16.4ha	60ha	300ha
保全した樹林地の整備		
推進 77か所で実施	推進	推進

市による買取り面積：18.9ha

■ 緑地保全制度による新規指定

制度	面積	地区詳細
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	7.3 ha	仏向町横谷特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）0.5ha、峰沢町特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）0.9ha、 拡 上白根町後谷特別緑地保全地区（旭区）0.5ha、 拡 大倉山特別緑地保全地区（港北区）0.2ha、 拡 綱島特別緑地保全地区（港北区）0.4ha、 拡 長津田町長月特別緑地保全地区（緑区）1.4ha、 拡 恩田町特別緑地保全地区（青葉区）0.2ha、寺家町居谷戸特別緑地保全地区（青葉区）2.5ha、 拡 岡津町金堀谷特別緑地保全地区（泉区）0.2ha、阿久和南一丁目藤ヶ谷特別緑地保全地区（瀬谷区）0.5ha
市民の森等	0.4 ha	拡 下永谷市民の森（港南区）0.02ha、 拡 氷取沢市民の森（磯子区）0.3ha、 拡 綱島市民の森（港北）0.004ha、 拡 鍛冶ヶ谷市民の森（栄区）0.05ha

制度	面積	地区詳細
緑地保存地区	5.6 ha	中区 2か所 0.1ha、南区 1か所 0.1ha、港南区 4か所 0.8ha、旭区 4か所 0.8ha、磯子区 2か所 0.2ha、金沢区 3か所 0.2ha、港北区 2か所 1.2ha、青葉区 1か所 0.02ha、都筑区 1か所 0.1ha、戸塚区 5か所 1.4ha、栄区 4か所 0.6ha、泉区 1か所 0.1ha、瀬谷区 1か所 0.1ha
源流の森保存地区	15.3 ha	港南区 2か所 0.6ha、保土ヶ谷区 2か所 2.8ha、旭区 5か所 2.5ha、金沢区 1か所 2.8ha、港北区 2か所 0.3ha、緑区 1か所 0.2ha、青葉区 4か所 0.9ha、都筑区 1か所 0.4ha、戸塚区 2か所 0.8ha、栄区 3か所 3.0ha、泉区 4か所 0.9ha、瀬谷区 1か所 0.3ha
寄附緑地等	0.01 ha	戸塚区 1か所 0.01ha

※四捨五入のため合計と内訳は一致しないことがあります。



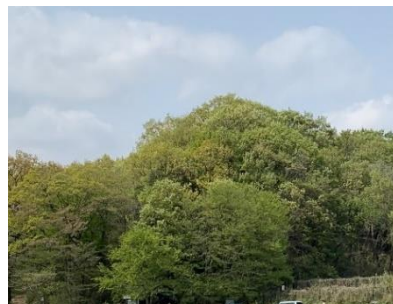
仏向町横谷特別緑地保全地区
(保土ヶ谷区)



峰沢町特別緑地保全地区
(保土ヶ谷区)



大倉山特別緑地保全地区
(港北区)



寺家町居谷戸特別緑地保全地区
(青葉区)



恩田町特別緑地保全地区(青葉区)



岡津町金堀谷特別緑地保全地区
(泉区)



緑地保存地区(港南区)



緑地保存地区(旭区)



緑地保存地区(磯子区)

■ 買入れ申し出への対応

制度	地区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	東寺尾六丁目特別緑地保全地区（鶴見区）、菅田町赤坂特別緑地保全地区（神奈川区）、野庭町特別緑地保全地区（港南区）、野庭・上永谷町特別緑地保全地区（港南区）、今井町特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）、上菅田町寺下橋特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）、市沢町特別緑地保全地区（旭区）、追分特別緑地保全地区（旭区）、上川井町露木谷特別緑地保全地区（旭区）、上白根町小池特別緑地保全地区（旭区）、円海山近郊緑地特別保全地区（磯子区）、釜利谷特別緑地保全地区（金沢区）、釜利谷東五丁目特別緑地保全地区（金沢区）、大丸山近郊緑地特別保全地区（金沢区）、恩田町特別緑地保全地区（青葉区）、恩田東部特別緑地保全地区（青葉区）、鉄町下ノ谷戸特別緑地保全地区（青葉区）、寺家特別緑地保全地区（青葉区）、寺家町居谷戸特別緑地保全地区（青葉区）、元石川町平崎北特別緑地保全地区（青葉区）、池辺町滝ヶ谷戸特別緑地保全地区（都筑区）、大棚町特別緑地保全地区（都筑区）、汲沢四丁目特別緑地保全地区（戸塚区）、和泉町早稲田特別緑地保全地区（泉区）
市民の森等	（仮称）今井・境木市民の森（保土ヶ谷区）、峯市民の森（磯子区）、新治市民の森（緑区）、深谷市民の森（戸塚区）、舞岡ふるさとの森（戸塚区）、鍛冶ヶ谷市民の森（栄区）
公園樹林部	四季美台ふれあい公園（旭区）、南本宿公園（旭区）
合計	32 地区 18.9 ha



菅田町赤坂特別緑地保全地区
（神奈川区）



和泉町早稲田特別緑地保全地区
（泉区）



（仮称）今井・境木市民の森
（保土ヶ谷区）

■ 保全した樹林地の整備

市民の森などにおいて、散策路や野外卓など樹林地の散策等を楽しめるような施設整備を行いました。また、樹林地の安全性を確保するための防災工事や住宅隣接地の樹木の伐採作業を実施するとともに、良好に樹林地を維持管理するための柵や倉庫、管理車両用駐車スペース等の整備を進めました。



【市民利用のための施設整備】
市沢市民の森（旭区）



【林縁部の整備】
大倉山特別緑地保全地区（港北区）



【安全確保のための柵の整備】
もえぎ野ふれあいの樹林（青葉区）



【安全確保のための柵の整備】
新橋市民の森（泉区）



【安全確保のための柵の整備】
古橋市民の森（泉区）



【樹林地管理のための倉庫の設置】
中田宮の台市民の森（泉区）

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

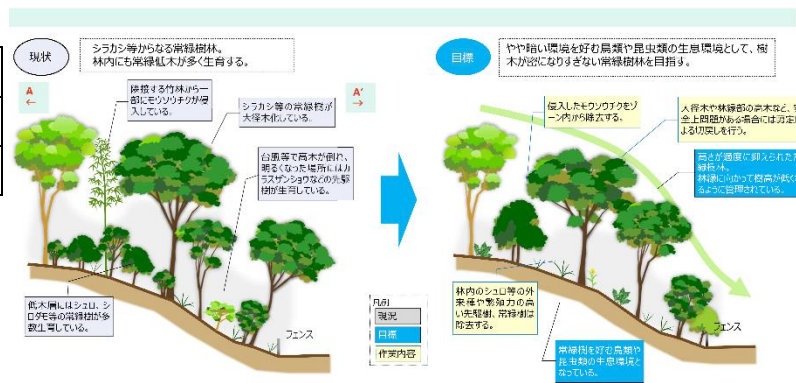
- 市民の森、ふれあいの樹林、市有緑地及び都市公園内のまとまった樹林を対象に、生物多様性の保全、快適性の確保、良好な景観形成、防災・減災など森が持つ多様な機能が発揮できるように、利用者や樹林地周辺の安全にも配慮しながら、良好な森づくりを進めます。森づくりにあたっては、地域の特性等を踏まえて策定した管理計画に沿って、愛護会など多様な主体と連携しながら実施します。

2020年度実績	2020年度目標	2023年度までの目標
森の維持管理		
推進 保全管理計画の策定 樹林地：1か所、 公園：2か所 保全管理計画や森づくりガイドラインを活用した維持管理 樹林地：160か所、 公園：40か所	推進	推進

■ 保全管理計画の策定

地域特性を踏まえ、森ごとの具体的な管理計画を定めた「保全管理計画」を愛護会などと連携して策定しました。

白幡公園	鶴見
上矢部ふれあいの樹林	戸塚
舞岡公園	戸塚



【策定した保全管理計画の一部】上矢部ふれあいの樹林（戸塚区）

■ 保全管理計画や森づくりガイドラインを活用した維持管理

市民の森や、都市公園内のまとまった樹林地等を対象に、維持管理の技術指針である「森づくりガイドライン」や森ごとに定めた「保全管理計画」に基づき、草刈りや間伐等の維持管理を実施しました。



【維持管理を実施した樹林】

左：今宿市民の森（旭区）

右：鴨居原市民の森（緑区）

3 指定した樹林地における維持管理の支援

- 土地所有者の維持管理負担を軽減し、樹林地の安全性の向上などを図るため、緑地保全制度により指定した樹林地の外周部で土地所有者が行う危険・支障樹木のせん定・伐採や草刈りなどの維持管理作業や、樹林地内部の倒木や枯れ木の撤去処分などの費用の一部を助成します。これにより、緑地保全制度による指定を推進します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
維持管理の助成		
162件	100件	500件

■ 指定した樹林地における維持管理の支援

樹林地を所有する方が、できるだけ樹林地として持ち続けられるよう、緑地保全制度による指定地における維持管理の負担を軽減するための支援を行いました。

区名	件数	区名	件数	区名	件数
神奈川	5	旭	11	都筑	15
西	1	磯子	4	戸塚	24
中	1	金沢	11	栄	14
南	3	港北	14	泉	14
港南	9	緑	8	瀬谷	3
保土ヶ谷	13	青葉	12		



【維持管理の支援】
左：作業前 右：作業後（緑区）

4 森づくりを担う人材の育成

- 森づくりボランティアの登録者や森づくり活動に取り組む団体を対象に、基本的な知識と安全確保を学ぶための研修や、活動のスキルアップのための研修を開催します。
また、ニュースレターやウェブサイトを活用し、森づくりに関する情報発信を行うほか、森づくりボランティアが団体の活動に参加できる取組を推進します。

2020年度実績	2020年度目標	2023年度までの目標
森づくりを担う人材の育成		
推進 研修の実施：9回、体験会の開催：7回	推進	推進
広報誌等での森づくり活動に関する情報発信		
4回	4回	20回

■ **森づくりを担う人材の育成（研修の実施）**

森づくりボランティアの登録者や森づくり活動に取り組む団体を対象に、基本的な知識と安全確保を学ぶための講習会・研修を感染症対策を行いながら開催しました。

研修名	回数
自然観察講習会	2回
森づくり作業研修	5回
道具の使い方研修	2回
合計	9回



【森づくり作業研修】（保土ヶ谷区）

■ **森づくりを担う人材の育成（体験会の開催）**

鯉ヶ久保ふれあいの樹林、上川井市民の森、上矢部ふれあいの樹林、鴨居原市民の森、陣ヶ下溪谷公園、まさかりが淵市民の森、宮沢ふれあい樹林において、感染症対策を行いながら森づくりボランティアが個人で森づくりを体験する「森づくり体験会」を開催しました。



【森づくり体験会】（緑区）

■ **森づくり活動に関する情報発信**

森づくりボランティアや森づくり活動団体に向けた森づくりに関する情報発信として、「よこはまの森ニュースレター」を4回発行しました。

【よこはまの森ニュースレター】



5 森づくり活動団体への支援

- 市民の森や都市公園内のまとまった樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成や、専門家派遣による支援を行います。
維持管理作業の際に発生した間伐材などを樹林地内でチップ化したり、樹名板を作成するなどの活用を推進します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
森づくり活動団体への支援		
33 団体 樹林地：27 団体、公園：6 団体	30 団体	150 団体
森づくり活動団体への専門家派遣		
4 回	4 回	20 回
チップターの貸出し		
推進 貸出し回数：11 回	推進	推進

■ 森づくり活動団体への支援

森を訪れる方に樹林地の貴重な植物を紹介するためのガイドブック作成や、森づくり活動を通して培った知識や経験を一冊にまとめた市民向け森づくり活動入門書の作成に対して、助成を行いました。また、カマやノコギリといった樹林地を管理するための道具、救急セットなどの安全対策用の道具、腕章や帽子などの道具を貸し出して、活動への支援を行いました。

■ 森づくり活動団体への専門家派遣

森づくり活動団体が抱える課題解決に向け、専門家（アドバイザー）派遣による支援を行いました。

■ チップターの貸出し

市民の森等で活動する森づくり活動団体の維持管理活動により生じた間伐材をチップ化して、園路に敷くなど有効活用を図るため、チップターの貸出しを行いました。

区名	回数	区名	回数	区名	回数
鶴見	1 回	金沢	1 回	都筑	1 回
保土ヶ谷	1 回	緑	1 回	栄	1 回
旭	2 回	青葉	1 回	泉	2 回



【アドバイザー派遣】（栄区）



【チップ化作業支援】（鶴見区）

6 森の楽しみづくり

- 各区での催し等において、森に関わるきっかけとなり環境を学ぶ機会にもなるイベントや広報の取組を展開します。特に、森に関わる第一歩として、親子で参加できるイベントの充実などに取り組みます。
- 森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座などを開催します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
市内大学や関係団体などと連携したイベントや、区主催による地域の森でのイベントの実施		
34回	36回	180回

■ 森の楽しみづくり

感染症対策を十分にとりながら、各区のイベント等の機会において、間伐材を活用した樹名板の作成やクラフトキット作成等を通じて市民が森に関わるきっかけを提供しました。



【間伐材を活用した木工ワークショップ】（中区）



【間伐材クラフト】（都筑区）

■ 自然解説、プログラムリーダーの育成

森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座として、横浜の森の魅力や役割を、単なる情報提供だけではなく、直接体験や教材を通して効果的に伝える技術や知識を学ぶ、インタープリター養成講座（全5回）を開催しました。



【インタープリター養成講座
フォローアップ研修】（緑区）

7 森に関する情報発信

- ・ 市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。
- ・ ウェルカムセンターにおける展示解説や自然体験、環境学習の機会の提供等を、企業のCSR活動などと連携しながら実施し、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。

2020年度実績	2020年度目標	2023年度までの目標
ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等		
8回	10回	50回

■ ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関するイベントや講座の開催などにより、市民が森に関わるきっかけを提供しました。市内5館にあるウェルカムセンターでは、各館の特徴を生かしながら専門職員がウェルカムセンターの展示施設を活用し、森を安全に散策するための情報や森の生きもの情報等を発信する「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座等を開催する「普及啓発・環境教育」を行いました。運営にあたっては意見交換会を行うなどウェルカムセンター5館の連携を高め、効果的に進めております。

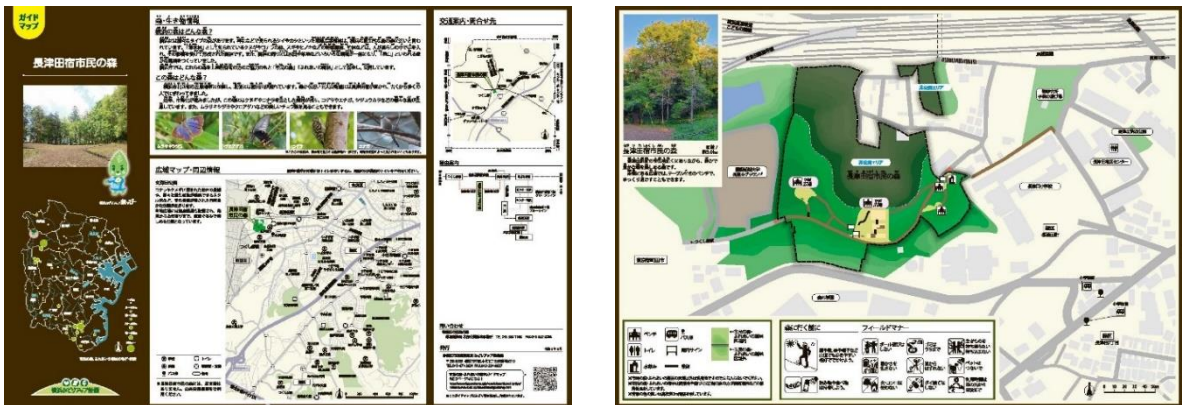


【ウェルカムセンターのイベント】
環境活動支援センター（保土ケ谷区）

さらにウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等を開催しました。

■ ガイドマップの作成・リニューアル

市民が気軽に森を訪れるきっかけとなるよう、ウォーキング等の散策にも活用できるガイドマップを作成しました。



長津田宿市民の森ガイドマップ（緑区）

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



8 水田の保全

- 土地所有者が水田を維持し、水田景観の保全や多様な機能が発揮できるよう、水稲の作付を10年間継続することを条件に、奨励金を交付します。
- 水田景観を保全するために必要な水源や水路を確保するため、まとまりのある水田がある地区を対象に、井戸や水路等の設置・改修を支援します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
水田保全		
113.3ha	125ha	125ha
水源・水路の確保		
3か所	2か所	10か所

■ 水田保全面積

新規申出のあった水田 1.2ha や 10年の保全期間が経過した後に更新した水田を含め、目標面積のおよそ9割にあたる113.3haの水田が保全されました。

区名	面積(ha)	区名	面積(ha)	区名	面積(ha)
神奈川	0.12	港北	1.05	戸塚	9.36
港南	0.71	緑	34.43	栄	2.76
保土ケ谷	0.24	青葉	38.27	泉	18.74
旭	0.79	都筑	3.44	瀬谷	3.35

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。



【保全された水田】（瀬谷区）



【保全された水田】（神奈川区）

■ 水源・水路の確保

水稲作付の継続に必要な水を確保するための水路改修を支援しました。

水路改修：3か所（緑区、青葉区、泉区）



【改修した水路】（青葉区）

9 特定農業用施設保全契約の締結

- 農地を10年間適正に管理することと、農地の保全に不可欠な農業用施設を10年間継続利用することを条件として、農家の住宅敷地内等にある農業用施設用地の固定資産税・都市計画税を10年間軽減することにより、農地所有者の負担軽減と農地の保全を図ります。

2020年度実績	2020年度目標	2023年度までの目標
特定農業用施設保全契約の締結		
制度運用 契約締結：27件（0.43ha）	制度運用	制度運用

■ 特定農業用施設保全契約の締結

新たに5件（0.07ha）の農業用施設を特定農業用施設用地として契約するとともに、契約から10年経過した特定農業用施設用地のうち22件（0.36ha）を再契約し、あわせて27件（0.43ha）で農地所有者の負担軽減と農地の保全を図りました。



【新規契約箇所の例（農機具格納庫）】



【新規契約箇所の例（農作業場）】

10 農景観を良好に維持する活動の支援

- 良好な農景観を形成するため、水路等での清掃活動や農地縁辺部への植栽、水源の確保のための井戸の改修などに対して支援します。また、農地周辺の環境を良好に維持するため、土砂流出を防止する活動に対する支援や農地周辺の不法投棄対策を進めます。
- 都市の中で農景観を維持するためには、農地の周辺にお住まいの方々の農業への理解が必要です。このため、農地周辺の環境に配慮して、農地からの土ぼこりの飛散を予防・解消するために牧草等を栽培する活動や、農作業等により生じるせん定枝などを野焼きできない場合等に、たい肥化する活動などに対して支援します。

2020年度実績		2020年度 目標	2023年度 までの目標
まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援			
集団農地維持	643.9ha	690ha	730ha
農地縁辺部への植栽	15件	11件	55件
井戸の改修	4地区	1地区	5地区
土砂流出防止対策	5件	3件	15件
周辺環境に配慮した活動への支援			
牧草等による環境対策	4.36ha	4ha	20ha
たい肥化設備等の支援	3件	5件	25件

■ まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

まとまりのある農地の維持管理活動を行っている各地区の農家団体への支援として、農地周辺の道路・水路の清掃・草刈り、景観植物の植栽・管理及び水源確保のための井戸改修に対して支援を行いました。また、農地からの土砂流出防止対策に対して支援を行いました。

道路・水路の清掃を行う農家団体への支援	54 団体
農地縁辺部に景観植物の植栽・管理を行う農家団体への支援	15 団体
井戸の改修	神奈川区 1 件、都筑区 2 件、戸塚区 1 件
土砂流出防止対策	旭区 1 件、磯子区 1 件、都筑区 2 件、戸塚区 1 件



【農家団体による道路沿いの草刈り】（泉区）



【レンゲの植栽】（旭区）



【土砂流出防止対策を実施した農地】（旭区）

■ 周辺環境に配慮した活動への支援

● 牧草等による環境対策

土砂流出と土ぼこりの飛散を防ぐための対策として、牧草等を栽培する農家に対して支援を行いました。

区名	面積 (ha)	区名	面積 (ha)
神奈川	0.65	都筑	1.13
保土ケ谷	0.15	港北	0.32
旭	0.65	戸塚	0.25
緑	0.29	泉	0.39
青葉	0.37	瀬谷	0.15

● たい肥化設備等の支援（共同利用設備の整備）

農業活動により生じるせん定枝や作物残さ等をたい肥化してリサイクルに取り組む団体に対して、必要な機械や設備の購入を支援しました。

区名	件数
緑	1 件
旭	2 件



【たい肥化のためのチッパー】（緑区）

11 多様な主体による農地の利用促進

- 遊休化して荒れた農地は、貸し借りが進まず、良好な農景観が損なわれます。このため、意欲ある農家や新規に参入を希望する個人・法人など多様な主体へ農地を貸し付けられるよう遊休化した農地の復元を支援することで、良好な農景観を保全します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
遊休農地の復元支援		
0.28ha	0.3ha	1.5ha

■ 遊休化した農地の復元を支援

遊休農地について、草木を除去して良好な農地として復元させる取組を支援し、意欲ある農業者等への貸し付けを促進しました。

遊休農地の復元支援		
都筑区	1か所	0.28ha



【遊休農地の復元】左：復元前 右：復元後（都筑区）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

- 野菜の収穫や果物のもぎとりなどを気軽に体験することができる収穫体験農園の開設に必要な施設整備等を支援します。
- 農作業の経験がない人でも農家から指導を受けることで栽培から収穫までを楽しめる農園や、利用者が自由に農作業を楽しめる農園など、土地所有者等が農園を開設するための支援を行います。また、農園の開設のノウハウを持った市民農園コーディネーターの活用などにより、円滑な農園開設に向けた支援を行います。
- 土地所有者による維持管理が難しくなった農地等を公園として市が買取るなどして、市民が農作業を楽しめる農園を公園に開設します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
様々なニーズに合わせた農園の開設		
3.98ha 収穫体験農園：2.87ha 市民農園：1.11ha 農園付公園：0.0ha（3か所で整備中）	3.5ha	22.8ha

■ 収穫体験農園

トマト、イチゴ、ナシ、ブルーベリーなどの農園の整備支援等を行い、農家が栽培した旬の果物等を収穫体験できる農園が増えました。

農園開設整備の支援 17件

区名	件数	区名	件数	区名	件数
神奈川	1	緑	4	戸塚	2
保土ケ谷	1	青葉	2	泉	1
旭	1	都筑	2	瀬谷	1
港北	2				

イモ掘取り等の支援 3件

区名	件数
緑	1
都筑	1
泉	1

・果樹苗木育成の支援 1件



【収穫体験農園】
（保土ケ谷区）



【収穫体験農園】（緑区）

■ 市民農園

土地所有者が認定市民菜園や環境学習農園を開設するための支援を実施し、本年度は 1.11ha の農園が開設されました。

● 市内で開設されている主な農園のタイプ

・ 認定市民菜園

農園利用者が区画を借りて、農作物を自由に耕作する農園

・ 環境学習農園

児童や生徒などが農家と一緒に種まき、収穫などの農作業の一部を継続して体験できる農園

区名	認定市民菜園	環境学習農園	計
鶴見	0.09ha	-	0.09ha
港南	0.06ha	-	0.06ha
旭	0.13ha	-	0.13ha
港北	0.16ha	-	0.16ha
緑	0.16ha	-	0.16ha
青葉	0.29ha	-	0.29ha
都筑	0.07ha	-	0.07ha
泉	0.06ha	0.08ha	0.14ha
合計	1.02ha	0.08ha	1.11ha

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。



【認定市民菜園】（青葉区）



【認定市民菜園】（港北区）

■ 農園付公園

港北区新吉田東四丁目などの農園付公園予定地において、用地の取得、設計等を実施しました。引き続き、新たな地域の憩いの場、コミュニティ形成の場となる農園付公園の開園に向けて整備を行っていきます。

13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

- 横浜ふるさと村や恵みの里等で、苗の植え付けや農産物の収穫などを行う農体験教室、横浜の農を知ってもらおうアグリツーリズムの推進など、市民が農とふれあう機会を提供します。
- 市民農業大学講座や農体験講座を開催し、市民が栽培技術などを学ぶ場を提供します。子どもたちが楽しく農を学べるよう、家族で参加できる農体験講座の充実に取り組みます。また、援農コーディネーター等を活用し、市民農業大学講座修了生などによる農家への援農活動を支援します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施		
50回	90回	450回
市民農業大学講座の開催		
0回	20回	100回
農体験講座の開催		
6回	6回	30回

■ 農体験教室などの実施

感染症対策を行いながら、横浜ふるさと村や恵みの里において農家団体が実施する農体験教室等を支援しました。また、令和2年4月に緑区北八朔地区を市内5地区目の恵みの里として新たに指定しました。

場所	回数	詳細
寺家ふるさと村	7回	みそ造り教室、そば打ち教室
舞岡ふるさと村	16回	ねぎ収穫、里いも掘り、梅もぎ取り等
都岡地区恵みの里	9回	小麦づくり体験、ブルーベリー収穫、ねぎ収穫等
新治恵みの里	11回	とうもろこし収穫、新米体験、冬野菜作り等
柴シーサイド恵みの里	4回	みかん狩り、じゃがいも掘り、さつまいも掘り等
【新規】北八朔恵みの里	3回	体験水田
合計	50回	



【農産加工教室（そば打ち）】
寺家ふるさと村（青葉区）



【小麦づくり体験（麦踏み）】
都岡地区恵みの里（旭区）



【体験水田（稲刈り）】
北八朔恵みの里（緑区）

■ 市民農業大学講座の開催

2020年4月に緊急事態宣言が出され、農や緑に関わる援農に必要な年間の栽培サイクルに応じた技術習得ができないため、講座の開催を中止しました。

■ 農体験講座の開催

人数が少数で体験が主目的であるため、手指消毒、検温、密状態を避けた収穫体験など感染症対策を行いながら、小学生が家族と一緒に作物の植え付けから収穫までを体験する連続講座を環境活動支援センター（保土ヶ谷区）内の畑で開催しました。



【ダイコンの収穫】



【トウモロコシの収穫】

14 地産地消にふれる機会の拡大

- 直売所や加工所に必要な設備の導入等を支援します。
また、市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市やマルシェの開催等を支援します。
- 市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や公共施設、農地の縁辺部への植栽等に活用し、市民が市内産の植木や草花に親しめる機会を創出します。
- 情報誌やパンフレットなどの制作・発行やウェブサイトなどの活用、地産地消に関する各区局での取組の支援により、地産地消の取組のPRを推進します。
また、「横浜農場」を活用した市内産農畜産物のブランド化に向けたプロモーションの強化を図ります。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
直売所・青空市等の支援		
41件 直売所・加工所：18件 青空市・マルシェ等：23件	57件	285件
緑化用苗木の配布		
25,000本	25,000本	125,000本
情報発信・PR活動：情報誌などの発行		
6回	6回	30回

■ 直売所・青空市等の支援

● 直売所・加工所整備の支援

市民が身近なところで地産地消を実感できるように、多様な農畜産物を取り扱う直売所や加工所等の開設に必要な機械設備等の導入を支援しました。自動販売機の設置は、コロナ禍でも市民が安心して野菜を購入できる機会の創出に繋がりました。

直売所・加工所整備の支援 18件

区名	件数	区名	件数
南	1	栄	1
旭	1	泉	6
港北	5	瀬谷	1
戸塚	3		



【野菜の自動販売機】（港北区）

● 青空市・マルシェ等への支援

市内の生産者等が青空市・マルシェ等に出店するための支援を行うことにより、市民が身近な場所で市内産農畜産物を購入できる機会を提供しました。また、市内各地の直売団体の運営を支援するため、直売に活用できる物品を提供しました。

支援の内訳 23件

区名	青空市・マルシェ等の名称
西	みなとみらい農家朝市
中	横浜北仲マルシェ（4件）、戸塚4Hクラブ協議会
保土ケ谷	西谷朝市会、横浜中部地区市民朝市、和田町駅前直売会、
旭	横浜農協二俣川直売所
磯子	杉田野菜直売所
金沢	柴シーサイド恵みの里直売所
港北	JA 小机農産物直売所
緑	長津田支店前野菜直売会、緑区役所直売、北八朔農産物直売所、北八朔日曜朝市直売会
戸塚	東戸塚市民朝市、戸塚区地産地消PR・直売コーナー、舞岡ふるさと村・JA 横浜ハマッ子直売所「舞岡や」、JA 横浜戸塚野菜直売所
泉	いずみ野即売会
瀬谷	上瀬谷直売所グループ

※青空市・マルシェ等への出店支援は、1か所に対して複数回行う場合があります。



【横浜北仲マルシェ】（中区）



【戸塚区地産地消PR・直売コーナー】（戸塚区）

■ 緑化用苗木の配布

イベントでの市民配布や公共緑化等で市内産の苗木を活用することで、市内産植木に親しめる機会を創出するとともに、多様な横浜の農をPRしました。



【苗木の市民配布】（中区）

■ 情報発信・PR活動

地産地消の情報誌「はまふうどナビ」のほか、市内産農畜産物を楽しむことができる地産地消サポート店マップ（全市ウェブ版）を発行することで、市内における地産地消の取組をより一層PRしました。

また、横浜農場の公式 Instagram による情報発信のほか、ご自宅で料理を楽しんでいただけるレシピ動画を作成し、視聴者プレゼントキャンペーンを行う等、横浜の農の魅力に触れていただきました。

- ・はまふうどナビの発行：3回
- ・サポート店マップの発行（全市ウェブ版）
- ・Instagram を活用した情報発信
- ・マルシェカレンダーでの開催日時の発信

横浜マルシェカレンダー 2021年3月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
はまふうどナビ 農産物(雑誌) 13.00~18.00			横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00		
8	9	10	11	12	13	14
横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00		横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00
15	16	17	18	19	20	21
横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00		横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00
22	23	24	25	26	27	28
横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00		横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00	横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00
29	30	31				
横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00		横浜農産物直売場 (株) 横浜農産物直売場 13.00~18.00				

【マルシェカレンダー】



【サポート店マップ】

15 地産地消を広げる人材の育成

- ・ 講座の開催により、地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成します。また、コンシェルジュの自発的な活動を支援します。
- ・ 直売を行う生産者やよこはま地産地消サポート店、はまふうどコンシェルジュ、地産地消に取り組む市民・企業等をつなげる交流会等を開催し、ネットワークづくりを支援することで、「農のプラットフォーム」の充実を図ります。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
はまふうどコンシェルジュの活動支援等		
27件	30件	150件
地産地消ネットワーク交流会の開催		
1回	1回	5回

■ はまふうどコンシェルジュの活動支援等

地産地消を広げる人材である、はまふうどコンシェルジュとして活動されている方の開催するマルシェや農作業体験教室などの活動に支援を行いました。一方、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、はまふうどコンシェルジュの育成講座は中止しました。

※はまふうどコンシェルジュ：

横浜の「食」と「農」をつなぎ地産地消を広めるための活動を行い、市が主催する講座を修了された方をはまふうどコンシェルジュとして認定しています。



【コンシェルジュの活動支援
(マルシェ開催)】 (中区)



【コンシェルジュの活動支援
(農作業体験)】 (保土ケ谷区)

■ 地産地消ネットワーク交流会の開催

市民協働推進センターにおいて、横浜食と農のフォーラム 2021「横浜農場×飲食店～地産地消サポート店の新たな取組～」を開催しました。

当日は、よこはま地産地消サポート店や生産者、はまふうどコンシェルジュ等が参加し工夫あふれる地産地消サポート店の取組紹介とともにグループワークによる意見交換を行い、異業種交流を図りました。



【地産地消ネットワーク交流会の開催】

16 市民や企業等との連携

- 地産地消を広げるため、生産者と企業等とのマッチングなどにより、連携を推進します。
- 地産地消に貢献する新たなビジネスに取り組む意欲のある市民や市内中小企業等を対象に、ビジネスプランを策定するための講座を開催し、選定されたプランを支援します。
- 小学校の給食メニューにおける市内産農産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業などと連携し、学校給食での市内産農産物の一斉供給や、小学生を対象とした料理コンクールを開催します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
市民や企業等との連携		
15件	10件	50件
地産地消ビジネス創出支援*		
3件	4件	16件
学校給食での市内産農産物の一斉供給		
推進 316校で実施	推進	推進
料理コンクールの開催		
1回	1回	5回

※ 1年目は育成講座、2年目に事業支援の実施となる。

■ 市民や企業等との連携

企業等と連携したイベントを行うことにより市内産農畜産物や「横浜農場」のPRを効果的に行いました。

- (1) JA 横浜と連携した市庁舎での市内産農畜産物等の販売の開始（7月）
- (2) JA 横浜及びベネフィットとの連携による「ハマッ子」直売所等におけるグルメクーポンの利用開始（9月）
- (3) 横浜国大との連携による「地産地消の見える化」の検討（10月）
- (4) 秋の里山ガーデンフェスタにおけるキッチンカー（地産地消サポート店）の出店（10月）
- (5) 北仲マルシェと連携した北仲フェスへの出店（11月）
- (6) 西武東戸塚店との連携による市内産シクラメンの展示（11月）
- (7) ひつじのショーンを活用した食と農の祭典の開催（11月）
- (8) セカンドリーグ神奈川との連携によるひとり親世帯等への市内産野菜の提供（11月）
- (9) 市庁舎北プラザにおけるキッチンカー（地産地消サポート店）の出店（11月）

- (10) 横浜銀行及び株式会社ルミネとの連携によるニューマン横浜における地産地消フェアの開催（11月）
- (11) 横浜ハンマーヘッドとの連携によるマルシェの開催（11月）
- (12) cubic 株式会社との連携による「mirea」への情報提供・記事掲載（11月）
- (13) CDA 合同会社との連携による市庁舎北プラザにおける市内産農畜産物を使用したキッチンカーの出店（12月）
- (14) JA 横浜青壮年部と連携した市庁舎アトリウムでの市内産農畜産物の直売（12月）
- (15) スターツ出版株式会社及び JA 横浜との連携によるランドマークプラザにおける「地産地消を食べて応援。春の横浜ベジフルフェア」の開催（3月）



【市庁舎での市内産農畜産物の販売】
（中区）



【ニューマン横浜における地産地消フェア】
（西区）

■ 地産地消ビジネス創出支援

市内産農畜産物を用いた新商品開発や地産地消活動などのビジネスプランを持っている方を対象に、プランの充実を図るための育成講座を開催し、支援対象となるプランを選定しました。

育成講座は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、オンラインを活用するなど感染症対策を十分に実施しながら開催しました。また、既に横浜市の支援対象に選定されたビジネスプランを実施している方に対して、事業開始にかかる初期費用の補助や相談対応を行いました。

育成講座の内容

	内容
第1回	事業計画の作成を見据えた基本コンセプト作り
第2回	事業計画の作成（収支計画・資金計画）
第3回	事業計画のブラッシュアップ
第4回	先輩事業課の事例紹介
第5回	収益力向上とプレゼンテーション講座
第6回	ビジネスプラン発表会

■ 学校給食での市内産農産物の一斉供給

- 横浜市教育委員会、(公財)よこはま学校食育財団、JA 横浜の協力のもと、11月に市内316校で実施しました。
- 献立は「AZUMA 風だいこんスープ」(過去のはま菜ちゃん料理コンクール入賞作品)です。スープの材料として、キャベツを約2.4t、ダイコンを約4.7t供給しました。

■ 料理コンクールの開催(はま菜ちゃん料理コンクール)

- 横浜市在住の小学生を対象に募集を行い、応募総数は570点でした。
 - テーマ食材であるピーマンを使用したレシピを考案してもらいました。
 - 横浜市教育委員会、(公財)よこはま学校食育財団、JA 横浜の協力のもと、応募作品の書類審査を行い、6作品を選出しました。選出された作品については横浜市ホームページで公表するとともに、レシピ集を作成しました。
 - 例年開催している、選出作品の考案者を集め、実際に調理を行う本選については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。
 - 入賞作品は次のとおりです。(順不同)
- (1) 夏野菜たちのビーフン
 - (2) はま菜ちゃんの五輪きんぴら
 - (3) 野菜たっぷりキーマカレー
 - (4) ピーマンとナスの肉みそいため
 - (5) みんなが食べれるはま菜ちゃんオリンピックカレー
 - (6) うまうま健康ピーマン炒め



【入賞作品の例】



【選出作品を掲載したレシピ集】

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

- 各区の主要な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進します。また、充実を図った公共施設・公有地の緑を良好に維持管理します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
緑の創出		
12か所	7か所	36か所
緑の維持管理		
推進 50か所で実施	推進	推進

■ 緑の創出

多くの市民が利用する公共施設などで緑化を進めました。

西谷地区センター、下和泉地区センターでは市民の憩いの場として利用できるよう、明るい中庭に再整備しました。

区名	施設名
中	ハンマーヘッドパーク
保土ケ谷	西谷地区センター
旭	旭台中央公園、帷子川親水護岸、ふるさと尾根道緑道
磯子	洋光台西公園、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
金沢	富岡緑地
港北	菊名コミュニティハウス
都筑	東山田地域ケアプラザ、東山田中学校コミュニティハウス
泉	下和泉地区センター



ハンマーヘッドパーク（中区）



下和泉地区センター（泉区）

■ 緑の維持管理

創出した緑を良好に維持するため、各施設において適切な維持管理を行いました。

区名	か所数	代表的な施設名
鶴見	1	大黒ふ頭西緑地
神奈川	3	神奈川区庁舎、神奈川土木事務所、砂田川
西	4	西区庁舎、東横線廃線跡地（未供用区間）、中央図書館、市長公舎
中	3	旧市庁舎、野毛地区センター、ハンマーヘッドパーク
南	1	南区庁舎
港南	4	港南区庁舎、上大岡コミュニティハウス、横浜藤沢線、港南図書館
保土ケ谷	2	保土ケ谷区庁舎、保土ケ谷ビオガーデン
旭	3	旭区庁舎、旭土木事務所、旭図書館
磯子	4	磯子区庁舎、市道新杉田第117号線、横浜市社会教育コーナー、滝頭コミュニティハウス
金沢	3	金沢区庁舎、泥亀公園、長浜水路
港北	2	港北区庁舎、港北土木事務所
緑	1	緑区庁舎
青葉	1	青葉区庁舎
都筑	7	都筑区庁舎、大熊スポーツ会館、北山田地区センター、センター北広場、センター南広場、中川西地区センター、仲町台地区センター
戸塚	2	宇田川、舞岡ふるさと村虹の家
栄	1	栄区庁舎
泉	6	泉区庁舎、上飯田地区センター、市有地（いちょう小学校跡地）、市有地（上飯田団地入り口付近）、市有地（向ヶ丘自治会館横）、日向山公園
瀬谷	2	二ツ橋公園、宮沢ふれあいの水辺



市道新杉田 117 号線（磯子区）



青葉区庁舎（青葉区）



緑区庁舎（緑区）

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

- ・ 老木化した桜並木などの地域で愛されている並木の再生や、空いている植栽柵への補植など、街路樹による良好な景観づくりを進めます。
- ・ 駅周辺や各区の主要な路線など、多くの市民の目にふれ、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成します。

2020 年度実績	2020 年度 目標	2023 年度 までの目標
並木の再生		
6 路線	2 路線	10 路線
空き樹の補植		
推進 高木：180 本 低木：1,080 本	推進	推進
良好な維持管理		
18 区で推進 17,710 本	18 区で推進	18 区で推進

■ 並木の再生

老木化が進んでいる、地域で愛されている桜並木などを再生し、良好な景観づくりを進めました。

区名	路線名	状況
中	本牧通り	完了
南	大岡川プロムナード	整備中
港南	港南桜道	完了
緑	環状 4 号線	整備中
青葉	たまプラーザ駅周辺	整備中
青葉	あざみ野中学校通り	整備中



大岡川プロムナード / サクラ (南区)

■ 空き樹の補植

枯損等により空いていた植栽柵に、補植を行いました。



市道釜利谷第 107 号線 (釜利谷西) / ヤマボウシ (金沢区)

■ 良好な維持管理

多くの市民の目に触れる街路樹を良好に育成するため、街路樹剪定士の指導によるせん定を計画的に行い、緑陰の確保や、街並みの美観向上につなげました。

また、都心臨海部では草刈りを重点的に実施しました。

区名	実施した代表的な路線名※
鶴見	末広町通り・末広町プロムナード、平安町栄町公園通りほか
神奈川	鶴見三ツ沢線、ギャラリーロードほか
西	栄本町線、桜川新道ほか
中	山下本牧磯子線（本牧通り）、山下本牧磯子線（新山下通り）ほか
南	県道横浜鎌倉（鎌倉街道）、平戸桜木線ほか
港南	環状2号線（下永谷）、県道横浜鎌倉（鎌倉街道）ほか
保土ヶ谷	保土ヶ谷浅間線、今井町第321号線（境木本町）ほか
旭	今宿南郵便局通り、ニュータウン通りほか
磯子	洋光台第5号線（洋光台六丁目第三公園東側）、洋光台通り（洋光台南公園西側）ほか
金沢	杉田第590号線（並木）、洋光台第384号線（能見台）ほか
港北	環状2号線（師岡町～鳥山町）、宮内新横浜線ほか
緑	環状4号線（長津田町）、竹山中公園通りほか
青葉	黒須田第133号線・寺家第7号線（もみの木台～あざみ野駅）、新横浜元石川線（美しが丘公園～あざみ野駅）ほか
都筑	佐江戸北山田線（歴博通り）、中山北山田線ほか
戸塚	環状2号線（平戸町）、東戸塚西線
栄	飯島本郷台通り、庄戸西線ほか
泉	上飯田第112号線（弥生台1号線）、中田さちが丘線（領家地区）ほか
瀬谷	環状4号線（海軍道路北部）、環状4号線（瀬谷駅南側）ほか

※路線名または路線番号（通称または目印）で記載しています。



山下本牧磯子線（本牧通り）/
サクラ（中区）



宮内新横浜線／クロガネモチ（港北区）

19 シンボリックな緑の創出・育成

- 多くの市民の目にふれる場所で、土地利用転換などの機会をとらえて用地を確保し、緑豊かな空間を創出することで、街の魅力や賑わいづくりにつなげます。
また、花畑や名所など、地域に親しまれている緑のオープンスペースが、所有者の不測の事態等により、存続が困難となった場合に用地を取得し、緑や花による地域のシンボリックな空間として保全します。
- 多くの人が訪れる場所における、公開性のある緑化などを行う市民・事業者に対し、その費用の一部を助成します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理		
推進 緑の創出：1か所 整備中 緑の管理：2か所	推進	推進
公開性のある緑空間の創出支援		
推進 緑化の助成：2か所	推進	推進

■ シンボリックな緑の創出・管理

これまでに本事業で整備し開園した下野谷町三丁目公園（鶴見区）、伊勢町もくせい公園（西区）において、緑豊かな空間を維持するために、草刈り等の頻度を上げた維持管理を行い、多くの市民の目にふれる場所での貴重な緑の育成に貢献しました。また、新たに整備中の公園（中区）において、文化財調査などを進めました。



伊勢町もくせい公園（西区）

■ 公開性のある緑空間の創出支援

市民に開放された空間の緑化の整備に対し、2件の助成を行いました。

区名	件数
西	1件
港南	1件



神奈川大学（西区）

20 建築物緑化保全契約の締結

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い、保全することに対し、建築物所有者（管理者）の建築物の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
建築物緑化保全契約の締結		
制度運用 契約締結：15件（うち新規2件）	制度運用	制度運用

■ 建築物緑化保全契約の締結

個人宅1件、工場1件について新規契約を締結しました（緑地全体面積9.76ha）。また、契約から10年を経過した建築物の緑化について、改めて契約を締結しました。

区名	新規契約	再契約
鶴見	1	
神奈川		1
南		1
港南		1
緑	1	2
青葉		1
戸塚		5
泉		1
瀬谷		1



【保全契約の事例】（鶴見区）

21 名木古木の保存

- 地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を、保存すべき樹木として指定します。
また、指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
名木古木の保存		
推進 新規指定：28本 維持管理の助成：73本	推進	推進

■ 名木古木の新規指定

樹齢が概ね100年を超える樹木や、故事、来歴等のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。



【名木古木指定樹木】
タブノキ（港南区）

■ 名木古木の維持管理の助成

名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

区名	新規指定	維持管理に 対する助成	区名	新規指定	維持管理に 対する助成
鶴見	6	1	金沢	3	6
神奈川		2	港北		8
中	1	15	緑	1	1
南		1	都筑		11
港南	4	2	戸塚	6	9
保土ヶ谷		2	泉		3
旭	7	8	瀬谷		3
磯子		1	合計	28本	73本

22 地域緑のまちづくり

- 「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の思いを実現するため、計画づくり、花や木の植栽、維持管理など、緑のまちづくりに協働で取り組みます。
ご近所同士や集合住宅の管理組合でも気軽に取り組める仕組みを継続しながら、地域での緑化整備や維持管理活動を支援します。
また、2019年度までに地域緑化計画を策定した地区については、継続して支援を行います。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
地域緑のまちづくり		
4地区	6地区	30地区

■ 地域緑のまちづくり事業

地域の団体から緑化提案を公募し、緑化計画の策定・協定締結の支援を行い、4地区で新たに協定を締結しました。

各地区では、計画に基づく緑化が進み、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、活動をきっかけとして地域に緑や花が増えたという喜びの声や、まちなかの緑化を通じてこれまで交流のなかった高齢者と子供など、地域での新しいつながりが生まれたなどの声が寄せられています。

地区名（新規地区）	区名
元町河岸通り地区	中
日吉地区	港北
すすき野三丁目地区	青葉
緑園都市地区	泉

地区名（継続地区）	区名
山下公園通り地区	中
上菅田地区	保土ヶ谷
若葉台もみじ自治会周辺地区	旭
磯子3丁目地区	磯子
洋光台五街区周辺地区	
六浦台地区	金沢
大倉山地区、新横浜二丁目地区、 網島西地区	港北



洋光台五街区周辺地区（磯子区）



網島西地区（港北区）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

- ・ 緑や花に親しむ市民の盛り上がりを醸成していくため、地域をはじめとする多様な主体と連携した緑や花に関するイベントの開催や、緑や花を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組や公園等での地域の花いっぱいにつながる取組を推進します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
緑や花を身近に感じる各区の取組		
18区で推進 花や緑に関するイベントの開催、地域と連携した緑化活動の実施	18区で推進	18区で推進
地域の花いっぱいにつながる取組		
推進 山下公園ほか各区で花壇イベントなどの開催、各区へ花苗の配布を実施	推進	推進

■ 緑や花を身近に感じる各区の取組

オープンガーデンイベントの開催、駅前での花壇整備や、花や緑を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組を推進しました。

区名	実施内容
鶴見	・入船公園、海芝公園などの緑地を鶴見線で巡るスタンプラリーの実施
神奈川	・反町公園等における低木・地被等の補植・更新
西	・回遊性向上を目的としたガーデンベアフォトスポット及びハンギングバスケット設置（2か所） ・フジの管理作業を学ぶ講習会の実施
中	・市民参加型イベント等における「ガーデンネックレス横浜 2020」PR事業 ・「秋のローズ&ガーデンマーケット」連携イベント ・「ガーデンネックレス横浜 2020」ウォーキングツアー
南	・阪東橋公園・餅井坂公園での桜の植樹、活動周知看板の設置、花苗の支援
港南	・上永谷第二公園、上永谷六丁目公園における公園愛護会の活動PR花壇の設置
保土ヶ谷	・和田町駅前における花壇整備
旭	・区民利用施設（13か所）における花壇整備 ・区内公園の花壇整備及び花苗支援
磯子	・JR洋光台駅前における立体花壇の設置
金沢	・区内公園における区の花（ボタン）の植栽 ・広場の維持管理講習会の実施、金沢八景駅前におけるプランター緑化

港北	<ul style="list-style-type: none"> ・港北オープンガーデンの開催準備 ・花と木のウォーキングマップ制作
緑	<ul style="list-style-type: none"> ・区内公園愛護会への花苗支援の実施
青葉	<ul style="list-style-type: none"> ・地元 NPO と連携した花と緑の風土づくり・普及啓発（フラワーダイアログ）に関するプログラムの実施
都筑	<ul style="list-style-type: none"> ・区内市立保育園におけるプランターの維持管理 ・花と緑に関するウォーキングイベントの実施 ・区庁舎・センター南すきっぷ広場・センター北駅前広場の花壇整備 ・江川せせらぎ緑道における花壇の植栽
戸塚	<ul style="list-style-type: none"> ・阿久和川周辺における土壌整備、シバザクラ植栽 ・区内鉄道駅における花植えや植栽の維持管理
栄	<ul style="list-style-type: none"> ・いたち川の桜ライトアップ ・オープンガーデンの開催 ・公園愛護会への花苗等の支援
泉	<ul style="list-style-type: none"> ・区庁舎、区内公園内花壇、立場駅前の花壇整備
瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンガーデンの開催（会場の様子をオンラインで公開） ・区内 24 公園における花苗支援、ニツ橋公園におけるプランター設置 ・旧上瀬谷通信施設の海軍広場でのイベント実施 ・たねダンゴ花壇による国際園芸博覧会の機運醸成



【和田町駅前における花壇整備】
（保土ヶ谷区）



【花苗支援】（旭区）



【JR洋光台駅前における
立体花壇の設置】（磯子区）



【球根ミックス花壇づくり】
（金沢区）



【花と緑に関するウォーキング
イベント】（都筑区）



【オープンガーデンの開催】
（栄区）

■ 地域の花いっぱいにつながる取組

公園愛護会と連携し山下公園で市民連携花壇講習会の開催、各区へ花苗等の配布を実施しました。また、「球根ミックス花壇の作り方」の動画を作成し、配信しました。

実施内容
山下公園で公園愛護会を対象とした市民連携花壇講座の実施（7月）
公園愛護会を対象とした「球根ミックス花壇の作り方」動画作成（12月）
各区への球根の配布（957公園 107,000球）
各区への多年草の配布（243公園 4,000鉢）
各区への花の種（マリーゴールド、百日草、ミニヒマワリ等）の配布



【市民連携花壇講座】



【球根の配布】大谷公園（西区）



【球根の配布】洋光台北公園（磯子区）



【多年草の配布】太尾堤緑道（港北区）



【公園愛護会を対象とした動画作成（球根ミックス花壇の作り方）】



24 人生記念樹の配布

- 多くの市民の皆様には緑をつくり、育むきっかけとなるよう、出生や入学、住宅の新築や購入などの人生の節目の記念に、希望した市民に、苗木を無料で配布します。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
人生記念樹の配布		
6,284本	8,000本	40,000本

■ 人生記念樹の配布

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に、希望した苗木を無料で配布しました。

<申し込み対象>

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦、古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入・増改築

区名	配布本数	区名	配布本数	区名	配布本数
鶴見	457	保土ヶ谷	374	青葉	543
神奈川	268	旭	305	都筑	403
西	152	磯子	325	戸塚	460
中	272	金沢	314	栄	199
南	352	港北	726	泉	255
港南	356	緑	277	瀬谷	246
				合計	6,284



【人生記念樹配布】（戸塚区）



【人生記念樹配布】（泉区）

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

- 子どもを育む空間である保育園、幼稚園、小中学校において、園庭・校庭の芝生化や生き物とふれあい学べるビオトープの整備、花壇づくり、屋上や壁面の緑化など、多様な緑を創出する取組を推進します。
また、創出した緑を良好に維持するとともに、芝生やビオトープに関する技術支援を行います。

2020年度実績	2020年度 目標	2023年度 までの目標
緑の創出		
41 か所	20 か所	100 か所
緑の維持管理		
推進 120 か所で実施	推進	推進

■ 緑の創出

校庭・園庭の芝生化に加え、ビオトープや花壇、樹木による植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑が増えました。

区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育園・ 幼稚園等	区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育園・ 幼稚園等
鶴見	3 か所	—	金沢	3 か所	1 か所
神奈川	2 か所	—	港北	2 か所	—
西	1 か所	—	緑	2 か所	1 か所
南	5 か所	—	青葉	5 か所	—
港南	1 か所	—	都筑	3 か所	—
保土ヶ谷	2 か所	—	戸塚	1 か所	—
旭	3 か所	—	栄	4 か所	—
磯子	2 か所	—	合計	39 か所	2 か所

■ 緑の維持管理

みどりアップ計画に基づき緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部の支援と合わせて、芝生の維持管理についての技術講習会と専門家による訪問指導を実施しました。

また、ピオトープの整備や維持管理について、専門家による訪問指導を実施しました。

区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育園・ 幼稚園等	区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育園・ 幼稚園等
鶴見	2 箇所	—	金沢	1 箇所	—
神奈川	23 箇所	—	港北	1 箇所	—
西	3 箇所	—	緑	1 箇所	—
中	3 箇所	—	青葉	4 箇所	—
南	18 箇所	—	都筑	3 箇所	—
港南	3 箇所	1 箇所	戸塚	3 箇所	—
保土ヶ谷	2 箇所	1 箇所	栄	9 箇所	—
旭	12 箇所	1 箇所	泉	20 箇所	—
磯子	4 箇所	—	瀬谷	5 箇所	—
			合計	117 箇所	3 箇所



【小学校での花壇の整備】（南区）



【民間保育園での園庭の芝生化】
（金沢区）



【学校ピオトープの整備】（青葉区）



【校庭・園庭芝生の育て方講座】

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

- みなとみらい21地区などの都心臨海部や、第33回全国都市緑化よこはまフェアの開催により多くの人で賑わった里山ガーデン（よこはま動物園ズーラシア隣接）など、多くの市民が訪れる場所で、観光資源となっている公園や港湾緑地、街路樹、文化施設などの公共空間を相互に連携させ、地域や施設の特性に合わせた季節感ある緑花による場づくりを集中的に展開します。また、こども自然公園などの都市公園において、桜などの花木による花の名所づくりを進めます。あわせて、いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街を目指し、創出した質の高い緑花を良好に育てます。

2020年度実績	2020年度目標	2023年度までの目標
緑花による空間づくりと維持管理		
推進 15か所で実施	推進	推進

■ 緑花による空間づくりと維持管理

キングモール橋、港の見える丘公園、山下公園、日本大通り等の都心臨海部や、新横浜駅周辺、里山ガーデン、こども自然公園、横浜市児童遊園地等で花や緑による空間づくりや質の高い維持管理を集中的に展開しました。

区名	実施した施設
西	グランモール公園、キングモール橋
中	港の見える丘公園、山下公園、山手イタリア山庭園、横浜公園、日本大通り、山下公園通り、新港中央広場、横浜ハンマーヘッド周辺
港南	久良岐公園
保土ケ谷	横浜市児童遊園地
旭	こども自然公園、里山ガーデン
港北	新横浜駅周辺



グランモール公園（西区）



キングモール橋（西区）



港の見える丘公園（中区）



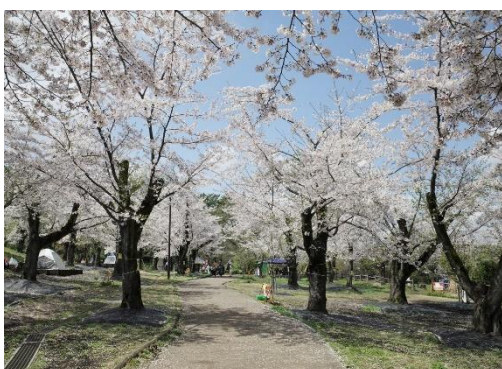
山下公園（中区）



新横浜駅周辺（港北区）



里山ガーデン（旭区）



こども自然公園（旭区）



久良岐公園（港南区）

効果的な広報の展開

27 計画の周知や実績報告

- ・ 広報よこはま等の広報紙への記事掲載
- ・ 実績リーフレット作成、自治会・町内会への説明
- ・ 広告、動画等の各種メディアを活用した PR
- ・ ホームページの充実
- ・ メールマガジンやソーシャルメディア等による情報発信
- ・ 緑に関するイベントでの PR
- ・ 取組に基づいて実施したことを示す現地掲示（プレート）

2020 年度実績	2020 年度 目標	2023 年度 までの目標
計画の周知や実績報告		
推進	推進	推進

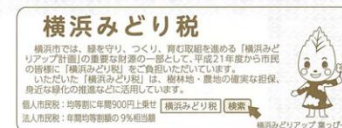
■ イベントなどによる広報

- ・ 秋の里山ガーデンフェスタでの PR（2020 年 9 月 19 日～10 月 18 日）
- ・ 農と緑の感謝デー（2020 年 11 月 3 日）
- ・ 春の里山ガーデンフェスタ（2021 年 3 月 27 日～）

■ 横浜みどり税の広報

- ・ 市連会・区連会での実績説明
- ・ 横浜みどり税 PR チラシの配布
- ・ 個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載
- ・ 法人市民税申告書送付時にチラシ同封
- ・ 固定資産税納税通知書発送用封筒への案内掲載
- ・ 冊子「税の知識」に案内掲載
- ・ 口座振替勧奨チラシに案内掲載

第 1 期	第 2 期
令和 3 年 4 月 30 日	令和 3 年 8 月 2 日
第 3 期	第 4 期
令和 4 年 1 月 4 日	令和 4 年 2 月 28 日



納税通知書への広報掲載

■ 広告、動画等の各種メディアを活用したPR

<広報誌等への掲載>

- ・ 広報よこはま
 (市版：9月号、11月号、3月号)
 (区版：中区版5・6月号、旭区版5月号、磯子区版
 5月号、緑区版5・6・1月号、栄区版2月号、
 泉区版4月号、瀬谷区版4・5月号)
- ・ 季刊誌みどり(令和3年1月号)
- ・ かんきょう横浜(令和2年11月号)



広報よこはま
緑区版



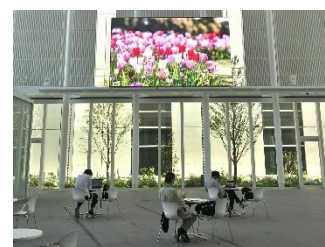
2019年度
実績概要

<みどりアップ計画事業報告書・実績リーフレット>

- ・ 2019(令和元)年度事業報告書の公共施設での配架
- ・ 2019(令和元)年度の実績概要リーフレットの自治会・駅PRボックス等での配布

<メディアを活用した広報>

- ・ 横浜市役所アトリウム及び市庁舎デジタルサイネージ動画放映
- ・ YouTube 動画掲載
- ・ 交通広告の掲載(京浜急行、市営地下鉄)
- ・ 市営バス・公用車等へのPR用ステッカーの貼付掲出
- ・ 横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行(毎月1日の発行)
- ・ ツイッターを活用した広報
- ・ ホームページ更新(実績報告書の掲載)
- ・ 日産スタジアムへのPR看板の掲出
- ・ 横断幕の掲出
 (動物園、水再生センター、ウェルカムセンター等に掲出)



横浜市役所アトリウムでの
プロモーション動画放映



交通広告(市営地下鉄
車内動画放映)

<事業実施場所でのPR>

- ・ 取組実施箇所での現地表示看板の設置
- ・ 工事看板への表示
- ・ 市民の森・ふれあいの樹林の案内板へのロゴステッカーの掲示(46か所)



線路沿いでの現地表示看板の設置



花壇での現地表示看板の設置



工事看板への表示

■ ロゴ・マスコットキャラクターを活用した広報

<マスコットキャラクターを活用した広報>

市民の皆様へ、より横浜みどりアップ計画に親しんでいただくため、2015年度に作成したマスコットキャラクター「横浜みどりアップ 葉っぱー」について、各イベントで活用し、より幅広い層に横浜みどりアップ計画をPRしました。

また、リーフレットやポスター等にキャラクターのイラストを使用し、より市民の目に留まる工夫をしました。



横浜みどりアップ 葉っぱー

<プロモーション動画の放映>

視覚的に横浜みどりアップ計画をアピールするため、プロモーション動画を作成し、市役所や交通機関での放映、YouTubeでの動画配信を行いました。この他ショートアニメーションのコンテスト「ハンドメイド・アニメーション・グランプリ（HAG）」横浜賞環境創造部門を受賞した作品をホームページに掲載しました。



プロモーション動画

■『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の実施

実施した広報手法の検証、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を毎年実施しています。

(1) 調査の概要

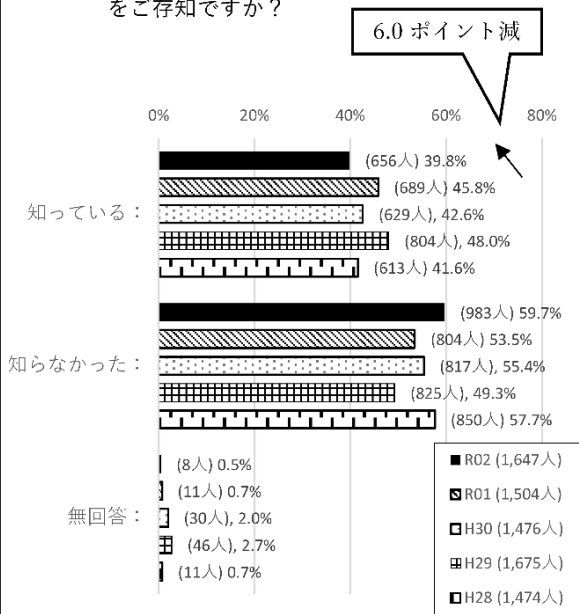
調査の対象：市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）
 実施期間：令和 2 年 10 月 21 日（水）から 11 月 11 日（水）
 回収数等：1,647 票（回収率 32.9%）
 調査方法：郵送配布、郵送回収

(2) 主な調査結果（平成 28～令和 2 年度の 5 年間）

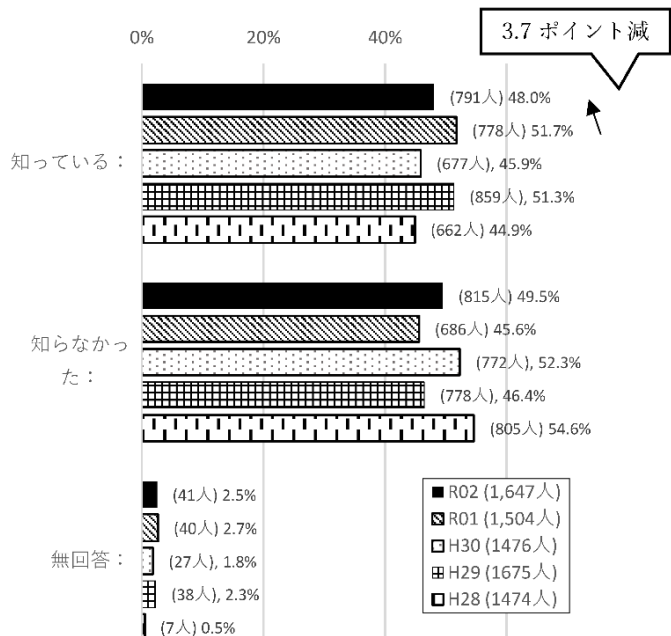
①あなたは「横浜みどりアップ計画」「横浜みどり税」をご存知ですか？

→前年度に比べ、計画を知っている人の割合は 6.0 ポイント減、
税を知っている人の割合は 3.7 ポイント減

設問 1. あなたは「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？



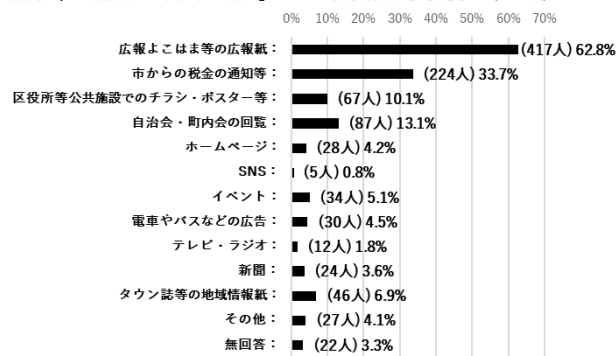
設問 3. あなたは「横浜みどり税」をご存知ですか？



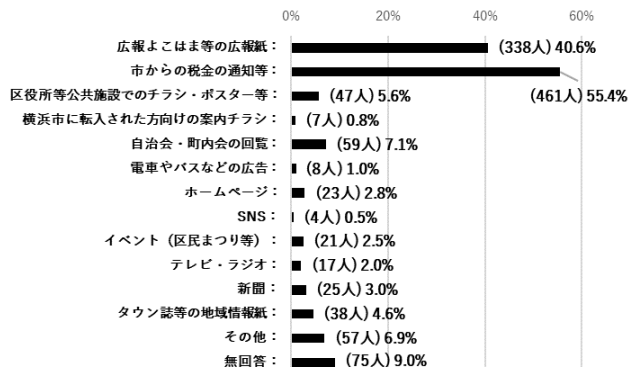
②「横浜みどりアップ計画」「横浜みどり税」について何で知りましたか？

→計画を知った経緯については「広報よこはま等の広報誌」と回答している人が最も多い
のに対し、税を知った経緯については「市からの税金の通知等」と回答した人が最も多
くなっています

設問 2. 「横浜みどりアップ計画」について何で知りましたか？ (664人)



設問 4. 「横浜みどり税」について何で知りましたか？ (832人)



4

横浜みどリアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画市民推進会議 2020年度の活動実績

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」を設置しています。

2020年度は、感染症対策（リモート会議、検温、消毒等）を行いながら全体会議や各種部会、現地調査などを実施し、みどりアップ計画の内容、進捗状況について意見交換等を行うとともに、広報誌「みどりアップ Action」を発行しました。

（1）全体会議

部会の構成や調査の実施など年間の活動内容を確認し、横浜みどりアップ計画の内容、進捗状況及び年度報告書について説明を受けて、質疑応答、意見交換を行いました。

	開催日	主な討議内容
第32回会議	2020年 7月20日	<ul style="list-style-type: none"> 横浜みどりアップ計画の進捗状況について 市民推進会議 2019年度報告書について
第33回会議	2020年 11月17日	<ul style="list-style-type: none"> 横浜みどりアップ計画 2019年度の事業実績について 市民推進会議 2019年度報告書（案）について 市民推進会議 2021年度の取組について

（2）部会

《施策別専門部会》

計画の柱ごとに施策別専門部会を設置し、事業分野ごとに、詳細に説明を受け、意見交換、提案の検討を行いました。

	開催日	主な討議内容
第13回「森を育む」 施策を検討する部会	2020年 10月8日	横浜みどりアップ計画「森を育む」施策の評価・提案について
第13回「農を感じる」 施策を検討する部会	2020年 10月14日	横浜みどりアップ計画「農を感じる」施策の評価・提案について
第13回「緑をつくる」 施策を検討する部会	2020年 10月20日	横浜みどりアップ計画「緑をつくる」施策の評価・提案について

《広報・見える化部会》

市民推進会議の広報誌「みどりアップ Action」の編集を行いました。
市民の視点から、横浜みどりアップ計画と横浜みどり税を市民の方へわかりやすく伝える方法について検討しました。

	開催日	主な討議内容
第45回会議	2020年 9月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・「効果的な広報の展開」事業の評価・提案について ・市民推進会議広報誌テーマ案について ・見える化企画案について
第46回会議	2020年 11月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりアップ Action 第3号原稿案について ・みどりアップ Action 第4号記事内容について

《調査部会》

横浜みどりアップ計画の取組を実感し、現場で活動する方々の声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

	開催日	主な討議内容
第20回会議	2020年 10月30日	<p><場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ①舞岡ふるさと村 虹の家（戸塚区） ②環状2号線上永谷地区の街路樹（戸塚区） ③桜の丘をはぐくむ会（戸塚区） <p><内容></p> <p>舞岡ふるさと村の保全されている水田等を中心とした谷戸景観を視察し、虹の家の館長から、これまでの経緯や現在の活動状況などについてお話を伺いました。次に環状2号線の上永谷地区の良好に管理されている街路樹を見学し、最後に戸塚区前田町の地域緑のまちづくり事業の支援を受けた「桜の丘をはぐくむ会」の方々から、緑化計画や活動概要、課題などの説明を受けました。</p>



舞岡ふるさと村の視察（戸塚区）



桜の丘をはぐくむ会活動場所の視察（戸塚区）

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(3) 広報誌の発行

「みどりアップ Action」を2回（2021年2月、2021年3月）発行しました。



「みどりアップ Action」の表紙

(4) 報告書の発行

横浜みどりアップ計画市民推進会議 2020年度報告書を発行します。

(5) 委員

氏名	所属部会	区分	備考
網代 宗四郎	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市町内会連合会 委員
池島 祥文	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	学識経験者	横浜国立大学 准教授
池田 信彦	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長
池邊 このみ	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
石原 信也	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜商工会議所 産業振興部長
岩本 誠	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	三保市民の森愛護会 会長
内海 宏	・副座長 ・「農を感じる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	(株)地域計画研究所代表取締役
奥井 奈都美	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
小後摩 節子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市南西部農業委員会 委員
川幡 賢司	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜農業協同組合 横浜農業総合対策室 室長
国吉 純	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
進士 五十八	・座長	学識経験者	福井県立大学 学長
高田 房枝	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会部会長	公募市民	
高橋 秀忠	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
村松 晶子	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
望月 正光	・「森を育む」施策を検討する部会部会長 ・広報・見える化部会委員	学識経験者	関東学院大学 経済学部 教授

(50音順・敬称略、2020年4月時点)

5

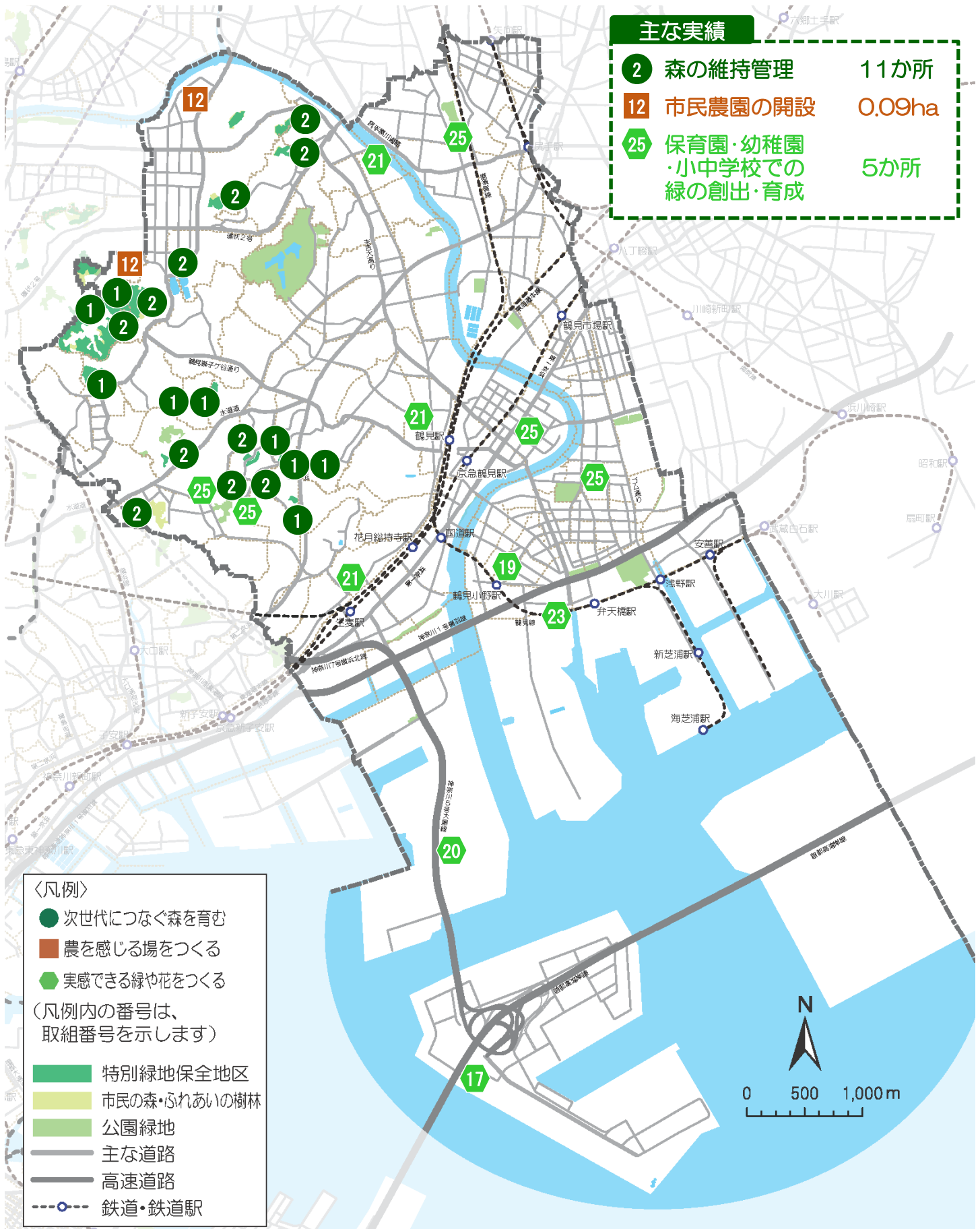
各区の実績

5 各区の実績

2020年度の実績を区ごとにまとめています。

なお、市域全体から広く参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは各区の実績には含めていません。

鶴見区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 東寺尾六丁目特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

8 か所 北寺尾七丁目特別緑地保全地区、馬場五丁目特別緑地保全地区、東寺尾六丁目特別緑地保全地区、東寺尾六丁目南特別緑地保全地区、獅子ヶ谷市民の森（2か所）、二本木第二公園、馬場二丁目公園

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保安全管理計画の策定（公園）

1 か所 白幡公園

維持管理（樹林地）

7 か所 駒岡・梶山特別緑地保全地区、獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区、馬場二丁目特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ヶ谷市民の森、東寺尾ふれあいの樹林、かぶと塚ふれあいの樹林

維持管理（公園）

3 か所 白幡公園、馬場町公園、二ツ池公園

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

市民農園

0.09ha 駒岡五丁目、獅子ヶ谷三丁目

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 か所 大黒ふ頭西緑地

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

末広町通り・末広町プロムナード、平安町栄町公園通りほか 計 1,065 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 か所 下野谷町三丁目公園（管理）

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 大黒町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

6 本 寺谷一丁目（3 本）、東寺尾一丁目（3 本）

維持管理の助成

1 本 上末吉一丁目

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

JR 鶴見線で巡る緑のスタンプラリー

地域の花いっぱいにつながる取組

江ヶ崎町公園ほか 1 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

457 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 か所 鶴見小学校、寺尾小学校、東高等学校

緑の維持管理

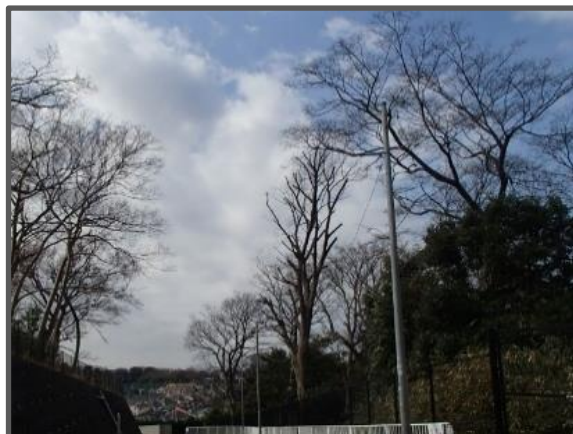
2 か所 潮田小学校、新鶴見小学校

5 各区の実績
鶴見区



1

緑地の市による買取り
(東寺尾六丁目特別緑地保全地区)



2

森の維持管理
(馬場町公園)



12

市民農園の開設
(獅子ヶ谷三丁目)



20

建築物緑化保全契約の締結
(大黒町)



23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(JR 鶴見線で巡る緑のスタンプラリー)



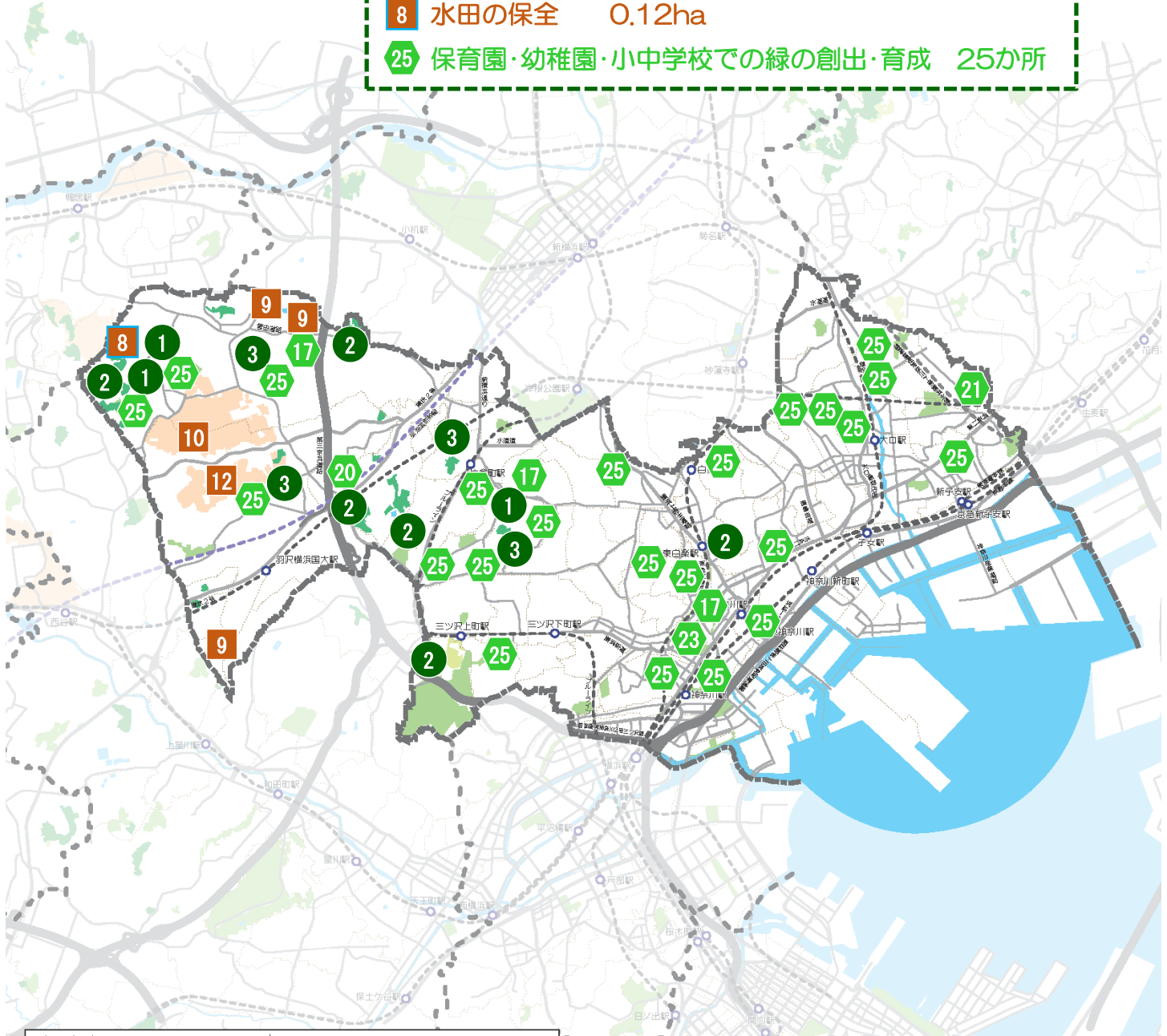
23

地域の花いっぱいにつながる取組
(江ヶ崎町公園)

神奈川区

主な実績

- 2 森の維持管理 6か所
- 8 水田の保全 0.12ha
- ◆ 25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 25か所

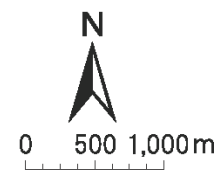


〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- ◆ 実感できる緑や花をつくる

(凡例内の番号は、取組番号を示します)

■	特別緑地保全地区
■	市民の森・ふれあいの樹林
■	公園緑地
■	農業専用地区
—	主な道路
—	高速道路
—○—	鉄道・鉄道駅
—	新幹線



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 菅田町赤坂特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

2 か所 神大寺二丁目特別緑地保全地区、菅田町出戸谷特別緑地保全地区

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

6 か所 三枚町特別緑地保全地区、三枚町牛道根特別緑地保全地区、菅田町出戸谷特別緑地保全地区、菅田町堀上特別緑地保全地区、豊顕寺市民の森、白幡西緑地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

5 件 片倉三丁目、神大寺二丁目、菅田町（2件）、羽沢町

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

0.12ha 菅田町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

3 件 菅田町（2件）、羽沢南二丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

32.1ha 神奈川農地整備組合

農地縁辺部への植栽

1 件 神奈川農地整備組合

井戸の改修

1 地区 神奈川農地整備組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.65ha 羽沢町（4か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.02ha 羽沢町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 か所 神奈川区庁舎、神奈川土木事務所、砂田川

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

鶴見三ツ沢線、ギャラリーロードほか 計 488 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 羽沢町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

2 本 西寺尾三丁目（2 本）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

反町公園等における低木・地被等の補植・更新

地域の花いっぱいにつながる取組

浦島公園ほか 37 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

268 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 白幡小学校、三ツ沢小学校

緑の維持管理

23 か所 神大寺保育園、西菅田保育園、松見保育園、青木小学校、池上小学校、浦島小学校、大口台小学校、神奈川小学校、神橋小学校、神大寺小学校、幸ヶ谷小学校、子安小学校、斎藤分小学校、白幡小学校、菅田小学校、中丸小学校、西寺尾小学校、西寺尾第二小学校、羽沢小学校、二谷小学校、三ツ沢小学校、南神大寺小学校、盲特別支援学校

5 各区の実績
神奈川県



1

緑地の市による買取り
(菅田町赤坂特別緑地保全地区)



2

森の維持管理
(豊頭寺市民の森)



8

水田の保全
(菅田町)



12

収穫体験農園の開設
(羽沢町)



23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(反町公園における低木・地被等の
補植・更新)



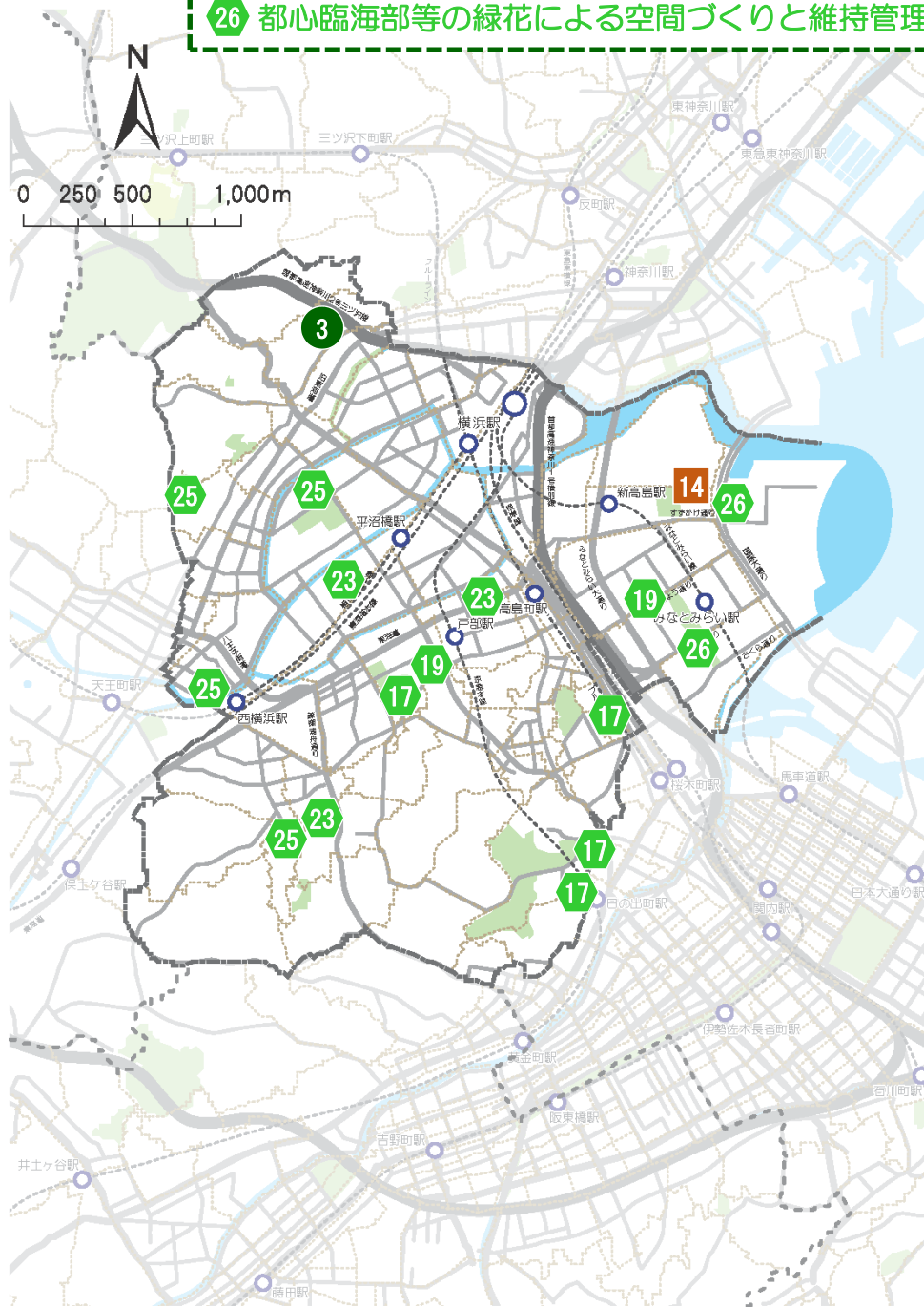
25

小学校での緑の創出・育成
(中丸小学校)

西区

主な実績

- **3** 樹林地の維持管理の助成 1件
- **14** 直売所・青空市等の支援 1件
- ◆ **26** 都心臨海部等の緑花による空間づくりと維持管理 2か所



〈凡例〉	■ 特別緑地保全地区
● 次世代につなぐ森を育む	■ 市民の森・ふれあいの樹林
■ 農を感じる場をつくる	■ 公園緑地
◆ 実感できる緑や花をつくる	— 主な道路
(凡例内の番号は、 取組番号を示します)	— 高速道路
	---○--- 鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

1 件 南軽井沢

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1 件 みなとみらい農家朝市

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

4 箇所 西区庁舎、東横線廃線跡地（未供用区間）、中央図書館、市長公舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き桝の補植

低木 65 本

良好な維持管理

栄本町線、桜川新道ほか 計 865 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 箇所 伊勢町もくせい公園（管理）

公開性のある緑空間の創出支援

1 箇所 神奈川大学

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

回遊性向上を目的としたガーデンベアフォトスポット及びハンギングバスケット設置（2 箇所）、フジの管理作業を学ぶ講習会の実施

地域の花いっぱいにつながる取組

池ノ上公園ほか 21 箇所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

152 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

1 場所 浅間台小学校

緑の維持管理

3 場所 南浅間保育園、稲荷台小学校、岡野中学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

2 場所 グランモール公園、キングモール橋

5 各区の実績
西区



3

樹林地の維持管理の助成
(南軽井沢)



14

青空市・マルシェ等
(PR 資材配布)



19

公開性のある緑空間の創出支援
(神奈川大学)



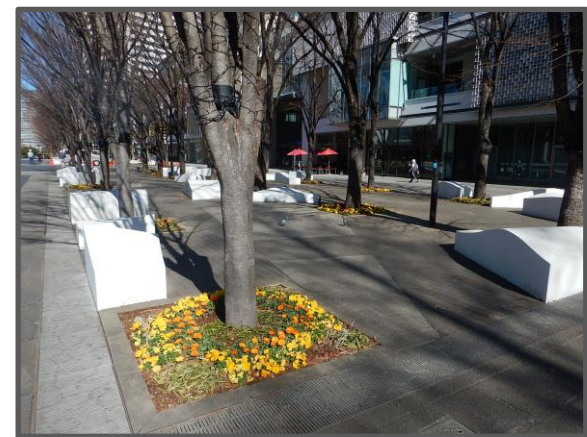
23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(フジの管理作業を学ぶ講習会)



23

地域の花いっぱいにつながる取組
(掃部山公園)



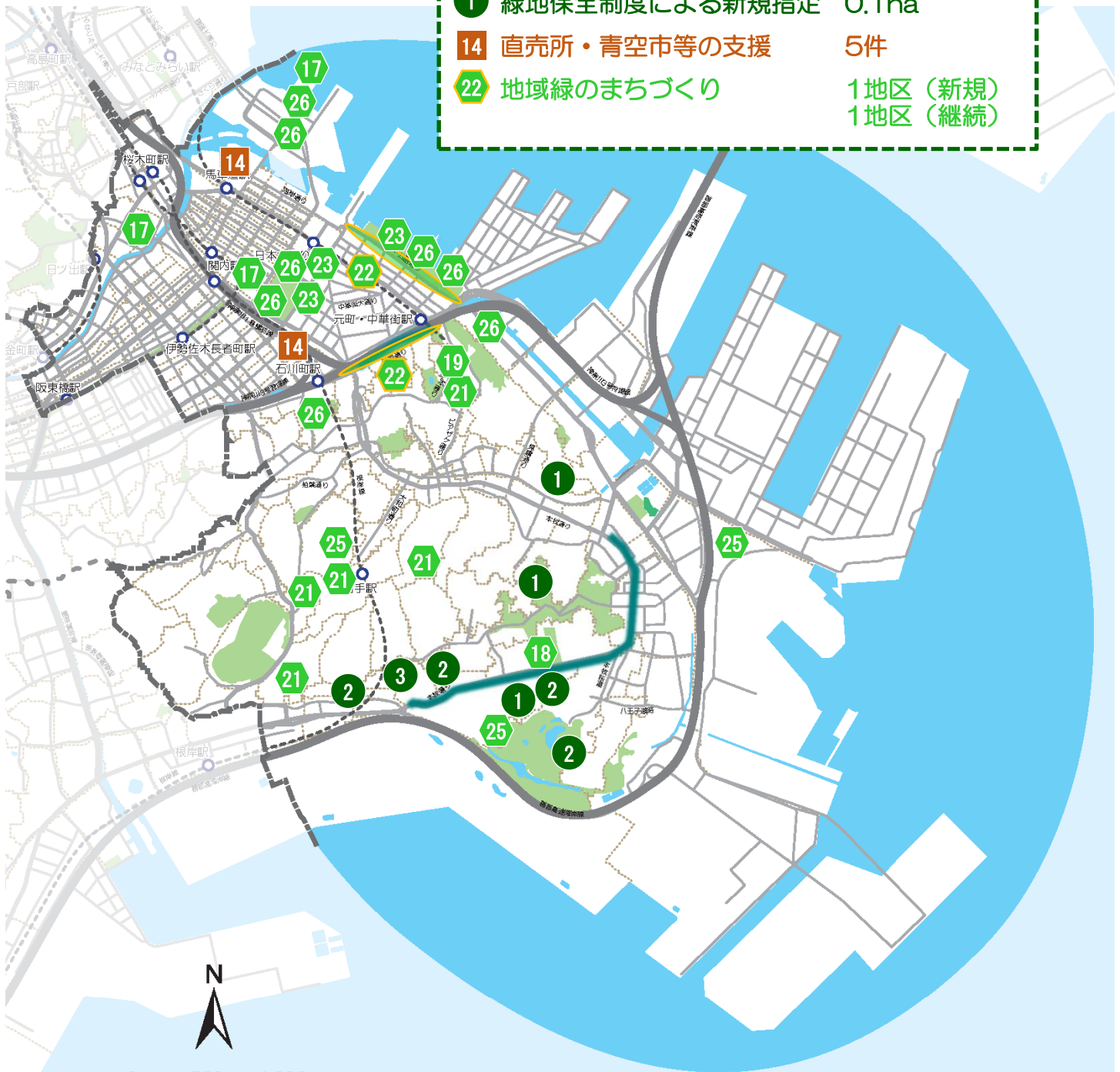
26

緑花による空間づくりと維持管理
(グランモール公園)

中区

主な実績

- 1 緑地保全制度による新規指定 0.1ha
- 14 直売所・青空市等の支援 5件
- 22 地域緑のまちづくり 1地区（新規）
1地区（継続）



〈凡例〉	特別緑地保全地区
● 次世代につなぐ森を育む	市民の森・ふれあいの樹林
■ 農を感じる場をつくる	公園緑地
◆ 実感できる緑や花をつくる	主な道路
(凡例内の番号は、 取組番号を示します)	高速道路
	鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.1ha 本牧町、山手町

保全した樹林地の整備

1 箇所 本牧間門緑地

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

4 箇所 加曽台緑地、三溪園緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

1 件 池袋

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

5 件 横浜北仲マルシェ（4 件）、戸塚4Hクラブ協議会

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1 箇所 ハンマーヘッドパーク

緑の維持管理

3 箇所 旧市庁舎、野毛地区センター、ハンマーヘッドパーク

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 本牧通り

良好な維持管理

山下本牧磯子線（本牧通り）、山下本牧磯子線（新山下通り）ほか

計 1,138 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 か所 山手町（整備中）

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 滝之上

維持管理の助成

15 本 山手町（7 本）、滝之上、仲尾台、山元町（5 本）、西之谷町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 元町河岸通り地区

継続

1 地区 山下公園通り地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

市民参加型イベント等における「ガーデンネックレス横浜 2020」PR 事業、「秋のローズ&ガーデンマーケット」連携イベント、「ガーデンネックレス横浜 2020」ウォーキングツアー

地域の花いっぱいにつながる取組

山手町公園ほか 36 か所、市民連携花壇講座（山下公園）、公園愛護会を対象とした「球根ミックス花壇の作り方」動画作成（山下公園）

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

272 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 か所 竹之丸保育園、錦保育園、間門小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

8 か所 港の見える丘公園、山下公園、山手イタリア山庭園、横浜公園、日本大通り、山下公園通り、新港中央広場、横浜ハンマーヘッド周辺

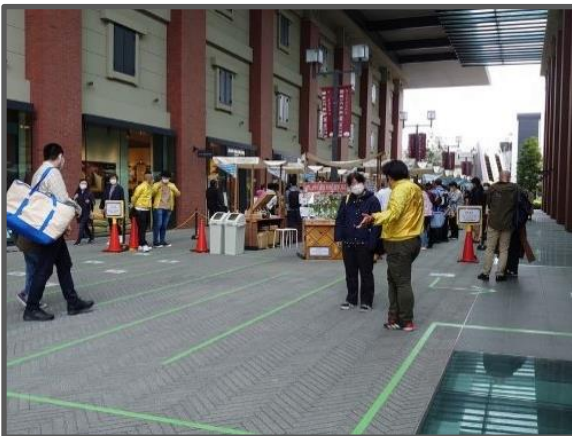
5 各区の実績
中区



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（本牧町）



2 森の維持管理
（三溪園緑地）



14 青空市・マルシェ等
（横浜北仲マルシェ）



18 街路樹の良好な維持管理
（山下本牧磯子線（本牧通り））



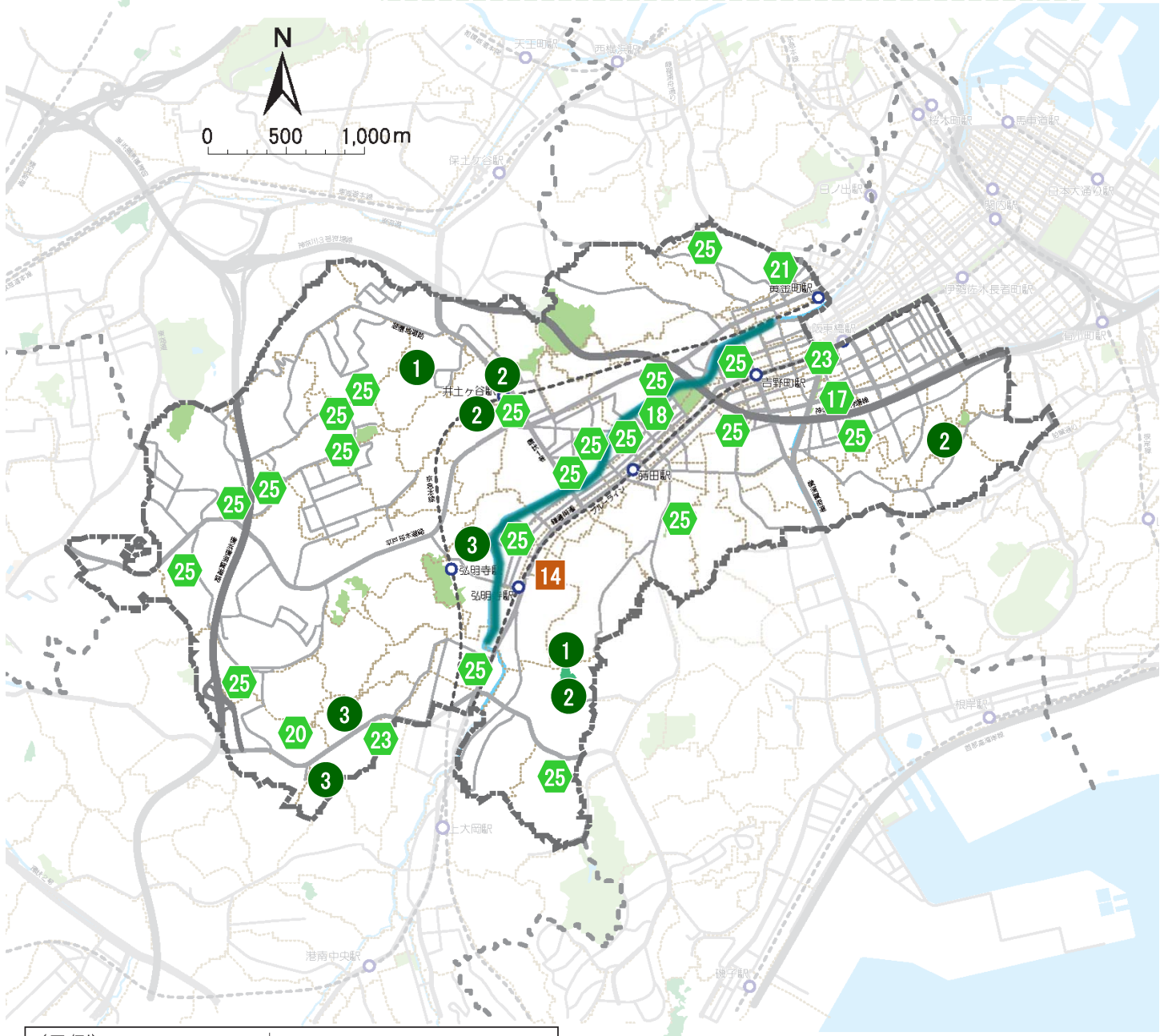
23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（秋のローズ&ガーデンマーケット
連携イベント）



26 緑花による空間づくりと維持管理
（山下公園）

南区

- 主な実績**
- ① 緑地保全制度による新規指定 0.1ha
 - ② 森の維持管理 4か所
 - ②⑤ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 23か所



〈凡例〉	特別緑地保全地区
● 次世代につなぐ森を育む	市民の森・ふれあいの樹林
■ 農を感じる場をつくる	公園緑地
◆ 実感できる緑や花をつくる	主な道路
(凡例内の番号は、 取組番号を示します)	高速道路
	鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.1ha 永田東二丁目

保全した樹林地の整備

1 箇所 大岡特別緑地保全地区

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

2 箇所 大岡三丁目緑地、永田東緑地

維持管理（公園）

2 箇所 唐沢公園、南太田四丁目公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

3 箇所 弘明寺町、別所二丁目、別所三丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1 件 大岡町

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 箇所 南区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 大岡川プロムナード

良好な維持管理

県道横浜鎌倉（鎌倉街道）、平戸桜木線ほか 計 614 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 別所五丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

1本 三春台

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

阪東橋公園・餅井坂公園での桜の植樹、活動周知看板の設置、花苗の支援

地域の花いっぱいにつながる取組

東橋公園ほか78か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

352本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

5か所 井土ヶ谷小学校、大岡小学校、太田小学校、日枝小学校、六つ川台小学校

緑の維持管理

18か所 井土ヶ谷保育園、しろばら保育園、永田保育園、三春台保育園、井土ヶ谷小学校、大岡小学校、太田小学校、永田小学校、永田台小学校、藤の木小学校、別所小学校、蒔田小学校、南小学校、南太田小学校、六つ川小学校、六つ川西小学校、共進中学校、蒔田中学校

5 各区の実績
南区



1

緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（永田東二丁目）



2

森の維持管理
（唐沢公園）



3

樹林地の維持管理の助成
（別所二丁目）



23

緑や花を身近に感じる各区の取組
（公園愛護会への花苗の支援）



25

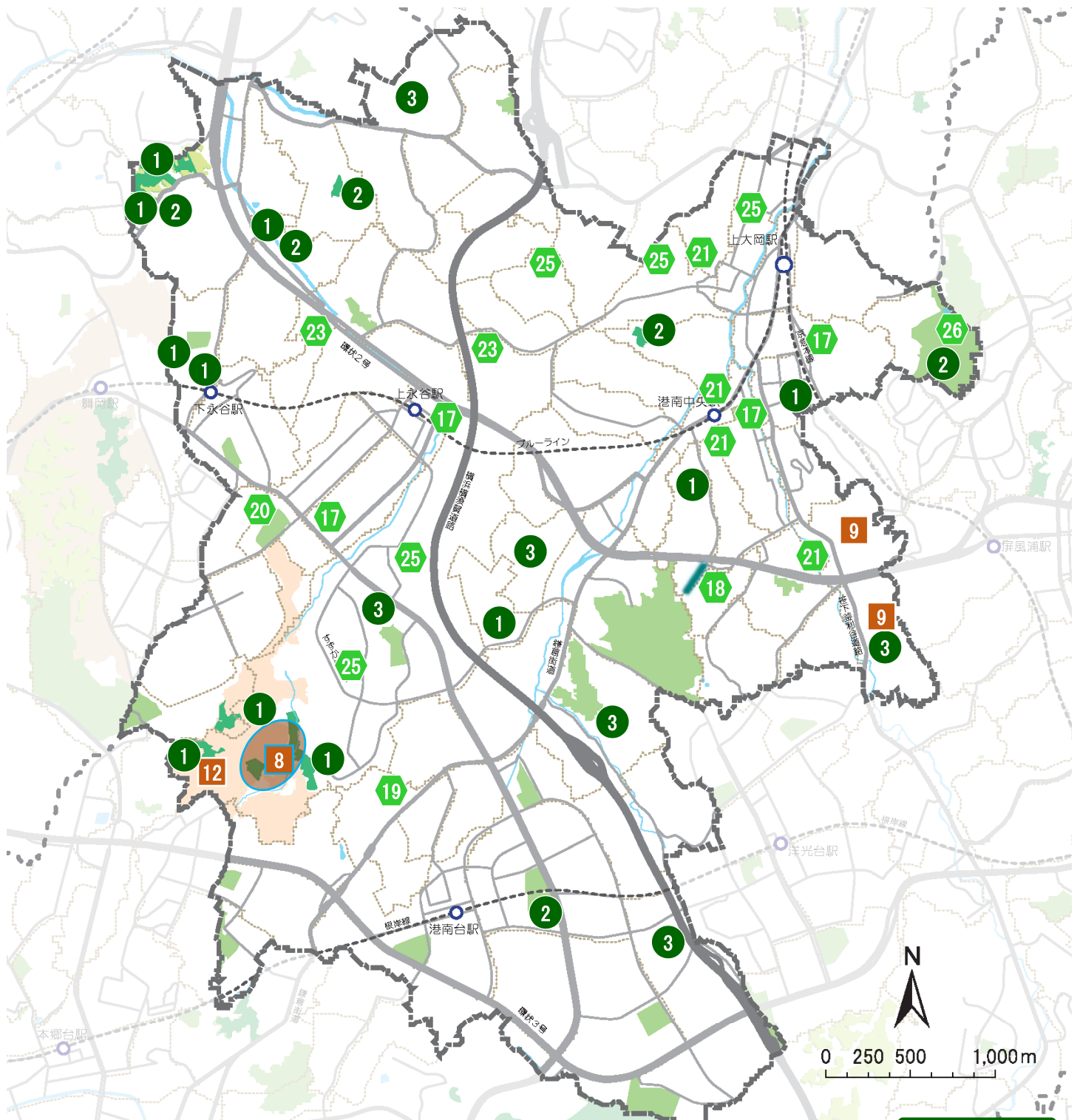
保育園での緑の創出・育成
（井土ヶ谷保育園）



25

小学校での緑の創出・育成
（六つ川台小学校）

港南区



- 〈凡例〉
- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - ◆ 実感できる緑や花をつくる
 - (凡例内の番号は、取組番号を示します)
- 特別緑地保全地区
 - 市民の森・ふれあいの樹林
 - 公園緑地
 - 農業専用地区
 - 主な道路
 - 高速道路
 - 鉄道・鉄道駅

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 1.42ha
- ⑧ 水田の保全 0.71ha
- ②⑥ 都心臨海部等の緑花による空間づくりと維持管理 1か所

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市民の森等

0.02ha 下永谷市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

0.8ha 上大岡西三丁目、港南六丁目、下永谷四丁目、日野六丁目

源流の森保存地区

0.6ha 下永谷四丁目、野庭町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 野庭町特別緑地保全地区、野庭・上永谷町特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

2 箇所 下永谷市民の森、下永谷長町緑地

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

4 箇所 下永谷市民の森、港南一丁目緑地、下永谷長町緑地、芹が谷五丁目緑地

維持管理（公園）

2 箇所 久良岐公園、港南台中央公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

9 件 港南台七丁目、笹下三丁目、芹が谷二丁目、野庭町（4件）、日野中央二丁目、日野四丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

0.71ha 野庭町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2 件 笹下二丁目、笹下三丁目

12 様々なニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

市民農園

0.06ha 野庭町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

4 か所 港南区庁舎、上大岡コミュニティハウス、横浜藤沢線、港南図書館

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 港南桜道

良好な維持管理

環状2号線（下永谷）、県道横浜鎌倉（鎌倉街道）ほか 計 1,132 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公開性のある緑空間の創出支援

1 か所 日野南四丁目

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 丸山台四丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

4 本 大久保二丁目、港南五丁目（3 本）

維持管理の助成

2 本 港南三丁目、笹下四丁目

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

上永谷第二公園、上永谷六丁目公園における公園愛護会の活動 PR 花壇の設置

地域の花いっぱいにつながる取組

榎戸公園ほか 56 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

356 本

5 各区の実績
港南区

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

1 場所 下永谷小学校

緑の維持管理

4 場所 大久保保育園、野庭第二保育園、野庭聖佳幼稚園、桜岡小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

1 場所 久良岐公園



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（下永谷四丁目）



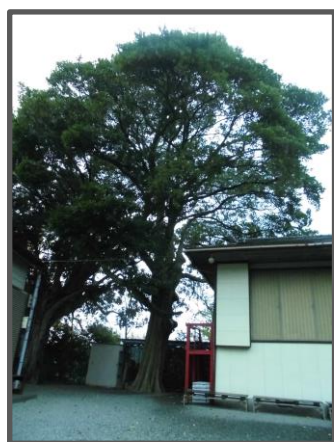
1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（下永谷四丁目）



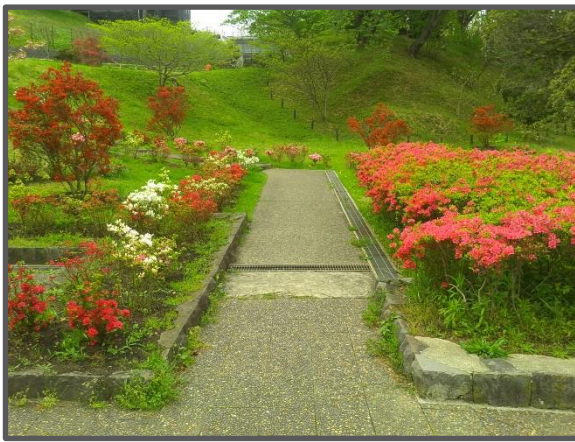
2 森の維持管理
（芹が谷五丁目緑地）



8 水田の保全
（野庭町）



21 名木古木の保存（新規指定）
（港南五丁目）

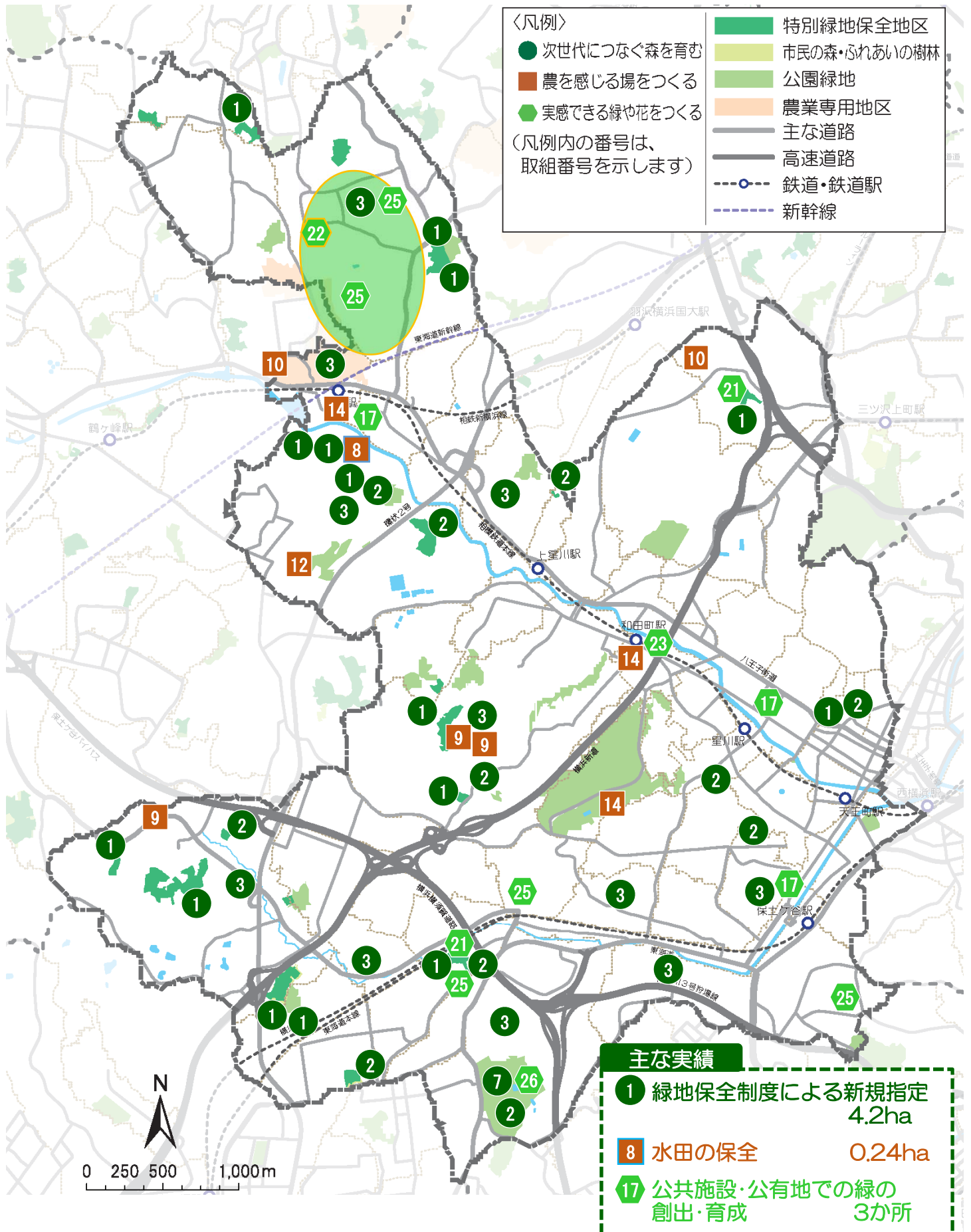


26 緑花による空間づくりと維持管理
（久良岐公園）

5 各区の実績
港南区



保土ヶ谷区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1.4ha 仏向町横谷特別緑地保全地区、峰沢町特別緑地保全地区

源流の森保存地区

2.8ha 川島町（2か所）

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2地区 今井町特別緑地保全地区、上菅田町寺下橋特別緑地保全地区

市民の森等

1地区 （仮称）今井・境木市民の森

保全した樹林地の整備

8か所 （仮称）今井町美立橋特別緑地保全地区、上菅田町金草沢東特別緑地保全地区、上菅田町寺下橋特別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、権太坂特別緑地保全地区、仏向町特別緑地保全地区、（仮称）今井・境木市民の森、宮田緑地

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

10か所 今井町大久保特別緑地保全地区、上星川一丁目特別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、権太坂特別緑地保全地区、境木ふれあいの樹林、川島向台緑地、神戸緑地、桜ヶ丘緑地、宮田緑地、仏向町緑地

維持管理（公園）

1か所 横浜市児童遊園地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

13件 今井町、岩崎町、上菅田町、上星川一丁目、狩場町、川島町、瀬戸ヶ谷町（2件）、月見台、西谷町、仏向町（2件）、法泉三丁目

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

環境活動支援センター交流スペース

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

0.24ha 川島町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

3件 今井町、仏向町（2件）

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

11.5ha 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）、峰沢地区農地保全協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.15ha 上菅田町

12 農景観を良好に維持する活動の支援

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.03ha 川島町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

3件 西谷朝市会、横浜中部地区市民朝市、和田町駅前直売会

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 西谷地区センター

緑の維持管理

2か所 保土ヶ谷区庁舎、保土ヶ谷バイオガーデン

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き樹の補植

高木 5本

良好な維持管理

保土ヶ谷浅間線、今井町第321号線（境木本町）ほか 計 181本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

2 本 権太坂二丁目、峰沢町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1 地区 上菅田地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

和田町駅前の花壇整備

地域の花いっぱいにつながる取組

南原ふれあい公園ほか 25 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

374 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 権太坂小学校、上菅田中学校

緑の維持管理

3 か所 岩井保育園、初音丘学園ピッコリーノ、上菅田小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

1 か所 横浜市児童遊園地



1 緑地保全制度による新規指定
(仏向町横谷特別緑地保全地区)



1 保全した樹林地の整備
(権太坂特別緑地保全地区)



8 水田の保全
(川島町)



12 収穫体験農園の開設
(川島町)



17 公共施設・公有地での緑の創出
(西谷地区センター)



23 地域の花いっぱいにつながる取組
(神戸町公園)

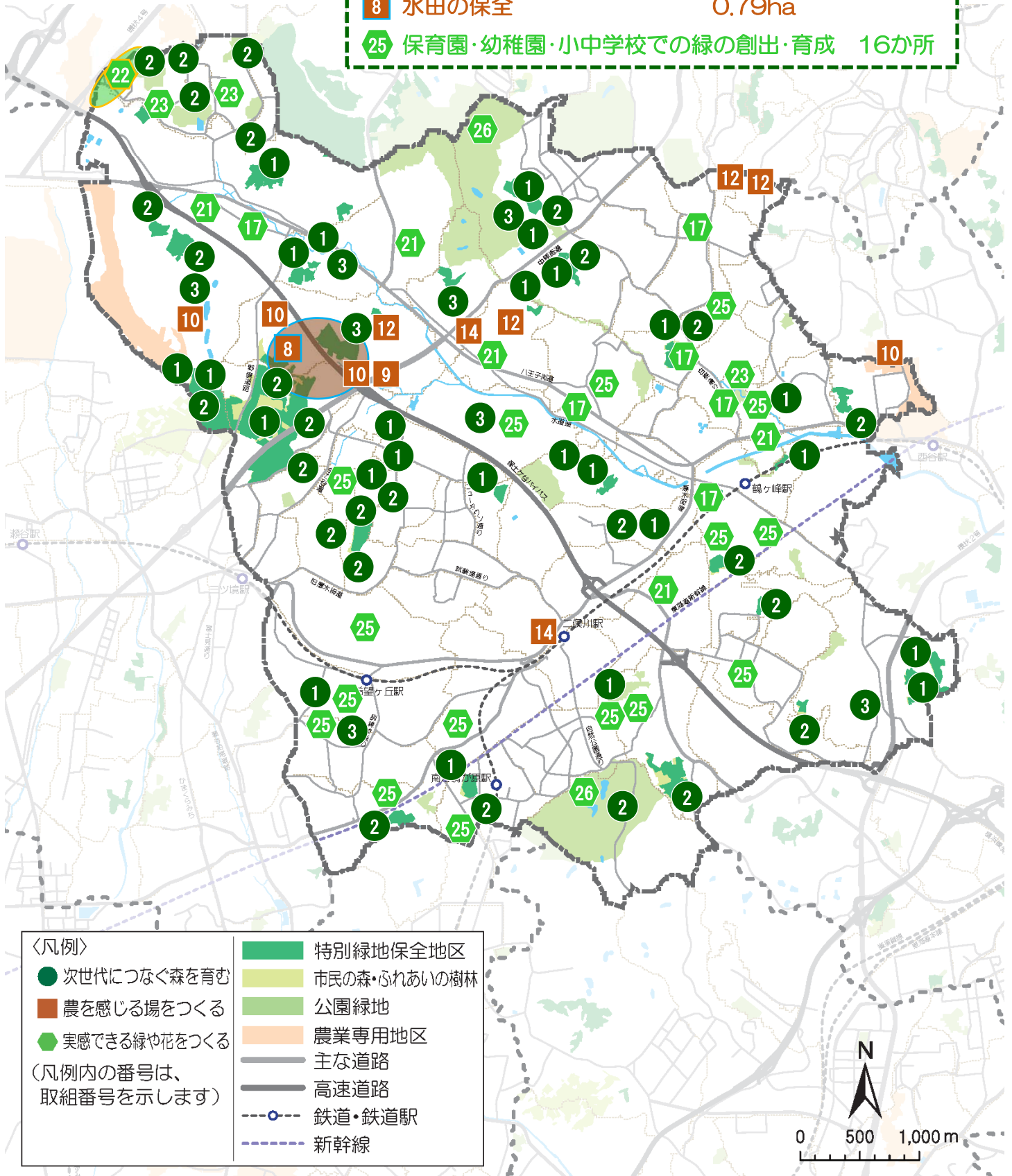
5 各区の実績
保土ヶ谷区



旭区

主な実績

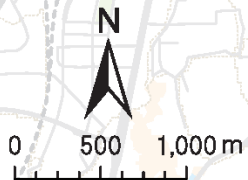
- ① 緑地保全制度による新規指定 3.8ha
- ⑧ 水田の保全 0.79ha
- ②⑤ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 16か所



<凡例>

- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- ◆ 実感できる緑や花をつくる
- (凡例内の番号は、取組番号を示します)

特別緑地保全地区	市民の森・ふれあいの樹林
公園緑地	農業専用地区
主な道路	高速道路
鉄道・鉄道駅	新幹線



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.5ha 上白根町後谷特別緑地保全地区（指定拡大）

緑地保存地区

0.8ha 今宿町、今宿二丁目、白根二丁目、中希望が丘

源流の森保存地区

2.5ha 今宿一丁目、今川町、上川井町、上白根町、川井本町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

4 地区 市沢町特別緑地保全地区、追分特別緑地保全地区、上川井町露木谷特別緑地保全地区、上白根町小池特別緑地保全地区

公園樹林地部

2 地区 四季美台ふれあい公園、南本宿公園

保全した樹林地の整備

9 か所 今川町特別緑地保全地区、上川井町堂谷特別緑地保全地区、上白根町小池特別緑地保全地区、川井本町特別緑地保全地区、鶴ヶ峰二丁目特別緑地保全地区、中沢二丁目特別緑地保全地区、市沢市民の森、柏町市民の森、白根ふれあいの樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

22 か所 上川井町中田谷特別緑地保全地区、上川井町堀谷特別緑地保全地区、上白根町小池特別緑地保全地区、川島町二ノ沢特別緑地保全地区、善部町特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、柏町市民の森、上川井市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地、上白根南の森

維持管理（公園）

5 か所 大貫谷公園、こども自然公園、四季美台ふれあい公園、桧山公園、若葉台公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

11 件 市沢町、今宿南町（2件）、上川井町、上白根町、川井本町、下川井町（3件）、中希望が丘、都岡町

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

0.79ha 下川井町、矢指町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1件 下川井町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

21.3ha 上川井農業専用地区協議会、西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）

農地縁辺部への植栽

1件 都岡地区恵みの里運営協議会

土砂流出防止対策

1件 下川井農地整備組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.65ha 上白根町、川井本町、下川井町（2か所）

たい肥化設備等の支援

2件 市沢町、下川井町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.07ha 今宿西町

市民農園

0.13ha 下川井町、白根町（2か所）

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 今宿西町

青空市・マルシェ等

1件 横浜農協二俣川直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

3 箇所 旭台中央公園、帷子川親水護岸、ふるさと尾根道緑道

緑の維持管理

3 箇所 旭区庁舎、旭図書館、旭土木事務所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

今宿南郵便局通り、ニュータウン通りほか 計 665 本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

7 本 川井宿町（7 本）

維持管理の助成

8 本 今宿西町（2 本）、上川井町、白根六丁目（3 本）、本宿町（2 本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1 地区 若葉台もみじ自治会周辺地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区民利用施設（13 箇所）における花壇整備、区内公園の花壇整備及び花苗支援

地域の花いっぱいにつながる取組

二俣川二丁目第三公園ほか 38 箇所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

305 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 箇所 笹野台小学校、白根小学校、万騎が原中学校

緑の維持管理

13 箇所 柏保育園、左近山保育園、鶴ヶ峯幼稚園、今宿小学校、今宿南小学校、希望ヶ丘小学校、さちが丘小学校、善部小学校、鶴ヶ峯小学校、東希望が丘小学校、不動丸小学校、南本宿小学校、南希望が丘中学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

2か所 こども自然公園、里山ガーデン

5 各区の実績
旭区



1

緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（今宿町）



2

森の維持管理
（今宿市民の森）



8

水田の保全
（矢指町）



13

農体験教室の実施
（都岡地区恵みの里）



23

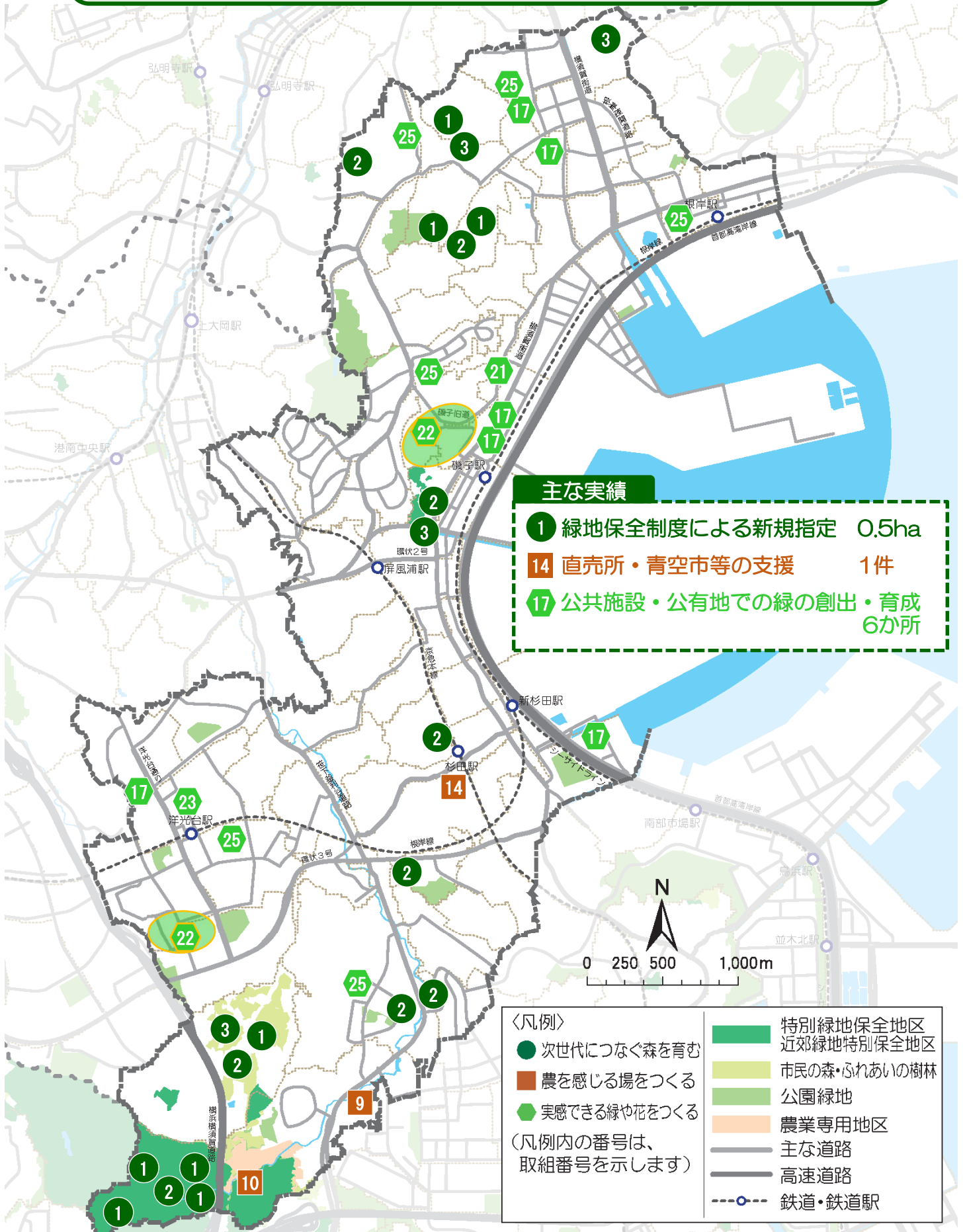
地域の花いっぱいにつながる取組
（鶴ヶ峰公園）



25

保育園での緑の創出・育成
（柏保育園）

磯子区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市民の森等

0.3ha 氷取沢市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

0.2ha 岡村二丁目、滝頭一丁目

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 円海山近郊緑地特別保全地区

市民の森等

1 地区 峯市民の森

保全した樹林地の整備

3 箇所 岡村一丁目緑地、氷取沢市民の森（2 箇所）

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

9 箇所 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、上中里緑地、杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

4 件 岡村三丁目、上町、峰町、森二丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1 件 氷取沢町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

農地縁辺部への植栽

1 件 氷取沢畑地かんがい組合

土砂流出防止対策

1 件 氷取沢畑地かんがい組合

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1 件 杉田野菜直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 洋光台西公園、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

緑の維持管理

4 か所 磯子区庁舎、市道新杉田第117号線、横浜市社会教育コーナー、滝頭コミュニティハウス

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

洋光台第5号線（洋光台六丁目第三公園東側）、洋光台通り（洋光台南公園西側）ほか 計1,109本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

1 本 磯子三丁目

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

2 地区 磯子3丁目地区、洋光台五街区周辺地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

JR洋光台駅前における立体花壇の設置

地域の花いっぱいにつながる取組

泉谷公園ほか27か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

325本

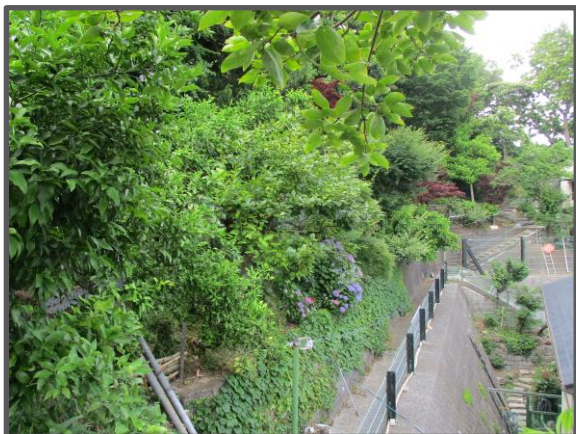
25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 さわの里小学校、浜小学校

緑の維持管理

4 か所 滝頭保育園、洋光台第二保育園、岡村小学校、根岸中学校



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（岡村二丁目）



2 森の維持管理
（岡村一丁目緑地）



10 農景観を良好に維持する活動
（氷取沢畑地かんがい組合）



14 青空市・マルシェ等
（PR 資材配布）



17 公共施設・公有地での緑の創出
（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）



23 地域の花いっぱいにつながる取組
（上中里向坂公園）

5 各区の実績
磯子区



金沢区

〈凡例〉

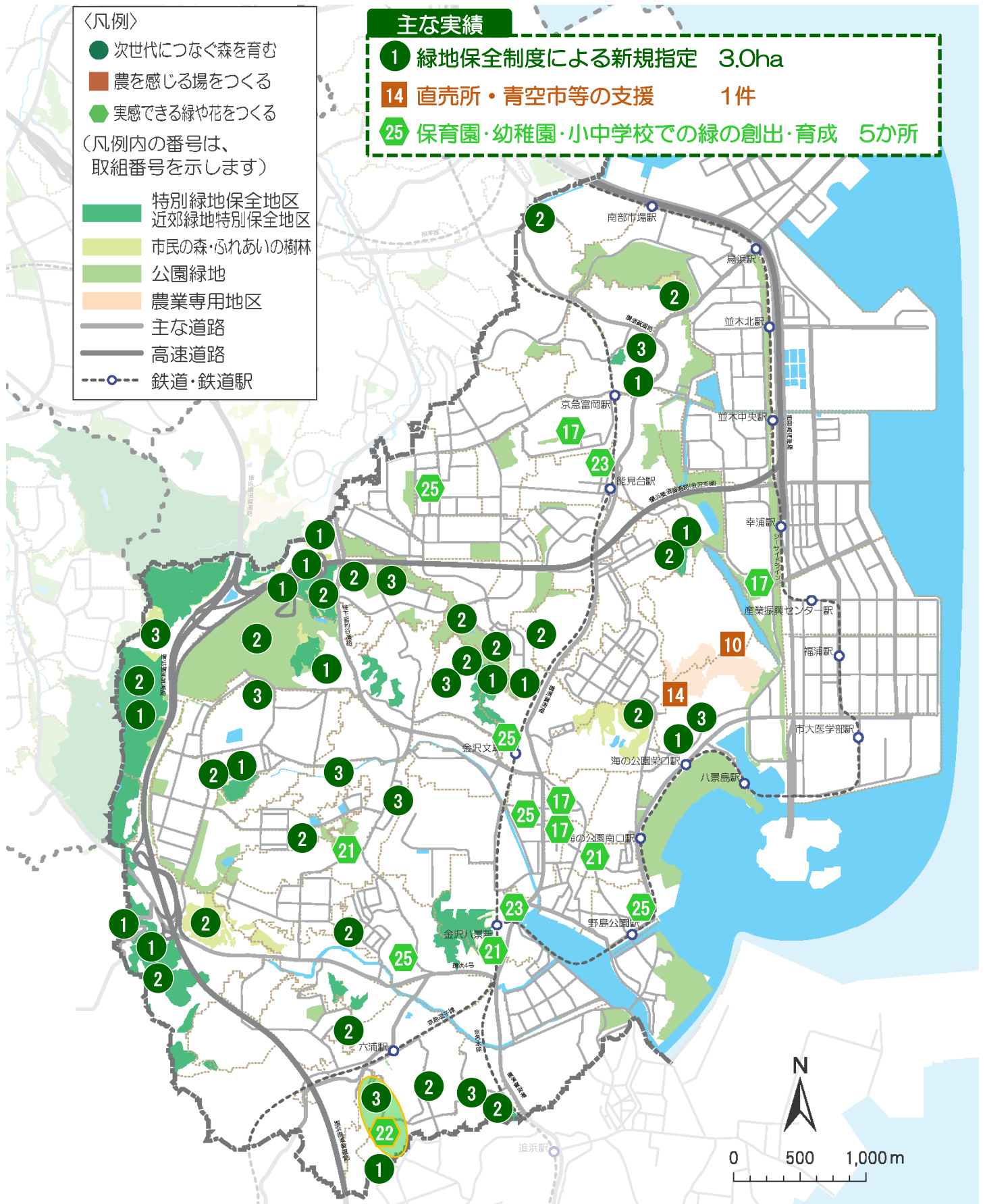
- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- ◆ 実感できる緑や花をつくる

(凡例内の番号は、
取組番号を示します)

- 特別緑地保全地区
- 近郊緑地特別保全地区
- 市民の森・心れあいの樹林
- 公園緑地
- 農業専用地区
- 主な道路
- 高速道路
- 鉄道・鉄道駅

主な実績

- 1 緑地保全制度による新規指定 3.0ha
- 14 直売所・青空市等の支援 1件
- 25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 5か所



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.2ha 柴町、富岡東五丁目、六浦東三丁目

源流の森保存地区

2.8ha 朝比奈町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

3 地区 釜利谷特別緑地保全地区、釜利谷東五丁目特別緑地保全地区、大丸山近郊緑地特別保全地区

保全した樹林地の整備

7 か所 朝比奈特別緑地保全地区、釜利谷特別緑地保全地区（2 か所）、柴・長浜特別緑地保全地区、大丸山近郊緑地特別保全地区、釜利谷市民の森、関ヶ谷市民の森

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

18 か所 朝比奈北市民の森、金沢市民の森、釜利谷市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、（仮称）富岡東三丁目市民の森、朝比奈緑地、片吹緑地、釜利谷緑地、釜利谷東三丁目緑地、釜利谷南二丁目緑地、柴・長浜緑地、富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、六浦三艘緑地、六浦東三丁目緑地、六浦五丁目緑地

維持管理（公園）

2 か所 金沢自然公園、能見堂緑地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

11 件 釜利谷町、釜利谷三丁目、釜利谷東三丁目、釜利谷東七丁目、釜利谷南一丁目、柴町（2 件）、富岡東五丁目、能見台六丁目、六浦東三丁目、六浦南四丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

9.9ha 柴農業機械利用組合

農地縁辺部への植栽

1件 柴農業機械利用組合

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1件 柴シーサイド恵みの里直売所

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 富岡緑地

緑の維持管理

3か所 金沢区庁舎、泥亀公園、長浜水路

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き樹の補植

高木 140 本、低木 852 本

良好な維持管理

杉田第 590 号線（並木）、洋光台第 384 号線（能見台）ほか

計 2,473 本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

3本 町屋町（3本）

維持管理の助成

6本 釜利谷南一丁目（2本）、瀬戸（4本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1地区 六浦台地区

5 各区の実績
金沢区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内公園における区の花（ボタン）の植栽、広場の維持管理講習会の実施、金沢八景駅前におけるプランター緑化

地域の花いっぱいにつながる取組

北谷公園ほか 115 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

314 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

4 か所 聖星保育園、釜利谷東小学校、六浦小学校、富岡中学校

緑の維持管理

1 か所 八景小学校



1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（朝比奈町）



2 森の維持管理
（朝比奈北市民の森）



2 森の維持管理
（称名寺市民の森）



14 青空市・マルシェ等
（柴シーサイド恵みの里直売所）



21 名木古木の保存（新規指定）
（町屋町）

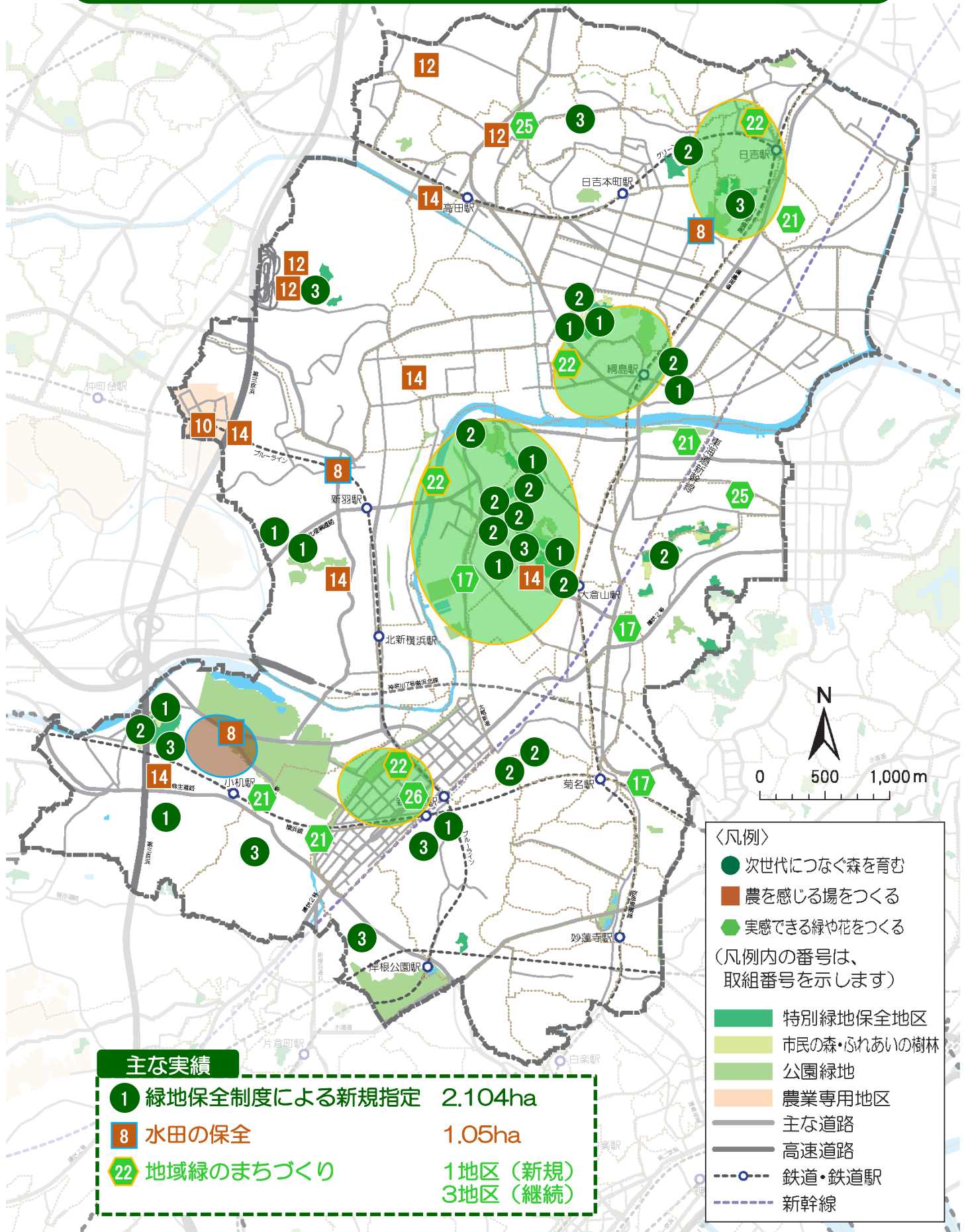


25 保育園での緑の創出・育成
（聖星保育園の芝生化）

5 各区の実績
金沢区



港北区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.6ha 大倉山特別緑地保全地区（指定拡大）、綱島特別緑地保全地区（指定拡大）

市民の森等

0.004ha 綱島市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

1.2ha 小机町、篠原町

源流の森保存地区

0.3ha 新羽町（2か所）

保全した樹林地の整備

4か所 大倉山特別緑地保全地区、大曽根台特別緑地保全地区、小机城址市民の森、綱島東二丁目緑地

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

13か所 大倉山特別緑地保全地区、大曽根台特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、小机城址市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、太尾緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

14件 大倉山二丁目、岸根町（3件）、小机町、篠原町、新吉田町（4件）、鳥山町、日吉本町六丁目、箕輪町三丁目（2件）

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

1.05ha 小机町、新羽町、箕輪町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

11ha 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）

農地縁辺部への植栽

1件 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.32ha 新羽町（3件）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.11ha 新吉田町（2件）

市民農園

0.16ha 高田町、高田東三丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

5件 大倉山三丁目、新吉田町、新吉田東八丁目、新羽町（2件）

青空市・マルシェ等

1件 JA 小机農産物直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 菊名コミュニティハウス

緑の維持管理

2か所 港北区庁舎、港北土木事務所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き樹の補植

高木3本、低木50本

良好な維持管理

環状2号線（師岡町～鳥山町）、宮内新横浜線ほか 計796本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

8本 小机町（2本）、樽町四丁目、鳥山町（3本）、箕輪町一丁目（2本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 日吉地区

継続

3 地区 大倉山地区、新横浜二丁目地区、綱島西地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

港北オープンガーデンの開催準備、花と木のウォーキングマップ制作

地域の花いっぱいにつながる取組

市ノ坪公園ほか 81 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

726 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 高田東小学校、樽町中学校

緑の維持管理

1 か所 高田東小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

1 か所 新横浜駅周辺



1 緑地保全制度による新規指定
(大倉山特別緑地保全地区)



2 森の維持管理
(綱島東二丁目緑地)



8 水田の保全
(新羽町)



12 市民農園の開設
(高田東三丁目)



22 地域緑のまちづくり
(綱島西地区)



25 小学校での緑の創出・育成
(専門家による体験講習)

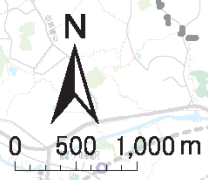
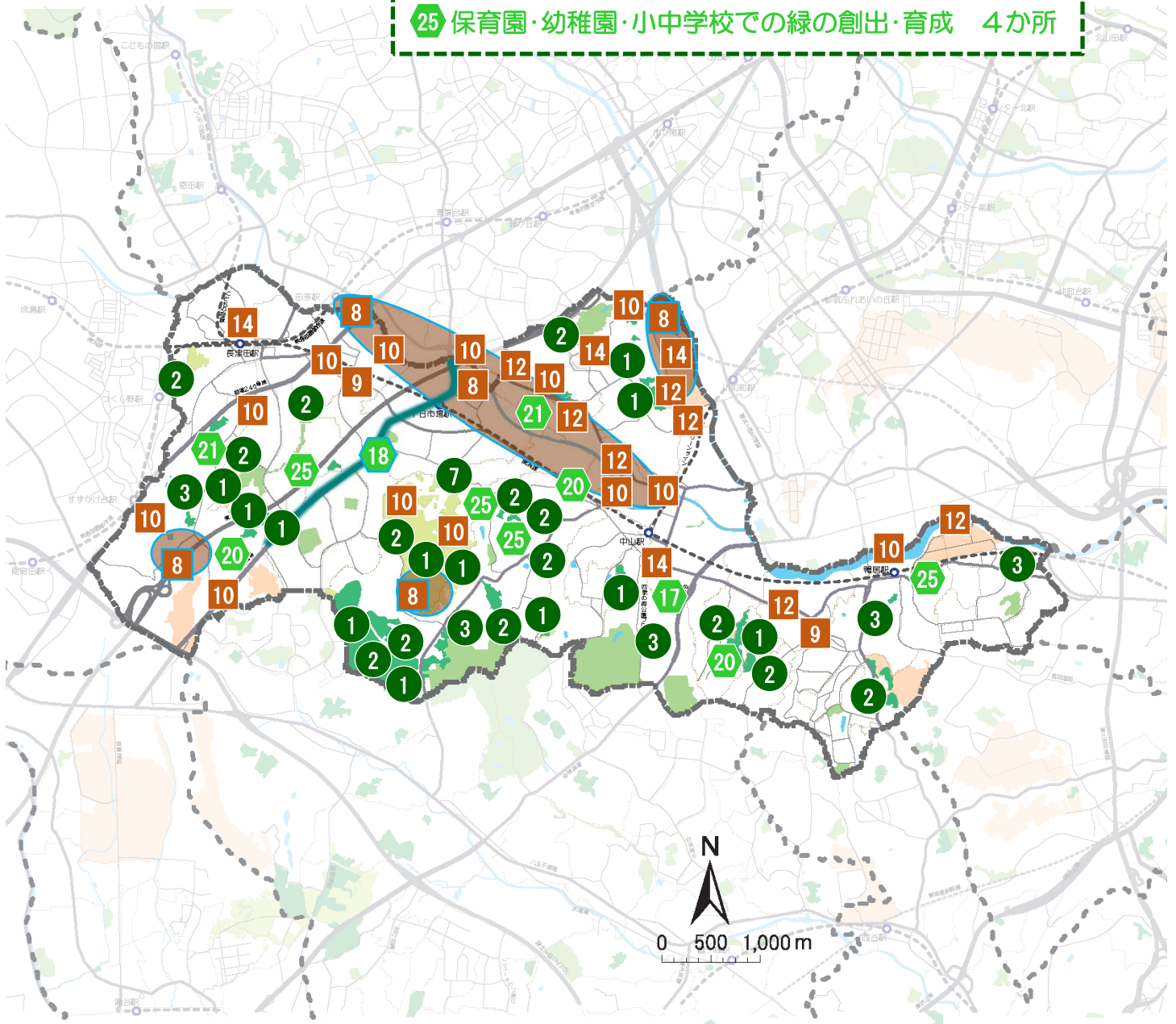
5 各区の実績
港北区



緑区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 1.6ha
- ⑧ 水田の保全 34.43ha
- ②⑤ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 4か所



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ◆ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、 取組番号を示します)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅
---	--

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1.4ha 長津田町長月特別緑地保全地区（指定拡大）

源流の森保存地区

0.2ha 長津田町

市による買取り

市民の森等

1 地区 新治市民の森

保全した樹林地の整備

9 か所 上山・白山特別緑地保全地区、北八朔町中特別緑地保全地区、北八朔町南特別緑地保全地区、台村町特別緑地保全地区、寺山町本谷特別緑地保全地区、三保特別緑地保全地区、新治市民の森、三保市民の森、長津田みなみ台二丁目緑地

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

12 か所 上山・白山特別緑地保全地区、天神の杜特別緑地保全地区、三保特別緑地保全地区、三保町東谷特別緑地保全地区、鴨居原市民の森、長津田宿市民の森、新治市民の森、三保市民の森、上山ふれあいの樹林、長津田みなみ台二丁目緑地、三保中道緑地、三保不動緑地

維持管理（公園）

2 か所 北八朔公園、玄海田公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

8 件 鴨居四丁目（2件）、寺山町、長津田町（2件）、東本郷六丁目、三保町（2件）

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

新治里山公園にいはる里山交流センター

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

34.43ha いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、西八朔町、三保町

水源・水路の確保

1 か所 十日市場農業専用地区協議会

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2 件 いぶき野、鴨居六丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

129.3ha 御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんがい組合、長津田後谷戸耕作組合、新林水利組合、柳町水利組合、新治町水利組合、十日市場農業専用地区協議会、鴨居東本郷農業専用地区協議会、長津田台農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、岡部谷戸水利組合

農地縁辺部への植栽

1 件 新治恵みの里発展会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.29ha 長津田町（5 か所）

たい肥化設備等の支援

1 件 新治町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.66ha 北八朔町（2 か所）、小山町（2 か所）、東本郷町

市民農園

0.16ha 西八朔町、白山二丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

4 件 長津田支店前野菜直売会、緑区役所直売、北八朔農産物直売所、北八朔日曜朝市直売会

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 場所 緑区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 環状4号線（十日市場・霧が丘地区）

良好な維持管理

環状4号線（長津田町）、竹山中公園通りほか 計880本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

3 件 長津田町、白山三丁目、三保町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 長津田町

維持管理の助成

1 本 西八朔町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内公園愛護会への花苗支援の実施（春57公園、秋67公園）

地域の花いっぱいにつながる取組

東本郷公園ほか67場所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

277本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 場所 みもざ保育園、新治小学校、三保小学校

緑の維持管理

1 場所 鴨居保育園



1 緑地保全制度による新規指定
(長津田町長月特別緑地保全地区)



7 ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント
(新治里山公園にいはる里山交流センター)



8 水田の保全
(北八朔町)



13 農体験教室の実施
(新治恵みの里)



21 名木古木の保存(新規指定)
(長津田町)



25 小学校での緑の創出・育成
(新治小学校ピオトープ)

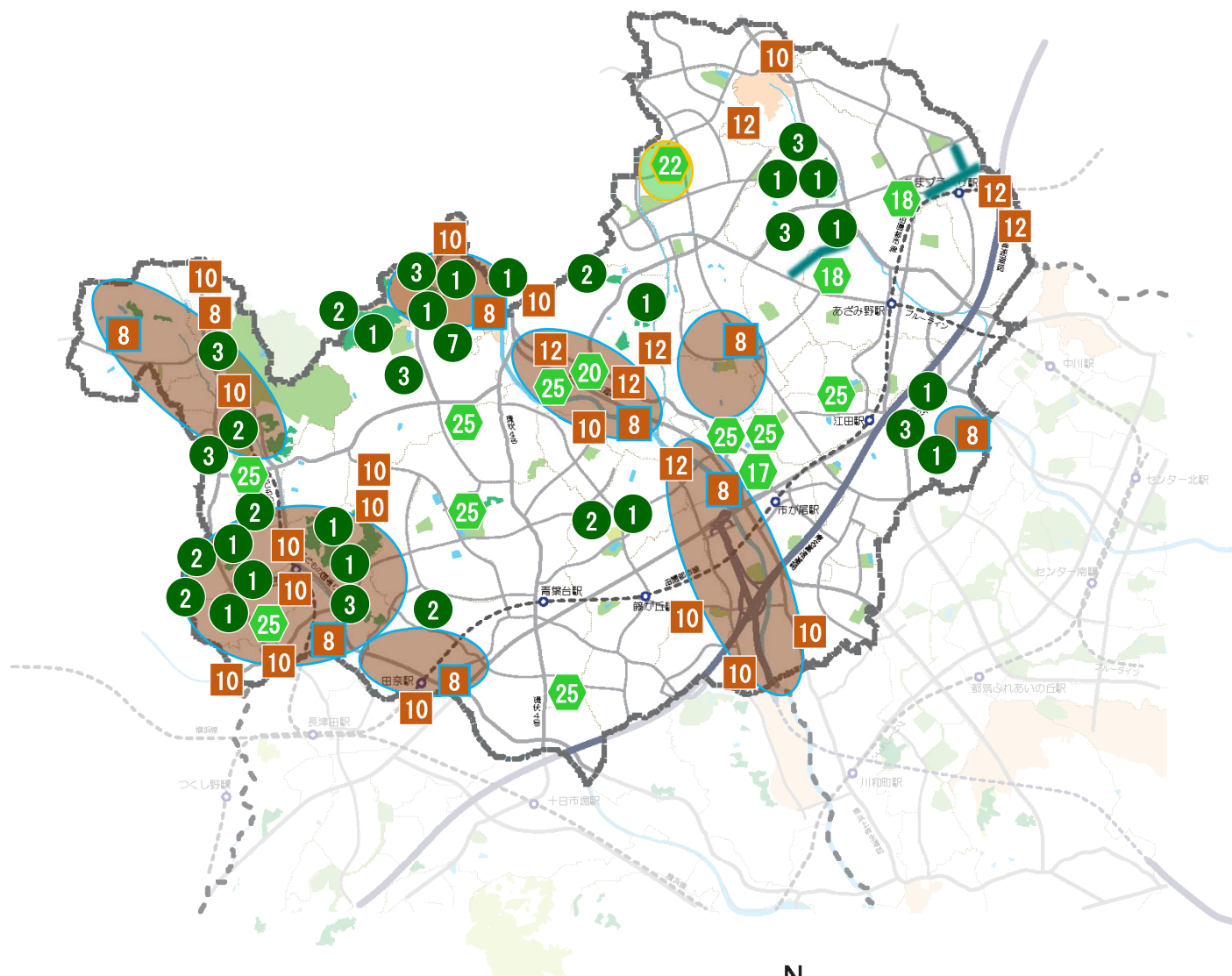
5 各区の実績
緑区



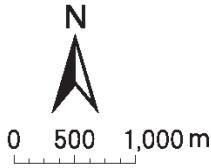
青葉区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 3.62ha
- ⑧ 水田の保全 38.27ha
- ②② 地域緑のまちづくり 1地区（新規）



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ⬡ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、 取組番号を示します)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅
---	--



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2.7ha 恩田町特別緑地保全地区（指定拡大）、寺家町居谷戸特別緑地保全地区

緑地保存地区

0.02ha あざみ野四丁目

源流の森保存地区

0.9ha 恩田町、荏田町（2か所）、寺家町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

6 地区 恩田町特別緑地保全地区、恩田東部特別緑地保全地区、鉄町下ノ谷戸特別緑地保全地区、寺家特別緑地保全地区、寺家町居谷戸特別緑地保全地区、元石川町平崎北特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

3 か所 恩田東部特別緑地保全地区、元石川町平崎特別緑地保全地区、もえぎ野ふれあいの樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

7 か所 鉄町富士塚台特別緑地保全地区、（仮称）恩田市民の森、寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、榎が丘緑地、恩田緑地、恩田町九郎治谷緑地

維持管理（公園）

1 か所 奈良山公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

12 件 あざみ野四丁目、荏田町（4件）、恩田町、鴨志田町、寺家町、奈良四丁目、奈良町（2件）、元石川町

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

寺家ふるさと村四季の家

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

38.27ha 市ヶ尾町、荇田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、下谷本町、田奈町、寺家町、奈良町

水源・水路の確保

1 か所 田奈地区水利・耕作組合連絡協議会（杉山耕作組合）

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

121.9ha 杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、下市ヶ尾水利組合、上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ヶ尾水利組合、保木農用地利用改善組合、番匠谷かんがい組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合

農地縁辺部への植栽

1 件 田奈恵みの里推進委員会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.37ha 元石川町（2 か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.29ha 鉄町、元石川町

市民農園

0.29ha 上谷本町、鉄町（2 か所）、新石川四丁目（2 か所）

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 か所 青葉区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

2 路線 あざみ野中学校通り、たまプラーザ駅周辺

空き樹の補植

高木 32 本、低木 113 本

良好な維持管理

黒須田第 133 号線・寺家第 7 号線（もみの木台～あざみ野駅）、新横浜元石川線（美しが丘公園～あざみ野駅）ほか 計 1,765 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 鉄町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 すずき野三丁目地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

地元 NPO と連携した花と緑の風土づくり・普及啓発（フラワーダイアログ）に関するプログラムの実施

地域の花いっぱいにつながる取組

青葉台第三公園ほか 93 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

543 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

5 か所 荏田北保育園、青葉台小学校、市ヶ尾小学校、奈良の丘小学校、あかね台中学校

緑の維持管理

4 か所 荏田保育園、鉄小学校、つつしが丘小学校、鴨志田中学校



1 緑地保全制度による新規指定
(恩田町特別緑地保全地区)



1 保全した樹林地の整備
(もえぎ野ふれあいの樹林)



8 水田の保全
(奈良町)



12 市民農園の開設
(新石川四丁目)



23 地域の花いっぱいにつながる取組み
(市ヶ尾町公園)

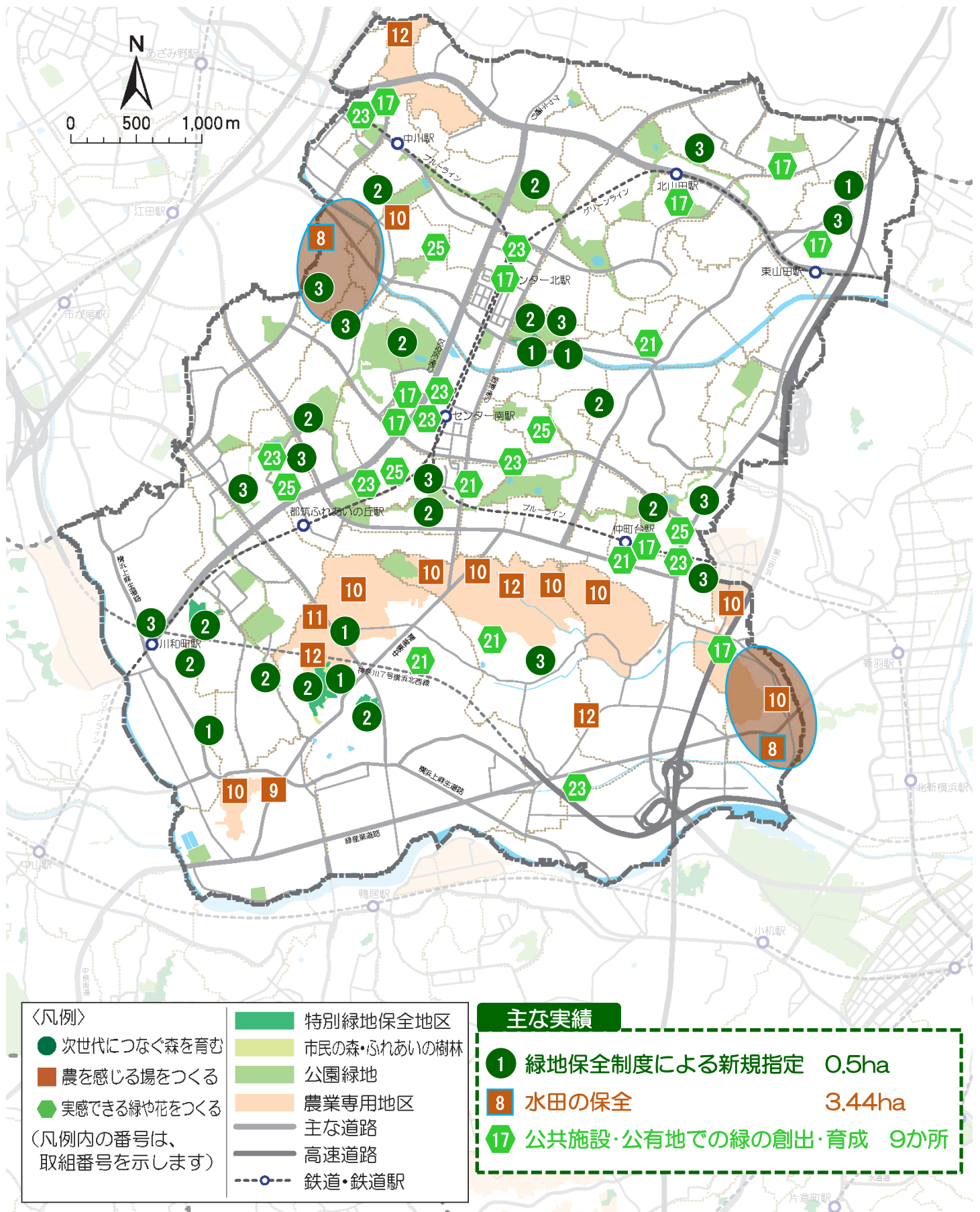


25 小学校での緑の創出・育成
(奈良の丘小学校ビオトープ)

5 各区の実績
青葉区



都筑区



- 〈凡例〉
- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - ◆ 実感できる緑や花をつくる
 - (凡例内の番号は、取組番号を示します)
- 特別緑地保全地区
 - 市民の森・ふれあいの樹林
 - 公園緑地
 - 農業専用地区
 - 主な道路
 - 高速道路
 - 鉄道・鉄道駅

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 0.5ha
- ⑧ 水田の保全 3.44ha
- ⑰ 公共施設・公有地での緑の創出・育成 9か所

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.1ha 川和町

源流の森保存地区

0.4ha 東山田町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 池辺町滝ヶ谷戸特別緑地保全地区、大棚町特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

2 箇所 大棚町特別緑地保全地区、池辺市民の森

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

5 箇所 池辺町八所谷戸特別緑地保全地区、池辺市民の森、川和市民の森、川和緑地、茅ヶ崎緑地

維持管理（公園）

8 箇所 牛久保公園、大塚・歳勝土遺跡公園、大原みねみち公園、鴨池公園、せせらぎ公園、月出松公園、都筑中央公園、山崎公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

15 件 荏田東四丁目、荏田南町、荏田南一丁目（2件）、大棚西、大丸（2件）、川和町、北山田七丁目、新栄町、茅ヶ崎南四丁目（2件）、仲町台三丁目、東方町、東山田町

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

3.44ha 荏田南町、中川四丁目、大熊町、荏田東町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1 件 佐江戸町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

105.8ha 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）、大熊下水利組合、荏田中川水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、横浜市都筑区東方西部土地改良区、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区、横浜市都筑区都田第一土地改良区、折本農業専用地区観音山協議会

農地縁辺部への植栽

3件 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区

井戸の改修

2地区 横浜市都筑区東方西部土地改良区、横浜市都筑区東方北部土地改良区

土砂流出防止対策

2件 佐江戸宮原農用地利用改善組合、横浜市都筑区東方西部土地改良区

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

1.13ha 池辺町（4か所）、折本町（5か所）、東方町（3か所）

11 多様な主体による農地の利用促進

遊休農地の復元支援

0.28ha 池辺町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.87ha 池辺町、折本町、東方町

市民農園

0.07ha 牛久保町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

2か所 東山田地域ケアプラザ、東山田中学校コミュニティハウス

緑の維持管理

7か所 都筑区庁舎、大熊スポーツ会館、北山田地区センター、センター北広場、センター南広場、中川西地区センター、仲町台地区センター

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

佐江戸北山田線（歴博通り）、中山北山田線ほか 計 2,397 本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

11 本 池辺町（4 本）、大柵町（2 本）、茅ヶ崎南三丁目、仲町台四丁目、
東方町（3 本）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内市立保育園におけるプランターの維持管理、花と緑に関するウォーキングイベントの実施、区庁舎・センター南すきっぷ広場・センター北駅前広場の花壇整備、江川せせらぎ緑道における花壇の植栽

地域の花いっぱいにつながる取組

吾妻山公園ほか 56 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

403 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 か所 大熊保育園、茅ヶ崎東小学校、都筑小学校

緑の維持管理

3 か所 大熊保育園、茅ヶ崎南保育園、みどり保育園



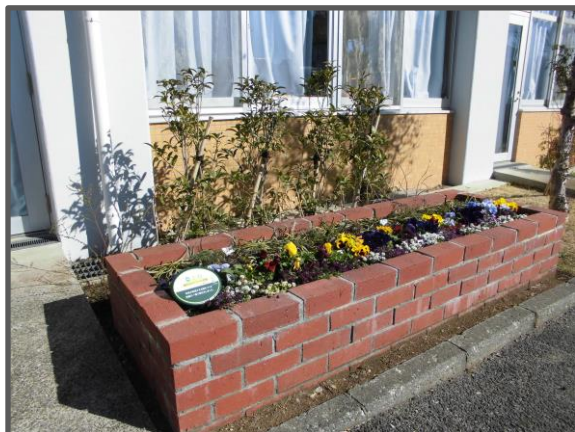
1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（川和町）



8 水田の保全
（大熊町）



11 遊休農地の復元支援
（池辺町）



17 公共施設・公有地での緑の創出
（東山田地域ケアプラザ）



23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（江川せせらぎ緑道における花壇の植栽）

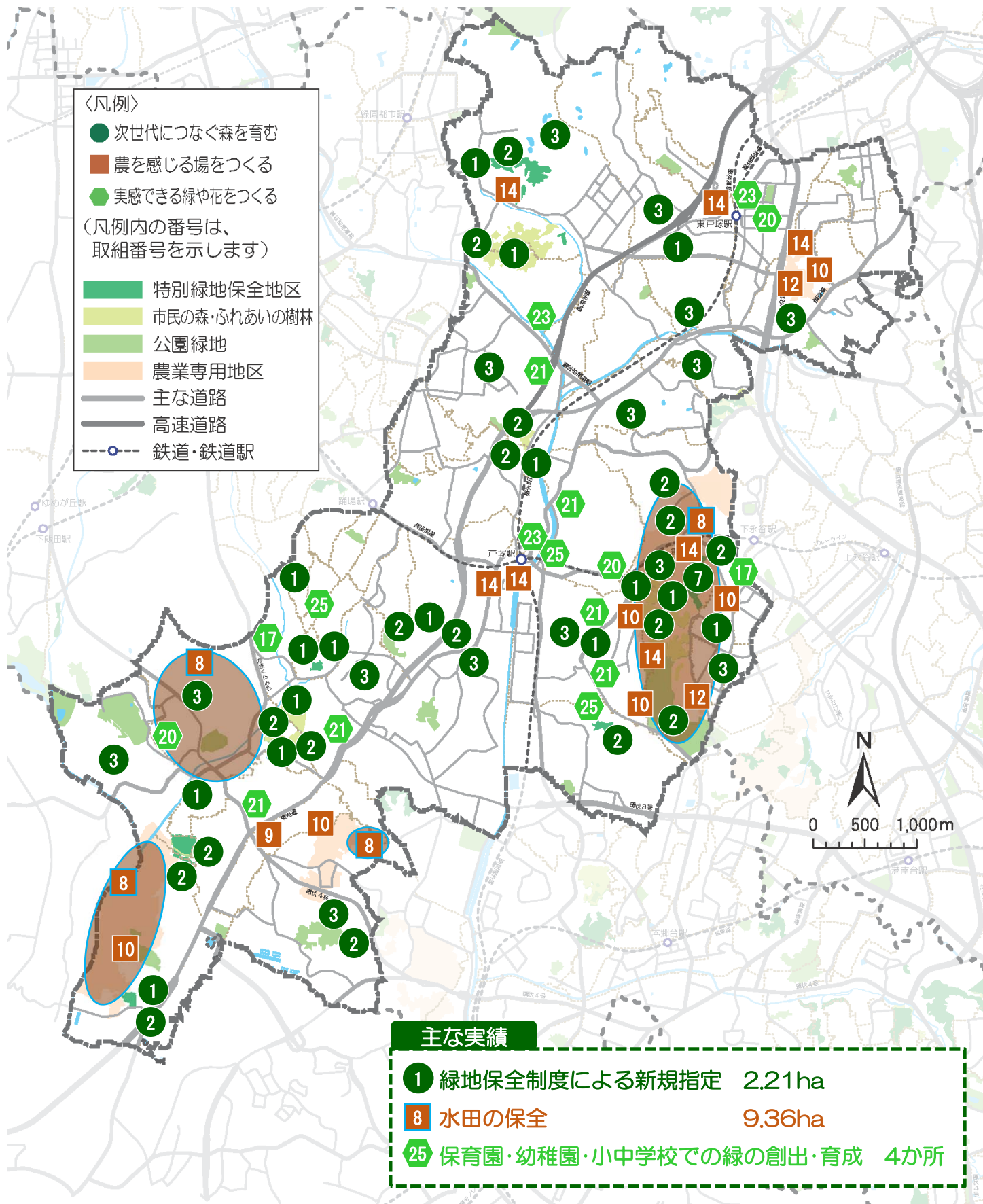


25 小学校での緑の創出・育成
（都筑小学校ピオトープ）

5 各区の実績
都筑区



戸塚区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

1.4ha 上倉田町、川上町、汲沢六丁目、戸塚町、深谷町

源流の森保存地区

0.8ha 名瀬町、舞岡町

寄付緑地等

0.01ha 汲沢四丁目特別緑地保全地区管理用地

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 汲沢四丁目特別緑地保全地区

市民の森等

2 地区 深谷市民の森、舞岡ふるさとの森

保全した樹林地の整備

5 か所 東俣野特別緑地保全地区、（仮称）名瀬・上矢部市民の森、まさかりが淵市民の森、舞岡ふるさとの森、上矢部ふれあいの樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（樹林地）

1 か所 上矢部ふれあいの樹林

保全管理計画の策定（公園）

1 か所 舞岡公園

維持管理（樹林地）

13 か所 （仮称）名瀬・上矢部市民の森、深谷市民の森、まさかりが淵市民の森、ウイトリッヒの森、舞岡ふるさとの森、上矢部ふれあいの樹林、下倉田緑地、富塚八幡緑地、名瀬北緑地、東俣野町緑地、舞岡緑地、舞岡町緑地、俣野緑地

維持管理（公園）

3 か所 小雀公園、舞岡下谷公園、宮谷西公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

24 件 柏尾町（2件）、上倉田町、上柏尾町、上矢部町（2件）、川上町、汲沢町、小雀町、平戸町、名瀬町（3件）、深谷町、舞岡町（2件）、前田町、南舞岡四丁目、俣野町、戸塚町（5件）

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

舞岡ふるさと村虹の家

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

9.36ha 東俣野町、舞岡町、吉田町、深谷町、小雀町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1 件 原宿二丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

46.0ha 横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会、東俣野水利組合

農地縁辺部への植栽

3 件 平戸農業専用地区協議会、横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、舞岡ふるさと村推進協議会

井戸の改修

1 地区 横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会

土砂流出防止対策

1 件 横浜市戸塚区舞岡土地改良区

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.25ha 影取町（2か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.28ha 平戸町、舞岡町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

3件 平戸町、舞岡町、名瀬町

青空市・マルシェ等

4件 東戸塚市民朝市、戸塚区地産地消PR・直売コーナー、舞岡ふるさと村・JA 横浜ハマッ子直売所「舞岡や」、JA 横浜戸塚野菜直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

2か所 宇田川、舞岡ふるさと村虹の家

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

環状2号線（平戸町）、東戸塚西線 計530本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

5件 品濃町、深谷町（3件）、吉田町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

6本 上倉田町（2本）、上矢部町（4本）

維持管理の助成

9本 下倉田町（2本）、原宿二丁目（6本）、吉田町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

阿久和川周辺における土壌整備・シバザクラ植栽、区内鉄道駅における花植えや植栽の維持管理

地域の花いっぱいにつながる取組

舞岡川遊水地公園ほか129か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

460本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

1 場所 倉田小学校

緑の維持管理

3 場所 倉田小学校、東戸塚小学校、汲沢中学校

5 各区の実績
戸塚区



1

緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（上倉田町）



2

森の維持管理
（上矢部ふれあいの樹林）



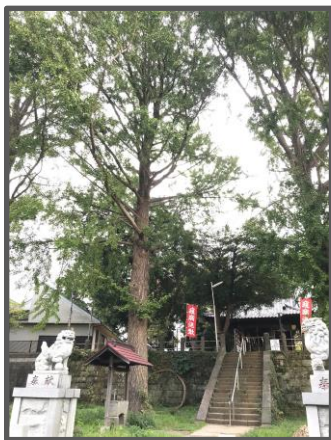
8

水田の保全
（舞岡町）



12

収穫体験農園の開設
（舞岡町）



21

名木古木の保存（新規指定）
（上矢部町）



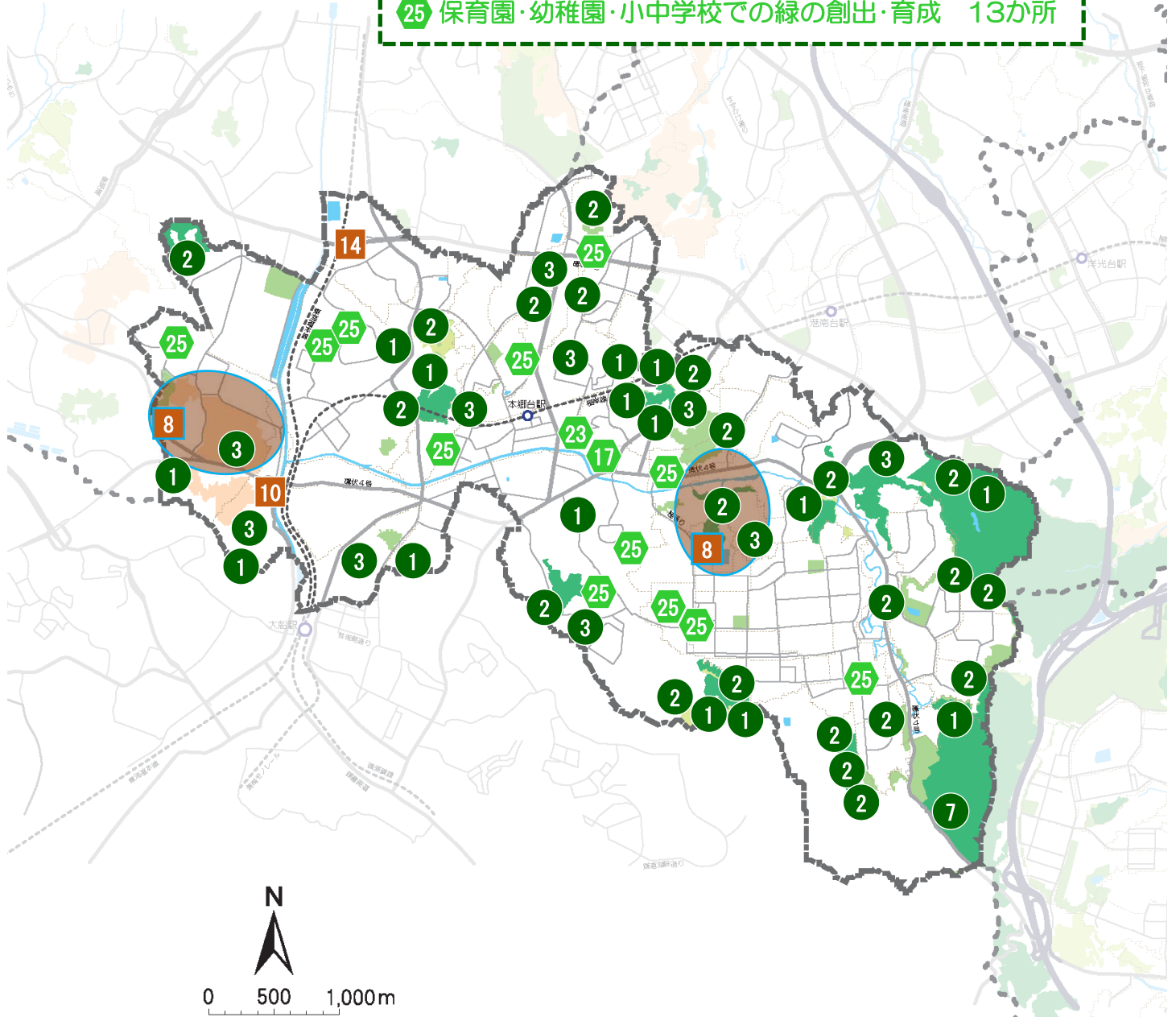
25

小学校での緑の創出・育成
（東戸塚小学校の芝生管理）

栄区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 3.65ha
- ⑧ 水田の保全 2.76ha
- ②⑤ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 13か所



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ◆ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、 取組番号を示します)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 近郊緑地特別保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 -○- 鉄道・鉄道駅
---	---

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市民の森等

0.05ha 鍛冶ケ谷市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

0.6ha 飯島町、笠間五丁目、鍛冶ケ谷二丁目、公田町

源流の森保存地区

3.0ha 庄戸五丁目、田谷町、長尾台町

市による買取り

市民の森等

1 地区 鍛冶ケ谷市民の森

保全した樹林地の整備

6 か所 飯島町特別緑地保全地区、荒井沢市民の森（2か所）、鍛冶ケ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

14 か所 飯島町特別緑地保全地区、野七里特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ケ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、金井緑地、上郷・中野緑地、公田緑地、公田・荒井沢緑地、小菅ケ谷緑地、小菅ケ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地

維持管理（公園）

8 か所 上郷一号緑地、上郷二号緑地、上郷五号緑地、上郷七号緑地、上郷八号緑地、上郷九号緑地、小菅ケ谷北公園、本郷ふじやま公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

14 件 笠間二丁目、鍛冶ケ谷一丁目、亀井町、上郷町、公田町（4件）、小菅ケ谷二丁目（2件）、小菅ケ谷三丁目、小菅ケ谷四丁目、田谷町、長尾台町

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

横浜自然観察の森自然観察センター

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

2.76ha 上郷町、田谷町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

4.8ha 横浜市栄区长尾台土地改良区

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 長沼町

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1か所 栄区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

庄戸西線、飯島本郷台通りほか 計 568 本

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

いたち川の桜ライトアップ、オープンガーデンの開催、公園愛護会への花苗等の支援

地域の花いっぱいにつながる取組

飯島町久保公園ほか 47 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

199 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

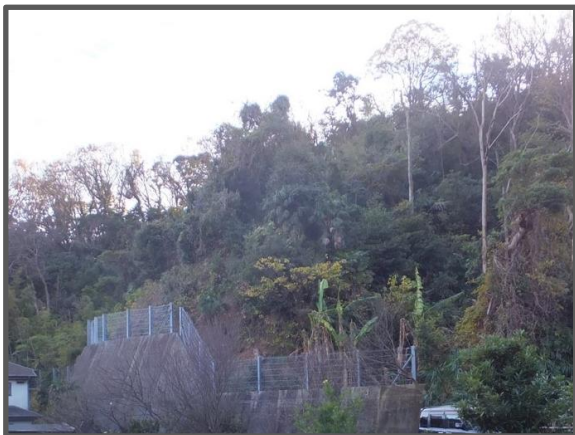
緑の創出

4 か所 公田小学校、西本郷小学校、本郷台小学校、桂台中学校

緑の維持管理

9 か所 飯島保育園、桂台保育園、上郷保育園、公田保育園、飯島小学校、公田小学校、小山台小学校、千秀小学校、本郷小学校

5 各区の実績
栄区



1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（長尾台町）



2 森の維持管理
（飯島市民の森）



2 森の維持管理
（上郷八号緑地）



8 水田の保全
（田谷町）

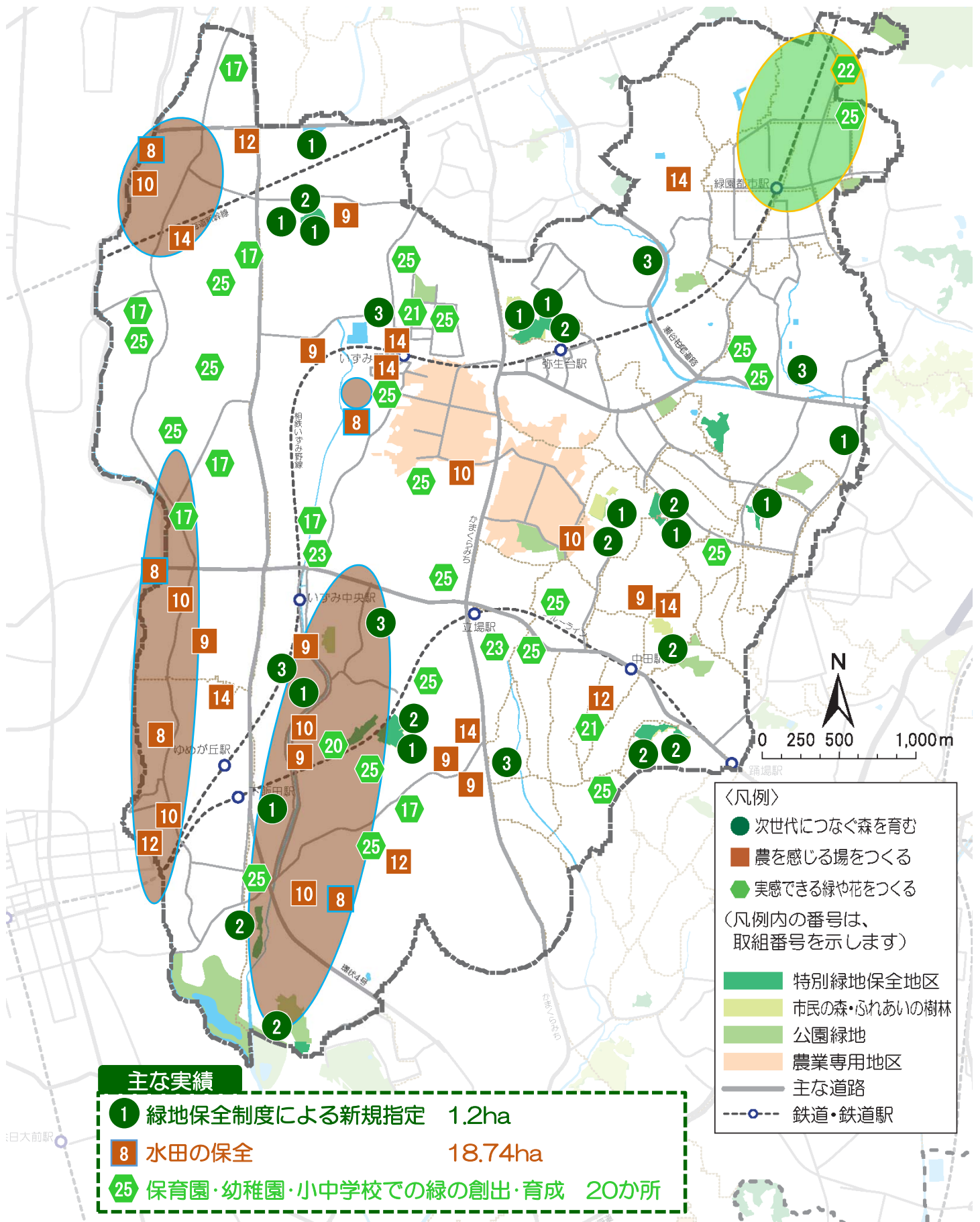


23 地域の花いっぱいにつながる取組
（上之公園）



25 小学校での緑の創出・育成
（公田小学校の芝生化）

泉区



主な実績

- 1 緑地保全制度による新規指定 1.2ha
- 8 水田の保全 18.74ha
- 25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 20か所

- 〈凡例〉
- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - ◆ 実感できる緑や花をつくる
- (凡例内の番号は、取組番号を示します)
- 特別緑地保全地区
 - 市民の森・ふれあいの樹林
 - 公園緑地
 - 農業専用地区
 - 主な道路
 - 鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.2ha 岡津町金堀谷特別緑地保全地区（指定拡大）

緑地保存地区

0.1ha 岡津町

源流の森保存地区

0.9ha 和泉町（4か所）

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1地区 和泉町早稲田特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

5か所 古橋市民の森、新橋市民の森（2か所）、中田宮の台市民の森、泉の森ふれあい樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

8か所 古橋市民の森、新橋市民の森、中田宮の台市民の森、泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、中田ふれあいの樹林、和泉町早稲田緑地、鯉ヶ久保緑地

維持管理（公園）

2か所 鍋屋の森、天王森泉公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

14件 和泉町（7件）、和泉中央南三丁目、和泉中央南五丁目、岡津町（3件）、新橋町、中田西四丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

18.74ha 和泉町、上飯田町、下飯田町

水源・水路の確保

1か所 泉区下飯田町水利組合

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

8件 和泉が丘一丁目、和泉が丘二丁目、和泉町（3件）、和泉中央南四丁目、中田東四丁目、上飯田町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

68.6ha 柳明水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、泉区下飯田町水利組合、中田緑の大地を守る会、蔵関水利組合

農地縁辺部への植栽

2件 横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会、中田緑の大地を守る会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.39ha 上飯田町（2か所）、下和泉四丁目

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.13ha 上飯田町、中田南三丁目

市民農園

0.14ha 和泉町、下飯田町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

6件 和泉が丘二丁目、新橋町、和泉町（2件）、下飯田町、上飯田町

青空市・マルシェ等

1件 いずみ野即売会

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 下和泉地区センター

緑の維持管理

6か所 泉区庁舎、上飯田地区センター、市有地（いちよう小学校跡地）、市有地（上飯田団地入り口付近）、市有地（向ヶ丘自治会館横）、日向山公園

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

上飯田第 112 号線（弥生台 1 号線）、中田さちが丘線（領家地区）ほか
計 682 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 和泉町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

3 本 和泉町、中田南一丁目（2 本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 緑園都市地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

泉区庁舎、区内公園内花壇、立場駅前の花壇整備

地域の花いっぱいにつながる取組

泉が丘公園ほか 33 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

255 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の維持管理

20 か所
和泉保育園、北上飯田保育園、飯田北いちよう小学校、和泉小学校、いずみ野小学校、伊勢山小学校、岡津小学校、上飯田小学校、葛野小学校、下和泉小学校、中田小学校、中和田南小学校、西が岡小学校、緑園東小学校、泉が丘中学校、いずみ野中学校、岡津中学校、上飯田中学校、中田中学校、中和田中学校



1 緑地保全制度による新規指定
(岡津町金堀谷特別緑地保全地区)



2 森の維持管理
(鍋屋の森)



8 水田の保全
(下飯田町)



10 農景観を良好に維持する活動
(中田緑の大地を守る会)



17 公共施設・公有地での緑の創出
(下和泉地区センター)



23 地域の花いっぱいにつながる取組
(上飯田けやき公園)

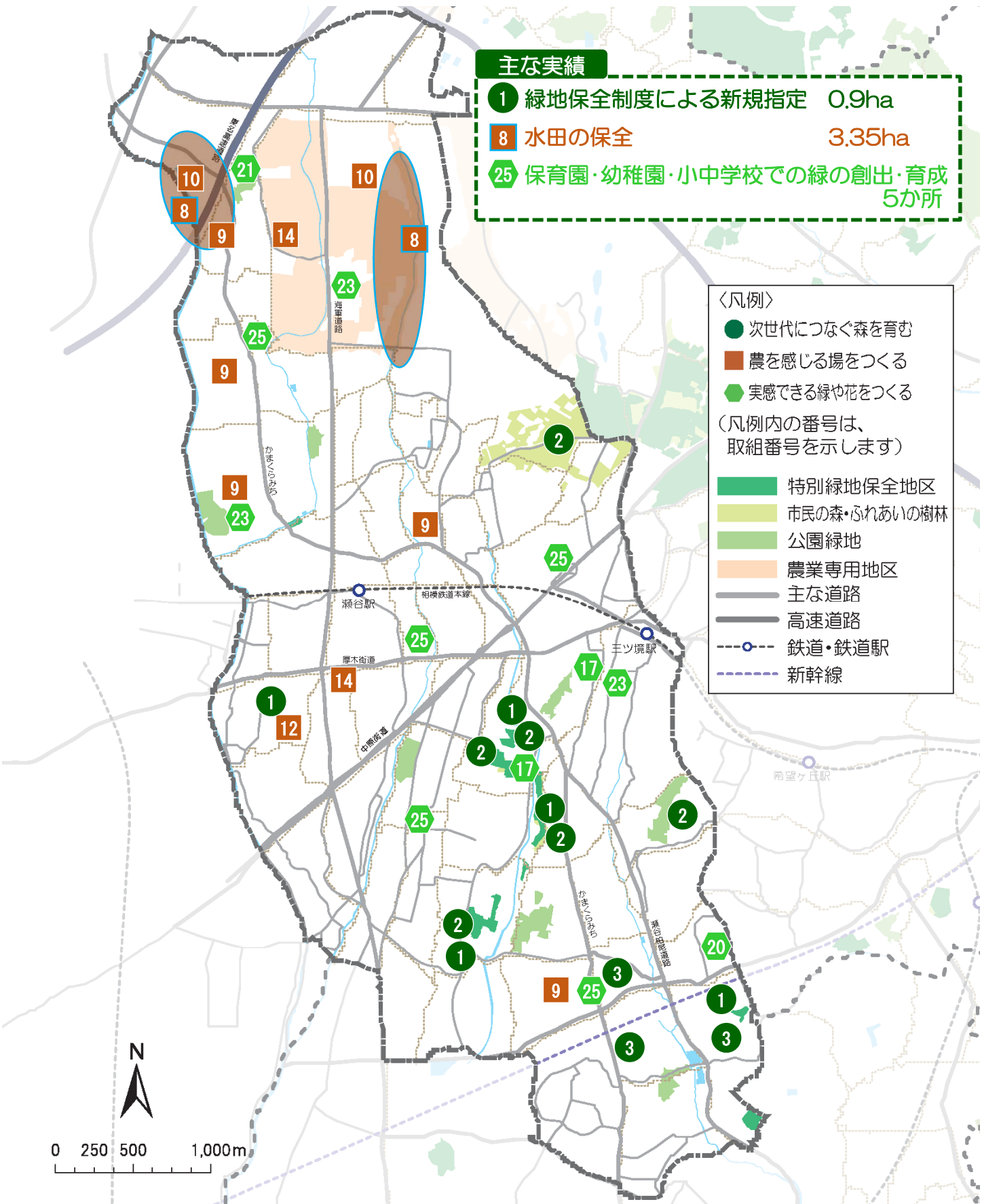
5 各区の実績
泉区



瀬谷区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 0.9ha
- ⑧ 水田の保全 3.35ha
- ⑫ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 5か所



〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- ◆ 実感できる緑や花をつくる

(凡例内の番号は、取組番号を示します)

- 特別緑地保全地区
- 市民の森・ふれあいの樹林
- 公園緑地
- 農業専用地区
- 主な道路
- 高速道路
- 鉄道・鉄道駅
- 新幹線

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.5ha 阿久和南一丁目藤ヶ谷特別緑地保全地区

緑地保存地区

0.1ha 橋戸三丁目

源流の森保存地区

0.3ha 宮沢三丁目

保全した樹林地の整備

2 箇所 宮沢三丁目特別緑地保全地区、宮沢ふれあい樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

5 箇所 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、宮沢緑地、宮沢・蟹沢緑地

維持管理（公園）

1 箇所 長屋門公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

3 件 阿久和東四丁目、阿久和南一丁目、阿久和南二丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

3.35ha 瀬谷町、目黒町

9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

5 件 相沢三丁目、阿久和西四丁目、上瀬谷町、中屋敷一丁目、本郷一丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

81.7ha 八幡耕地整理組合、上瀬谷農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽

1件 八幡耕地整理組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.15ha 下瀬谷一丁目、南瀬谷一丁目、南瀬谷二丁目

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.05ha 橋戸三丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 橋戸三丁目

青空市・マルシェ等

1件 上瀬谷直売所グループ

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

2か所 ニツ橋公園、宮沢ふれあいの水辺

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

環状4号線（海軍道路北部）、環状4号線（瀬谷駅南側）ほか 計362本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1件 阿久和東三丁目

21 名木古木の保存

維持管理の助成

3本 上瀬谷町（3本）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

オープンガーデンの開催（会場の様子をオンラインで公開）、区内 24 公園における花苗支援、二ツ橋公園におけるプランター設置、旧上瀬谷通信施設の海軍広場でのイベント実施、たねダンゴ花壇による国際園芸博覧会の機運醸成

地域の花いっぱいにつながる取組

相沢四丁目公園ほか 36 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

246 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の維持管理

5 か所 瀬谷第二保育園、中屋敷保育園、原小学校、南瀬谷小学校、二ツ橋高等特別支援学校



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（橋戸三丁目）



2 森の維持管理
（瀬谷市民の森）



8 水田の保全
（瀬谷町）



12 収穫体験農園の開設
（橋戸三丁目）



23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（たねダンゴ花壇による国際園芸博覧
会の機運醸成）



25 保育園での緑の創出・育成
（中屋敷保育園）



2021年10月発行（第1版）
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
横浜市中区本町 6-50-10
電話 045-671-2712 FAX 045-224-6627



横浜みどりアップ計画